

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用していただくために必ず、この取扱説明書をお読みください。

施工業者の方へのお願い

大切な書類です。施工後は必ずお客様にお渡しください。

本文中の⊘ 禁止、⚠ 注意 の表示箇所は特に重要です。必ずお守りください。
守れない場合、思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。

⊘ 禁止

- 本製品は隣地との境界を示す目的に使用するものです。
転落防止を目的とした防護柵や、歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
- 塗装済・現場塗装仕上用の場合、年2～3回の水洗いをしてください。
その場合、金属製ブラシや金ペラ等は使用しないでください。表面を傷める可能性があります。
柔らかいナイロンブラシなどを使用してください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落とした後で水洗いしてください。
- 洗浄機での洗浄を行う場合は、必ず噴射角を「拡散」にし、目立たない所で試し洗浄をし、問題がないことを確認してから行ってください。絶対に「直噴」での洗浄はしないでください。パネルが破損する可能性があります。
- 真夏の炎天下での洗浄は避けてください。急激な温度変化によりパネルが収縮する可能性があります。
- 本製品の材質は硬質ポリスチレンフォームを使用しています。
変形や火災の原因となる場合がありますので、火気を近づけたり車の排気ガス等の高熱が直接当たらないようにしてください。また、シンナーなどの有機溶剤の使用は避けてください。
- 事故などの原因になりますので、むやみな改造、仕様変更はしないでください。
- ケガや事故の原因になりますので製品を破損、変形したまま使用しないでください。
- 破損や事故の原因になりますので、重い物を乗せたり、寄りかかったり、ぶら下がったり、強い衝撃などを与えないでください。

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

運搬及び保管

-  **注意**
- 本製品はパネル等に硬質ポリスチレンフォームを使用しています。
硬質ポリスチレンフォーム材は無塗装の部分が長時間直接太陽光のもとに放置されると、紫外線により劣化する恐れがあります。屋外で長時間保管する場合は、必ず養生シートなどで覆ってください。
 - 搬入や施工時の運搬はカド打ちに注意して下さい。傷、へこみ、破損の原因になります。
 - 硬質ポリスチレンフォームは80℃以上になると変形する可能性があります。
高温の物や火気がない場所に保管してください。
 - 当社プライマー（水性）は、凍結させないでください。凍結させると本来の性能を発揮できなくなります。

施工上のご注意

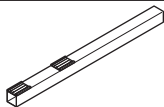
-  **警告**
- 本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
 - 転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。
思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
-  **注意**
- 本製品の強度基準を超えた条件下での使用は避けてください。
 - 正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
 - 本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
 - 本製品の材質は硬質ポリスチレンフォームを使用しています。
施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。
必ず塗料は水性塗料、接着剤は当社規格品または、当社推奨品を使用してください。
 - 硬質ポリスチレンフォーム材同士を接着する場合
[当社規格品] オプション接着剤セット [当社推奨品] (変成シリコン系接着剤) コニシMPX-1
 - 硬質ポリスチレンフォーム材に石材等を接着する場合
[当社推奨品] セメダイン社 タイルエースPro/ニッタイ工業社 EY-21
 - 現場塗装仕上の場合、部材間に隙間や段差が生じる場合があります。この場合、コーキング材にて隙間や段差をなくしてから仕上塗装を行ってください。塗装割れや段差の原因になります。
 - コーキング材は必ず変成シリコン系ノンブリードタイプを使用してください。
 - 当社プライマーを現場にて塗布する場合、気温5℃以下での施工は避けてください。
 - できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮する恐れがあります。
 - 落したり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
 - 車の排気ガスが直接当たる場所や、エアコンの室外機近くなど高温になる場所への設置はしないでください。変形や破損の原因になります。
 - パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
 - 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
 - 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
 - 柱ピッチは、800mm (W08の場合)・400mm (W04の場合) で施工してください。
 - 塗装済は吹き付け塗装仕上、現場塗装仕上用は下塗材（プライマー）塗装済、現場貼り仕上用は生地（プライマー未塗装）の状態で出荷されます。
 - 基礎部のコンクリートには、急結材や海砂を使用しないでください。柱等の腐食の原因になります。

INDEX

	〈塗装済〉	〈現場塗装仕上用〉	〈現場貼り仕上用〉
INDEX	1	1	1
梱包明細表	2～8	2～8	2・6～8
各部名称	9・10	9～11	10・11
基本寸法図	12～16	13～16	15・16
断面図	17～19	18・19	19
1.柱建込み前の確認及び部材の組付	20		
1.電気配線の有無確認	20		
2.障害物等の有無確認	20		
3.端部柱・中間柱・角柱へのベース材取付部品の取付	20		
4.片側埋込み仕様 (GLレベル差150mm以上) の場合	20		
2.基礎工事	20		
1.柱の建込み	20		
2.基礎の打設	20		
3.本体高さ・貼り物重量別 柱仕様一覧	21		
4.本体の施工	21～26・32～39	21～36・38～40	21～32・38・39
1.ベース材取付部品の取付 (柱建込み前)	21	21	21
2.ベース材 W08 (W04) の組付 (柱建込み時)	21	21	21
3.最下部パネルの組付	22・23	22・23	22・23
4.横桟 W08 (W04) の組付	24	24	24
5.パネル2段目以降の組付	25	25	25
6.90° コーナー部のパネルの加工及び組付	26	26	26
7.フリーコーナー部 (鋭角60°～90°・鈍角90°～120°) の施工	—	27～31	27～30
8.横桟上 W08 (W04) の組付	32	32	32
9.角柱側横桟上への「コーナー用笠木受け取付金具」の組付	32	32	32
10.アルミ笠木 (アルミ笠木S)・笠木受け (笠木受けS)・笠木 (笠木S) 端部キャップ・笠木 (笠木S) 連結キャップの組付	33	33	—
11.アルミコーナー笠木・アルミコーナー笠木受け・笠木コーナー連結キャップ・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付	34・35	34・35	—
●アルミ笠木 (アルミ笠木S)・笠木受け (笠木受けS) の種類及び連結	36	36	—
12.アルミ端部カバー・笠木端部キャップの組付 (H18以下)	37	—	—
13.PS端部カバー中間・下 (目地有・無)・PSコーナーカバー中間・下 (目地有・無) の貼付け	38	38	38
14.PS端部カバー上 (目地有・無)・PS端部カバー中間・下 (目地有・無) の貼付け	39	39	39
15.PS笠木 W08 (W04)・PSコーナー笠木の貼付け	39	39	39
16.目地テープの貼付け (現場塗装仕上用の場合)	—	40	—
17.目地切り (目地有の場合)	—	40	—
5.本現場切詰め200ピッチ	41～43		
1.柱位置の変更	41		
2.部品・部材の加工	41～43		
6.本現場切詰め (フリー)	44～47		
1.柱位置の変更	44		
2.部品・部材の加工	44～46		
3.フリー切詰め部本体の組付	47		
7.照明・インターホンの配線及び取付	48・49		
1.取付位置	48		
2.配線	48・49		
3.電線のパネルからの取出し	49		
4.照明・インターホンの取付	49		
8.段差仕様	50～53	50～53	50・51・53
1.段差仕様可否について	50	50	50
2.対応可能段差形状について	50	50	50
3.部材の加工及び組付	50～53	50～53	50・51・53
9.部分的に塗装仕上をする場合	—	—	53
10.注意事項	—	—	53

梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

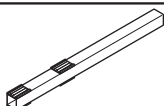
A型端部柱①(2本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
端部柱 ①・②		2
φ4.1×38ナベ木ネジ(表札・照明取付用)		6
取付・取扱説明書		1

A型端部柱②(2本入)セット

※詳細はP.21参照。

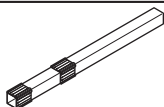
A型中間柱①(1本入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
中間柱 ①・②		1

A型中間柱②(1本入)セット

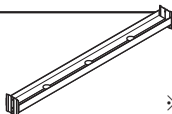
A型角柱(1本入)セット

※詳細はP.21参照。

名称 部材・部品	略図	員数
角柱		1

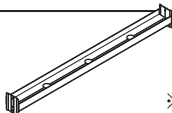
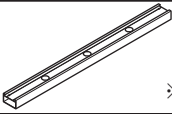
横棧W08(1本入)セット

横棧W04(1本入)セット

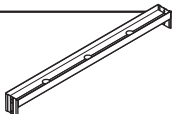
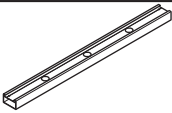
名称 部材・部品	略図	員数
横棧 W08・W04	 ※図はW08の場合	1
φ4×13トラスドリルネジ		2

A型横棧上・ベース材W08セット

A型横棧上・ベース材W04セット

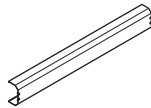
名称 部材・部品	略図	員数
横棧上 W08・W04	 ※図はW08の場合	1
ベース材 W08・W04	 ※図はW08の場合	1
ベース材取付部品		2
φ4×13トラスドリルネジ		12(予備2)

A型コーナー用横棧上・ベース材W08セット

名称 部材・部品	略図	員数
横棧上 W08		1
ベース材 W08		1
笠木受け取付金具		1
ベース材取付部品		2
φ4×13トラスドリルネジ		14(予備2)

梱包明細表〈塗装済〉

■アルミ端部カバー(2枚入)セット

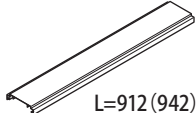
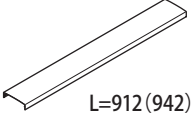
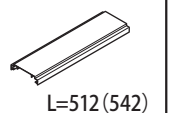
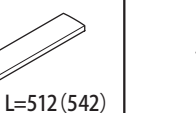
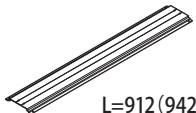
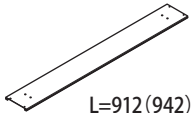
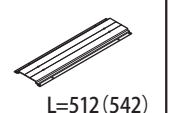
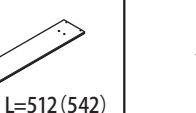
名称 部材・部品	略図	員数
アルミ端部カバー		2
φ4×16特サラ(D6)ドリルネジ		8

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

- A・C型アルミ笠木 W08(独立用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W04(独立用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W08(独立用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W04(独立用)アルミ端部カバー用セット

- A・C型アルミ笠木 W08(独立用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W04(独立用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W08(独立用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W04(独立用)PS端部カバー用セット

名称 部材・部品	略図				員数	
	W08		W04		笠木	笠木S
アルミ笠木 W08・W04(独立用) アルミ笠木S W08・W04(独立用)	 L=912(942)	 L=912(942)	 L=512(542)	 L=512(542)	1	
笠木受け W08・W04(独立用) 笠木受けS W08・W04(独立用)	 L=912(942)	 L=912(942)	 L=512(542)	 L=512(542)	1	
笠木 端部キャップ 笠木S 端部キャップ					2	
φ4×25トラスドリルネジ					4	
φ4×18トラスタッピングネジ1種		—		—	4	—
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		—	4

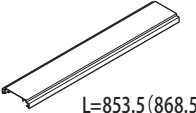
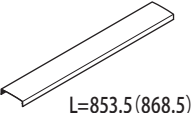
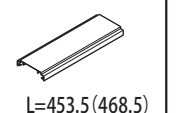
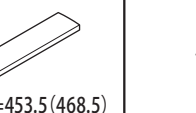
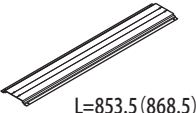
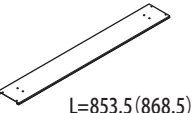
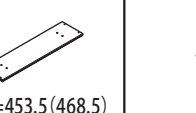
※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

- A・C型アルミ笠木 W08(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W04(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W08(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W04(端部用)アルミ端部カバー用セット

- A・C型アルミ笠木 W08(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W04(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W08(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W04(端部用)PS端部カバー用セット

名称 部材・部品	略図				員数	
	W08		W04		笠木	笠木S
アルミ笠木 W08・W04(端部用) アルミ笠木S W08・W04(端部用)	 L=853.5(868.5)	 L=853.5(868.5)	 L=453.5(468.5)	 L=453.5(468.5)	1	
笠木受け W08・W04(端部用) 笠木受けS W08・W04(端部用)	 L=853.5(868.5)	 L=853.5(868.5)	 L=453.5(468.5)	 L=453.5(468.5)	1	
笠木 端部キャップ 笠木S 端部キャップ					1	
笠木 連結キャップ 笠木S 連結キャップ					1	
φ4×25トラスドリルネジ					4	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	2
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		—	2

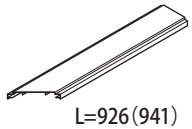
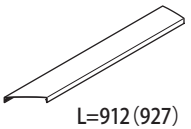
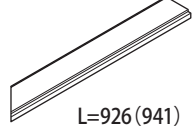
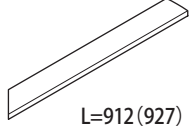
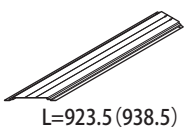
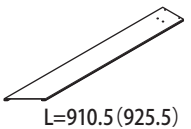
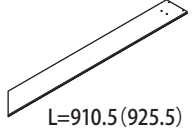
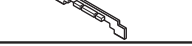
※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

- A・C型アルミコーナー笠木(A) W08(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミコーナー笠木(B) W08(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミコーナー笠木S(A) W08(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミコーナー笠木S(B) W08(端部用)アルミ端部カバー用セット

- A・C型アルミコーナー笠木(A) W08(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミコーナー笠木(B) W08(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミコーナー笠木S(A) W08(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミコーナー笠木S(B) W08(端部用)PS端部カバー用セット

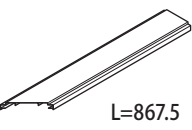
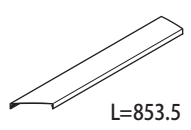
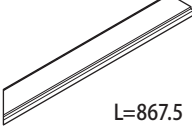
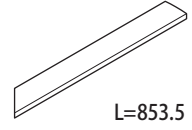
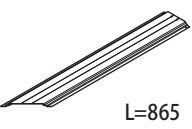
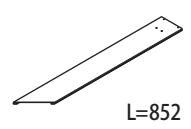
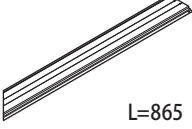
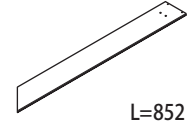
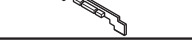
名称 部材・部品	略図				員数	
	(A)		(B)			
	笠木	笠木S	笠木	笠木S	笠木	笠木S
アルミコーナー 笠木 W08(端部用) アルミコーナー笠木S W08(端部用)	 L=926(941)	 L=912(927)	 L=926(941)	 L=912(927)	1	
コーナー笠木受け W08(端部用) コーナー笠木受けS W08(端部用)	 L=923.5(938.5)	 L=910.5(925.5)	 L=923.5(938.5)	 L=910.5(925.5)	1	
笠木 端部キャップ 笠木S 端部キャップ					1	
コーナー笠木 連結キャップ コーナー笠木S 連結キャップ					1	
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2	—
φ4×25トラスドリルネジ					2	
φ4×20トラスネジ3種					2	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	2
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		—	2

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

- A・C型アルミコーナー笠木(A) W08(連棟用)セット
- A・C型アルミコーナー笠木S(A) W08(連棟用)セット

- A・C型アルミコーナー笠木(B) W08(連棟用)セット
- A・C型アルミコーナー笠木S(B) W08(連棟用)セット

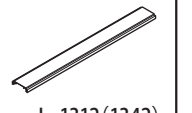
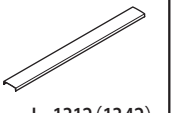
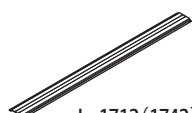
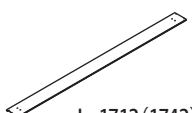
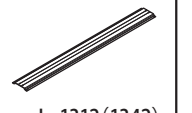
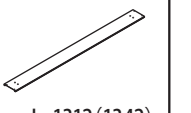
名称 部材・部品	略図				員数	
	(A)		(B)			
	笠木	笠木S	笠木	笠木S	笠木	笠木S
アルミコーナー 笠木 W08(連棟用) アルミコーナー笠木S W08(連棟用)	 L=867.5	 L=853.5	 L=867.5	 L=853.5	1	
コーナー笠木受け W08(連棟用) コーナー笠木受けS W08(連棟用)	 L=865	 L=852	 L=865	 L=852	1	
笠木 連結キャップ 笠木S 連結キャップ					1	
コーナー笠木 連結キャップ コーナー笠木S 連結キャップ					1	
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2	—
φ4×25トラスドリルネジ					2	
φ4×20トラスネジ3種					2	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

- A・C型アルミ笠木 W16(独立用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W12(独立用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W16(独立用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W12(独立用)アルミ端部カバー用セット

- A・C型アルミ笠木 W16(独立用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W12(独立用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W16(独立用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W12(独立用)PS端部カバー用セット

名称 部材・部品	略図				員数	
	W16		W12		笠木	笠木S
アルミ笠木 W16・W12(独立用) アルミ笠木S W16・W12(独立用)	 L=1712(1742)	 L=1712(1742)	 L=1312(1342)	 L=1312(1342)	1	
笠木受け W16・W12(独立用) 笠木受けS W16・W12(独立用)	 L=1712(1742)	 L=1712(1742)	 L=1312(1342)	 L=1312(1342)	1	
笠木 端部キャップ 笠木S 端部キャップ					2	
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2	—
φ4×25トラスドリルネジ					8	
φ4×18トラスタッピングネジ1種		—		—	4	—
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		—	4

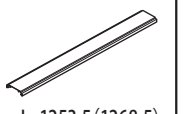
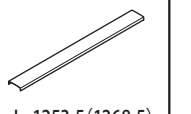
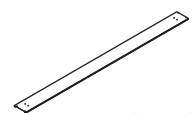
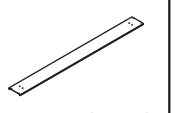
※()寸法はPS端部カバーの場合です。

梱包明細表〈塗装済〉

〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

- A・C型アルミ笠木 W16(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W12(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W16(端部用)アルミ端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W12(端部用)アルミ端部カバー用セット

- A・C型アルミ笠木 W16(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木 W12(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W16(端部用)PS端部カバー用セット
- A・C型アルミ笠木S W12(端部用)PS端部カバー用セット

名称 部材・部品	略図				員数	
	W16		W12		笠木	笠木S
アルミ笠木 W16・W12(端部用) アルミ笠木S W16・W12(端部用)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1253.5(1268.5)	 L=1253.5(1268.5)	1	
笠木受け W16・W12(端部用) 笠木受けS W16・W12(端部用)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1653.5(1668.5)	 L=1253.5(1268.5)	 L=1253.5(1268.5)	1	
笠木 端部キャップ 笠木S 端部キャップ					1	
笠木 連結キャップ 笠木S 連結キャップ					1	
φ4×13トラスドリルネジ		—		—	2	—
φ4×25トラスドリルネジ					8	
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	2
φ4×10トラスタッピングネジ1種	—		—		—	2

※()寸法はPS端部カバーの場合です。

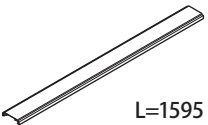
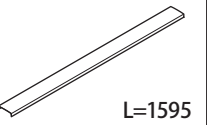
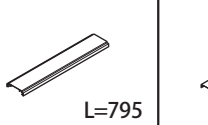
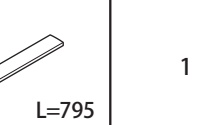
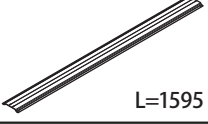
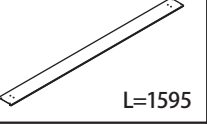
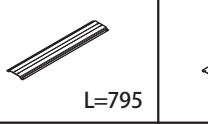
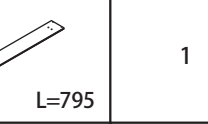
梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

■A・C型アルミ笠木 W16(中間用)セット

■A・C型アルミ笠木 W08(中間用)セット

■A・C型アルミ笠木S W16(中間用)セット

■A・C型アルミ笠木S W08(中間用)セット

名称 部材・部品	略図				員数	
	W16		W08		W16	W08
アルミ笠木 W16・W08(中間用) アルミ笠木S W16・W08(中間用)	 L=1595	 L=1595	 L=795	 L=795	1	
笠木受け W16・W08(中間用) 笠木受けS W16・W08(中間用)	 L=1595	 L=1595	 L=795	 L=795	1	
笠木 連結キャップ 笠木S 連結キャップ					2	
φ4×13トラスドリルネジ		—	—	—	※2	—
φ4×25トラスドリルネジ					8	4
φ4×18トラスタッピングネジ1種					4	

※笠木W16の場合です。

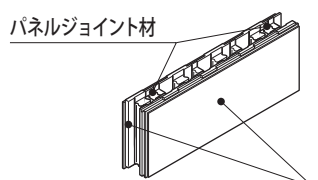
梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

■PSパネル 塗装済(目地有)W08(1セット入)セット

■PSパネル 現場塗装仕上用(目地有)W08(1セット入)セット

■PSパネル 現場貼り仕上用(目地無)W08(1セット入)セット

■PSパネル 現場塗装仕上用(目地無)W08(1セット入)セット

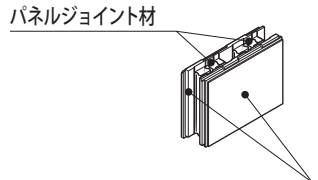
名称 部材・部品	略図	員数
パネル 塗装済(目地有)W08 パネル 現場塗装仕上用(目地有)W08 パネル 現場塗装仕上用(目地無)W08 パネル 現場貼り仕上用(目地無)W08	 ※図は目地有の場合 パネル 塗装済(目地有)W08 現場塗装仕上用(目地有)W08 現場塗装仕上用(目地無)W08 現場貼り仕上用(目地無)W08	2
パネルジョイント材		2

■PSパネル 塗装済(目地有)W04(1セット入)セット

■PSパネル 現場塗装仕上用(目地有)W04(1セット入)セット

■PSパネル 現場貼り仕上用(目地無)W04(1セット入)セット

■PSパネル 現場塗装仕上用(目地無)W04(1セット入)セット

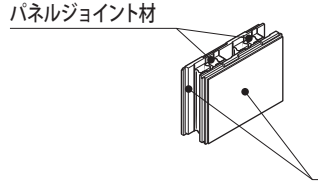
名称 部材・部品	略図	員数
パネル 塗装済(目地有)W04 パネル 現場塗装仕上用(目地有)W04 パネル 現場塗装仕上用(目地無)W04 パネル 現場貼り仕上用(目地無)W04	 ※図は目地有の場合 パネル 塗装済(目地有)W04 現場塗装仕上用(目地有)W04 現場塗装仕上用(目地無)W04 現場貼り仕上用(目地無)W04	2
パネルジョイント材		2

■PSパネル 塗装済(目地有)W04(2セット入)セット

■PSパネル 現場塗装仕上用(目地有)W04(2セット入)セット

■PSパネル 現場貼り仕上用(目地無)W04(2セット入)セット

■PSパネル 現場塗装仕上用(目地無)W04(2セット入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
パネル 塗装済(目地有)W04 パネル 現場塗装仕上用(目地有)W04 パネル 現場塗装仕上用(目地無)W04 パネル 現場貼り仕上用(目地無)W04	 ※図は目地有の場合 パネル 塗装済(目地有)W04 現場塗装仕上用(目地有)W04 現場塗装仕上用(目地無)W04 現場貼り仕上用(目地無)W04	4
パネルジョイント材		4

梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

■PS笠木 塗装済W08セット

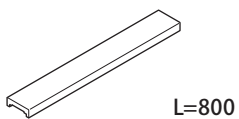
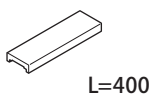
■PS笠木 現場塗装仕上用W08セット

■PS笠木 現場貼り仕上用W08セット

■PS笠木 塗装済W04セット

■PS笠木 現場塗装仕上用W04セット

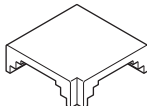
■PS笠木 現場貼り仕上用W04セット

名称 部材・部品	略図		員数
	W08	W04	
PS笠木 塗装済W08・W04 PS笠木 現場塗装仕上用W08・W04 PS笠木 現場貼り仕上用W08・W04	 L=800	 L=400	1

■PSコーナー笠木 塗装済セット

■PSコーナー笠木 現場塗装仕上用セット

■PSコーナー笠木 現場貼り仕上用セット

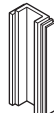
名称 部材・部品	略図	員数
PSコーナー笠木 塗装済 PSコーナー笠木 現場塗装仕上用 PSコーナー笠木 現場貼り仕上用		1

■PS端部カバー中間・下 塗装済(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無)(2個入)セット

■PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地無)(2個入)セット

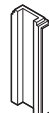
名称 部材・部品	略図	員数
PS端部カバー中間・下 塗装済(目地有) PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有・無) PS端部カバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無)	 ※図は目地有の場合	2

■切詰め用PS端部カバー中間・下 塗装済(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地無)(1個入)セット

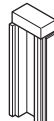
名称 部材・部品	略図	員数
切詰め用PS端部カバー中間・下 塗装済(目地有) 切詰め用PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有・無) 切詰め用PS端部カバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無)	 ※図は目地有の場合	1

■PS端部カバー上 塗装済(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー上 現場塗装仕上用(目地有)(2個入)セット

■PS端部カバー上 現場貼り仕上用(目地無)(2個入)セット

■PS端部カバー上 現場塗装仕上用(目地無)(2個入)セット

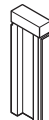
名称 部材・部品	略図	員数
PS端部カバー上 塗装済(目地有) PS端部カバー上 現場塗装仕上用(目地有・無) PS端部カバー上 現場貼り仕上用(目地無)	 ※図は目地有の場合	2

■切詰め用PS端部カバー上 塗装済(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー上 現場塗装仕上用(目地有)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー上 現場貼り仕上用(目地無)(1個入)セット

■切詰め用PS端部カバー上 現場塗装仕上用(目地無)(1個入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
切詰め用PS端部カバー上 塗装済(目地有) 切詰め用PS端部カバー上 現場塗装仕上用(目地有・無) 切詰め用PS端部カバー上 現場貼り仕上用(目地無)	 ※図は目地有の場合	1

梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

■PSコーナーカバー中間・下 塗装済(目地有)(1個入)セット

■PSコーナーカバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有)(1個入)セット

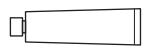
■PSコーナーカバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無)(1個入)セット

■PSコーナーカバー中間・下 現場塗装仕上用(目地無)(1個入)セット

名称 部材・部品	略図	員数
PS端部コーナーカバー中間・下 塗装済(目地有) PS端部コーナーカバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有・無) PS端部コーナーカバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無)	 ※図は目地有の場合	1

梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

接着剤セット

名称 部材・部品	略図	員数
接着剤	 120ml	1

梱包明細表〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉

段差セット

名称 部材・部品	略図	員数
笠木受け取付金具(段差用)		1
φ4×14トラスドリルネジ		2
φ4×12トラス3種ネジ		2

梱包明細表〈現場塗装仕上用〉

目地テープセット

名称 部材・部品	略図	員数
目地テープ	 50mm×45m	1

プライマー(100ml)・刷毛セット

名称 部材・部品	略図	員数
プライマー(100ml)	 100ml	1
刷毛		1

プライマーセット(1Kg)

名称 部材・部品	略図	員数
プライマー(1Kg)	 1Kg	1

プライマーセット(10Kg)

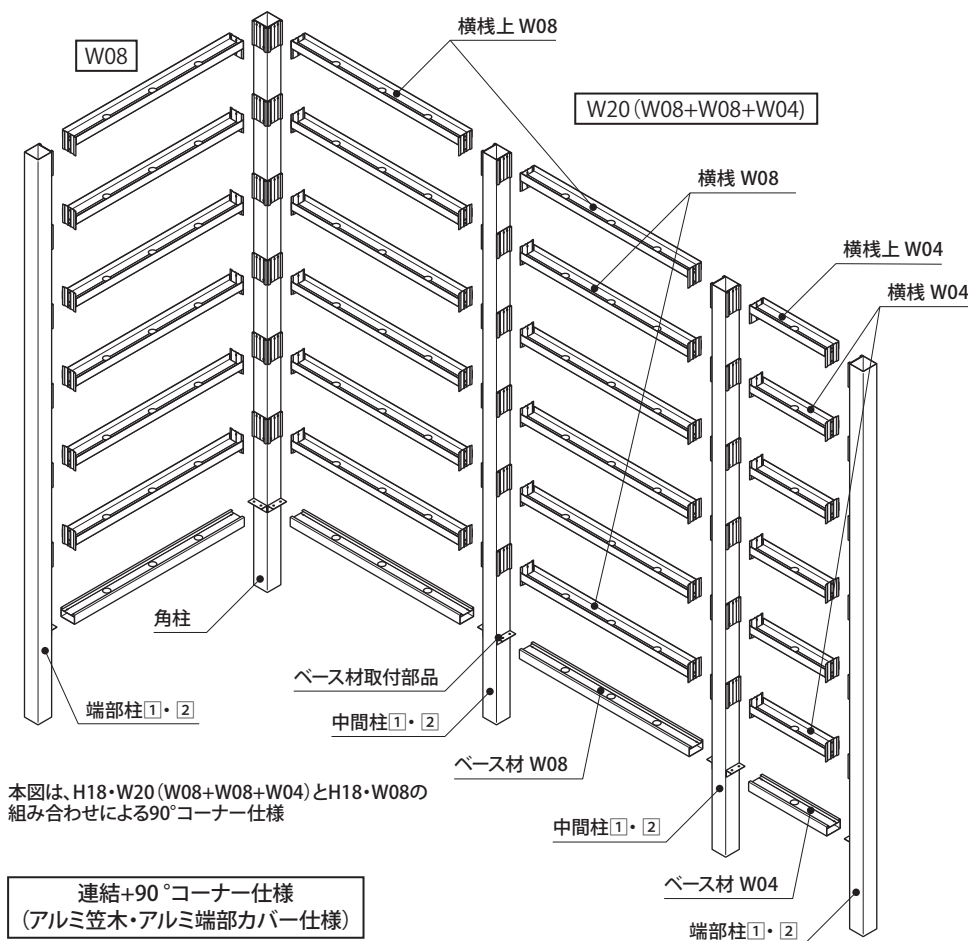
名称 部材・部品	略図	員数
プライマー(10Kg)	 10Kg	1
取付説明書		1

各部名称〈塗装済・現場塗装仕上用〉 アルミ笠木・アルミ端部カバー・PS端部カバー仕様

連結+90°コーナー仕様

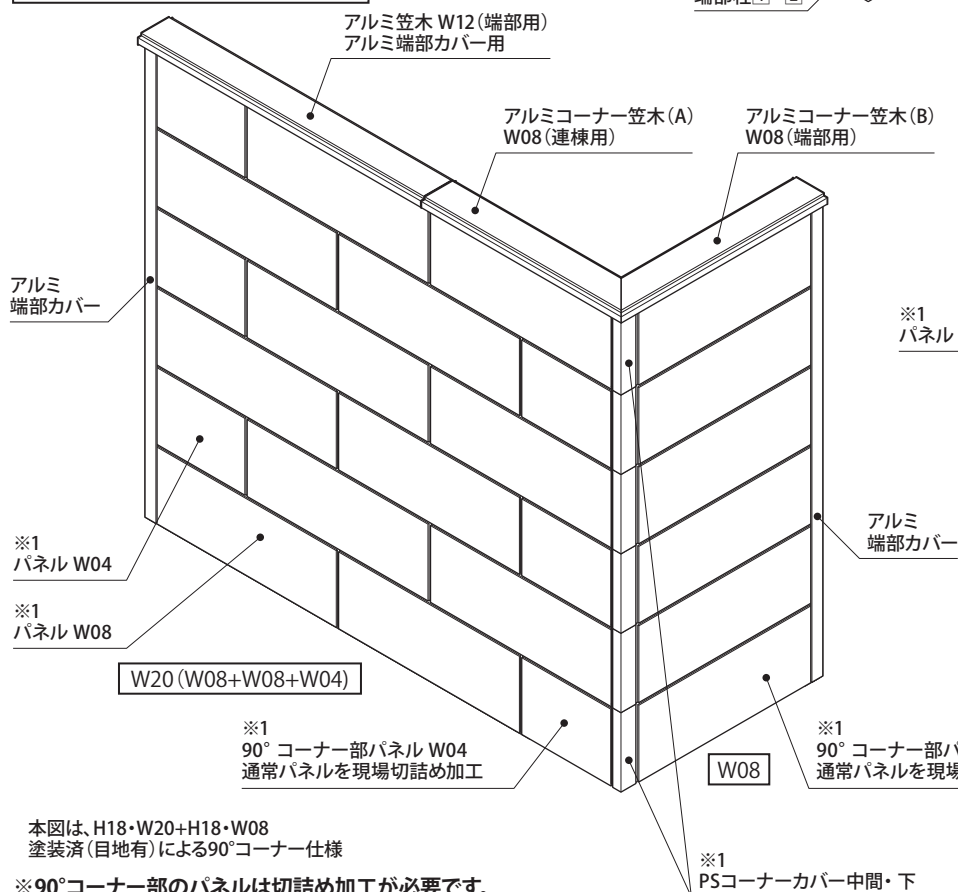
構造材

●アルミ端部カバーは、塗装済・H18以下のみの設定となります。
現場塗装仕上用にはアルミ端部カバーの設定はありません。



本図は、H18・W20 (W08+W08+W04) と H18・W08 の組み合わせによる90°コーナー仕様

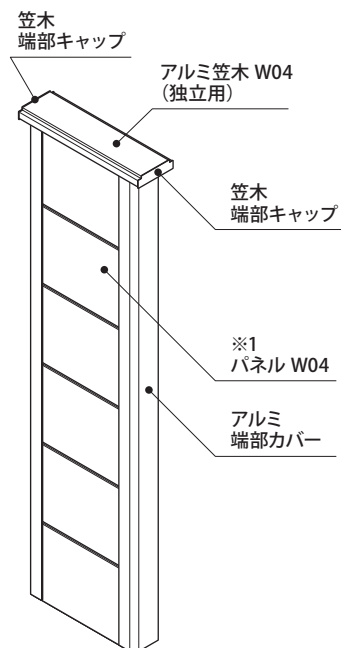
連結+90°コーナー仕様 (アルミ笠木・アルミ端部カバー仕様)



本図は、H18・W20+H18・W08 塗装済 (目地有) による90°コーナー仕様

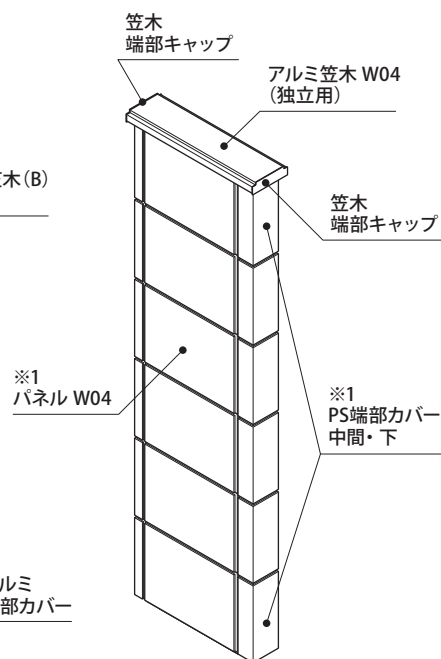
※90°コーナー部のパネルは切詰め加工が必要です。
詳細はP.26を参照してください。

独立仕様 (アルミ端部カバー仕様)



本図は、H18・W04塗装済 (目地有) 仕様

独立仕様 (PS端部カバー仕様)



本図は、H18・W04 (目地有) 仕様

※1 塗装済 (目地有) 現場塗装仕上用 (目地有・無)

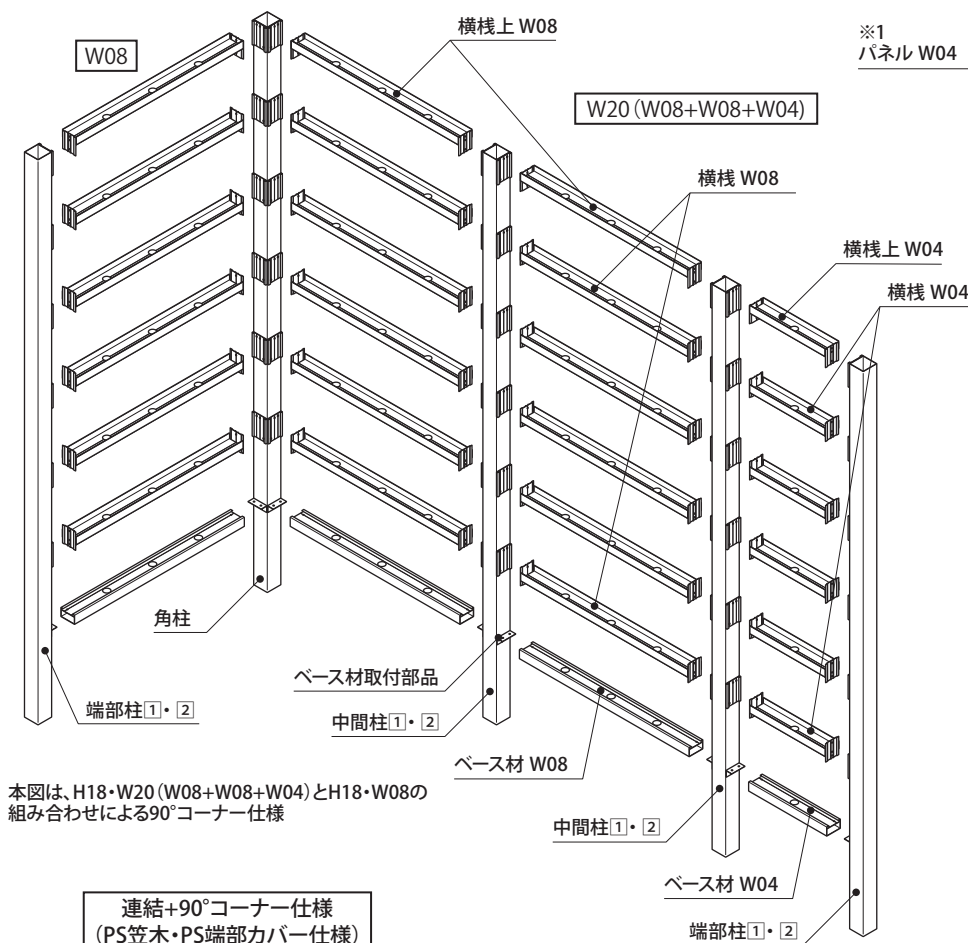
各部名称〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉 PS笠木・PS端部カバー仕様

連結+90°コーナー仕様

●PS笠木仕様は、PS端部カバーのみの設定となります。

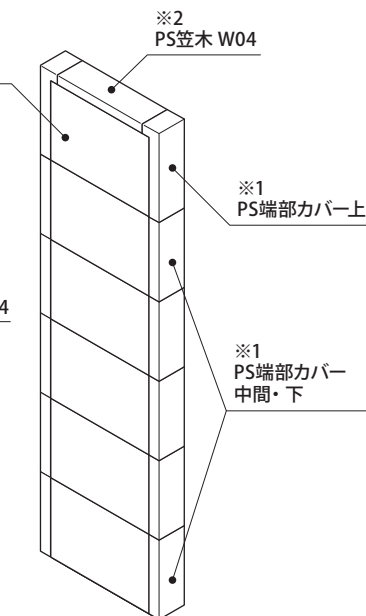
構造材

独立仕様
(PS笠木・PS端部カバー仕様)



本図は、H18・W20 (W08+W08+W04)とH18・W08の組み合わせによる90°コーナー仕様

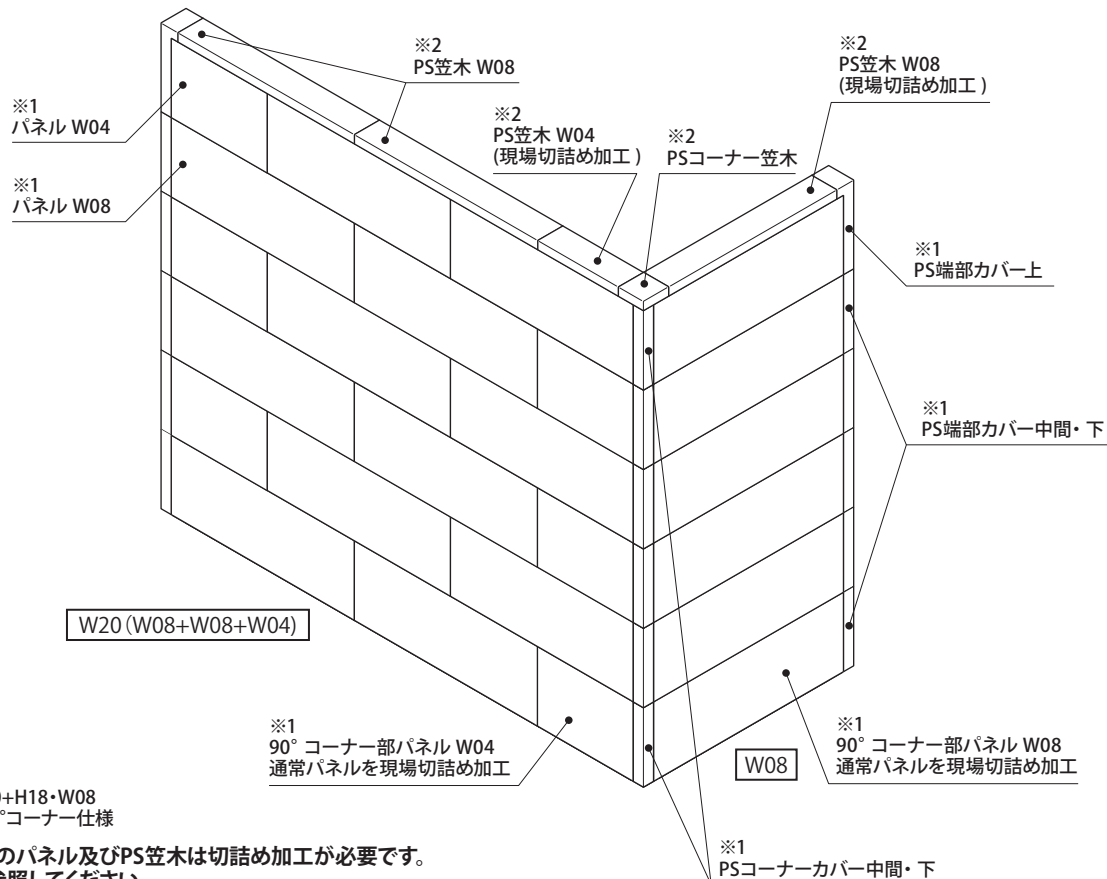
連結+90°コーナー仕様
(PS笠木・PS端部カバー仕様)



本図は、H18・W04 (目地無)仕様

※1 塗装済 (目地有)
現場塗装仕上用 (目地有・無)
現場貼り仕上用 (目地無)

※2 塗装済
現場塗装仕上用
現場貼り仕上用



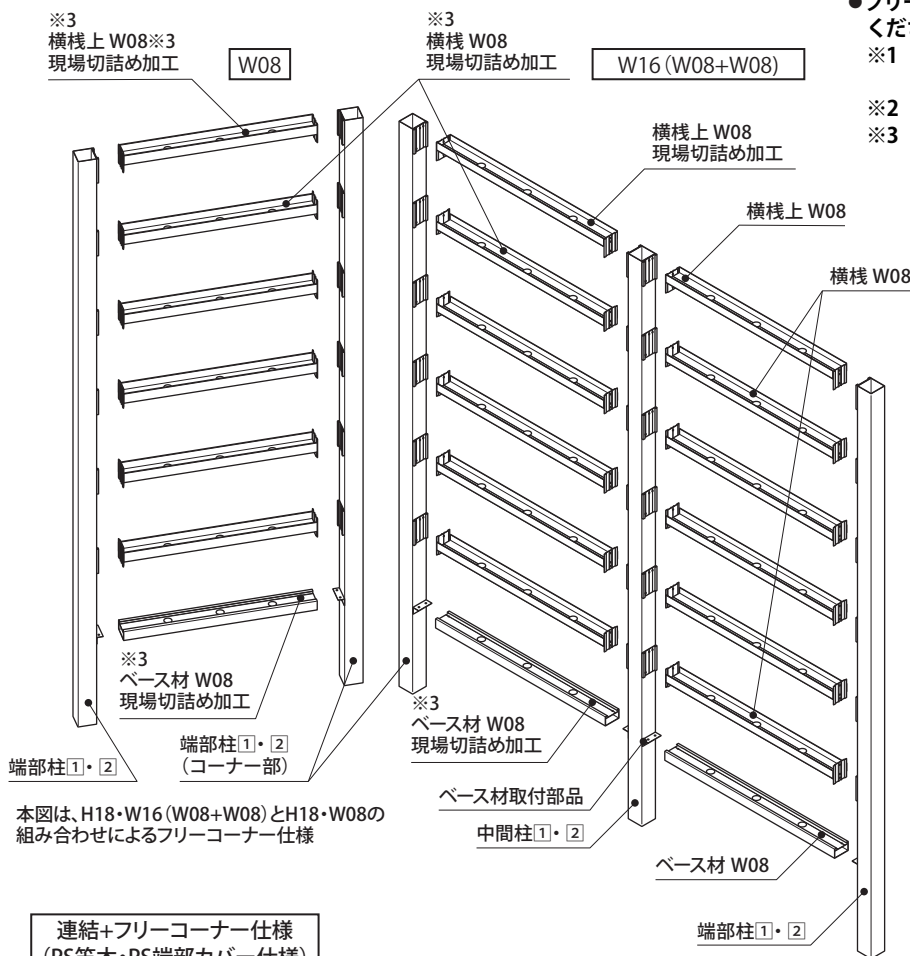
本図は、H18・W20+H18・W08 (目地無)による90°コーナー仕様

※90°コーナー部のパネル及びPS笠木は切詰め加工が必要です。
詳細はP.26を参照してください。

各部名称〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉 PS笠木・PS端部カバー仕様

連結+フリーコーナー仕様

構造材



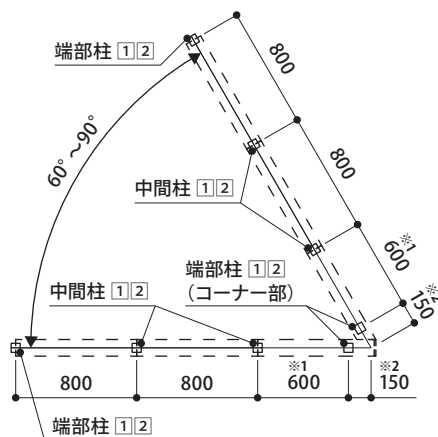
- フリーコーナーは、現場塗装仕上用・現場貼り仕上用のPS笠木・PS端部カバーのみの設定になります。
- コーナー角度は、鋭角 (60° ~ 90°) ・鈍角 (90° ~ 120°) 仕様になります。

●フリーコーナーの場合、コーナー部から施工してください。

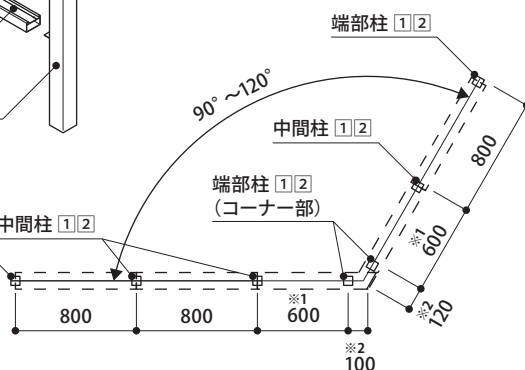
- ※1 フリーコーナー部の最初の柱ピッチは、600mmにしてください。
- ※2 柱芯の交点からの寸法です。
- ※3 フリーコーナー部の柱ピッチは600mmのため、横棧上・横棧・ベース材は現場加工が必要です。(P.28参照)

●フリーコーナー部の柱位置

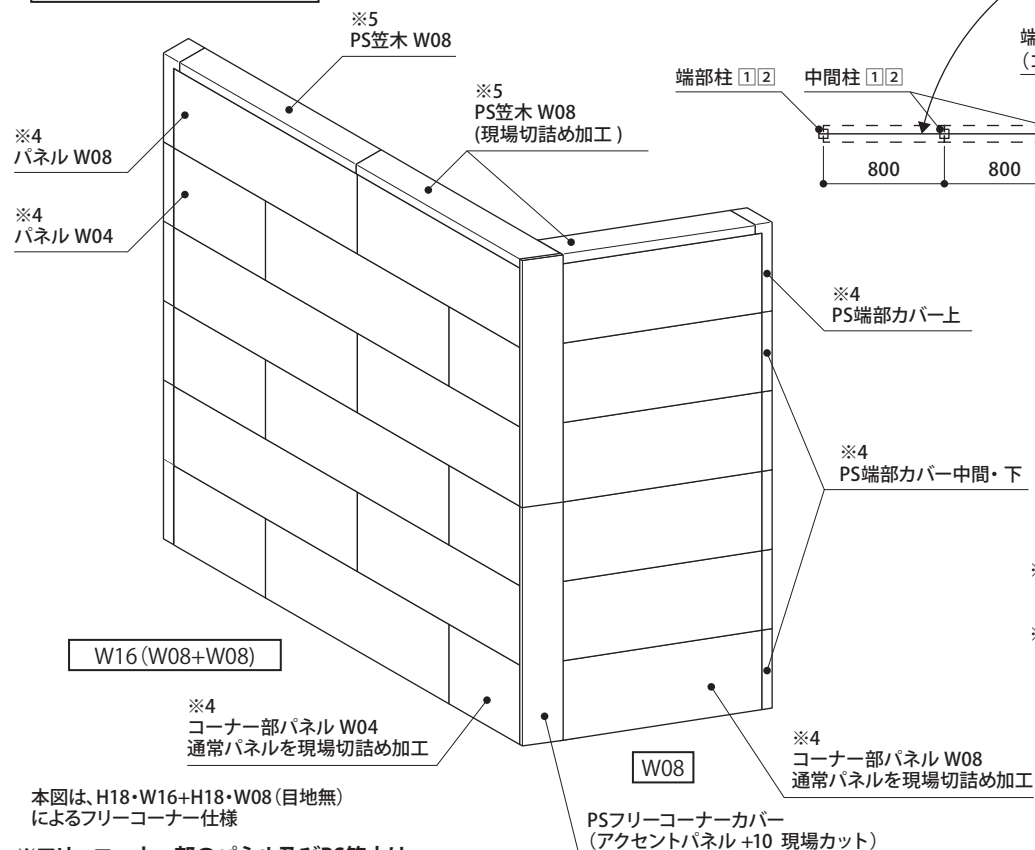
〈鋭角 (60° 以上~90° 未満) の場合〉



〈鈍角 (90° 以上~120° 未満) の場合〉



連結+フリーコーナー仕様 (PS笠木・PS端部カバー仕様)

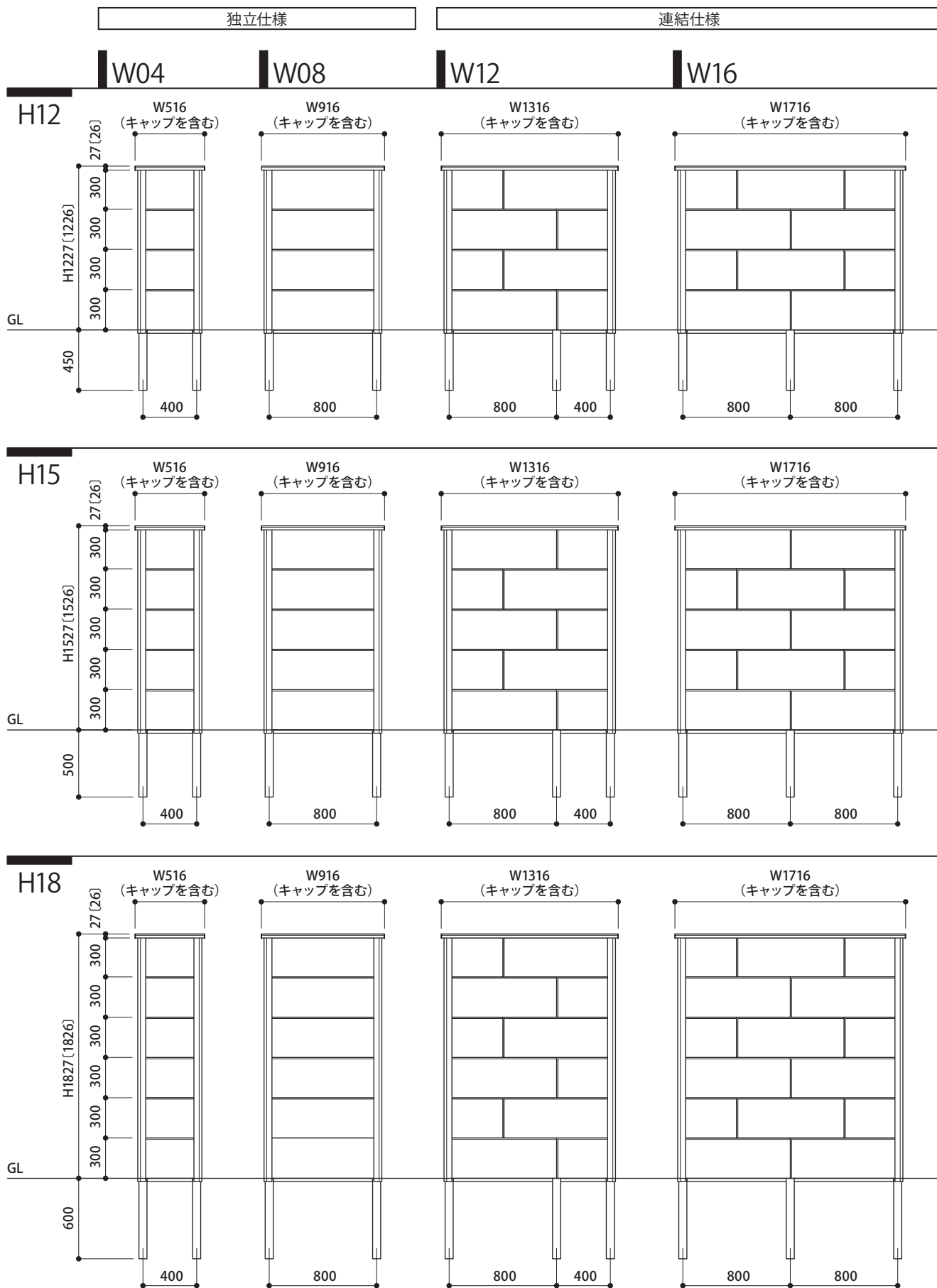


※4 現場塗装仕上用 (目地有・無)
現場貼り仕上用 (目地無)

※5 現場塗装仕上用
現場貼り仕上用

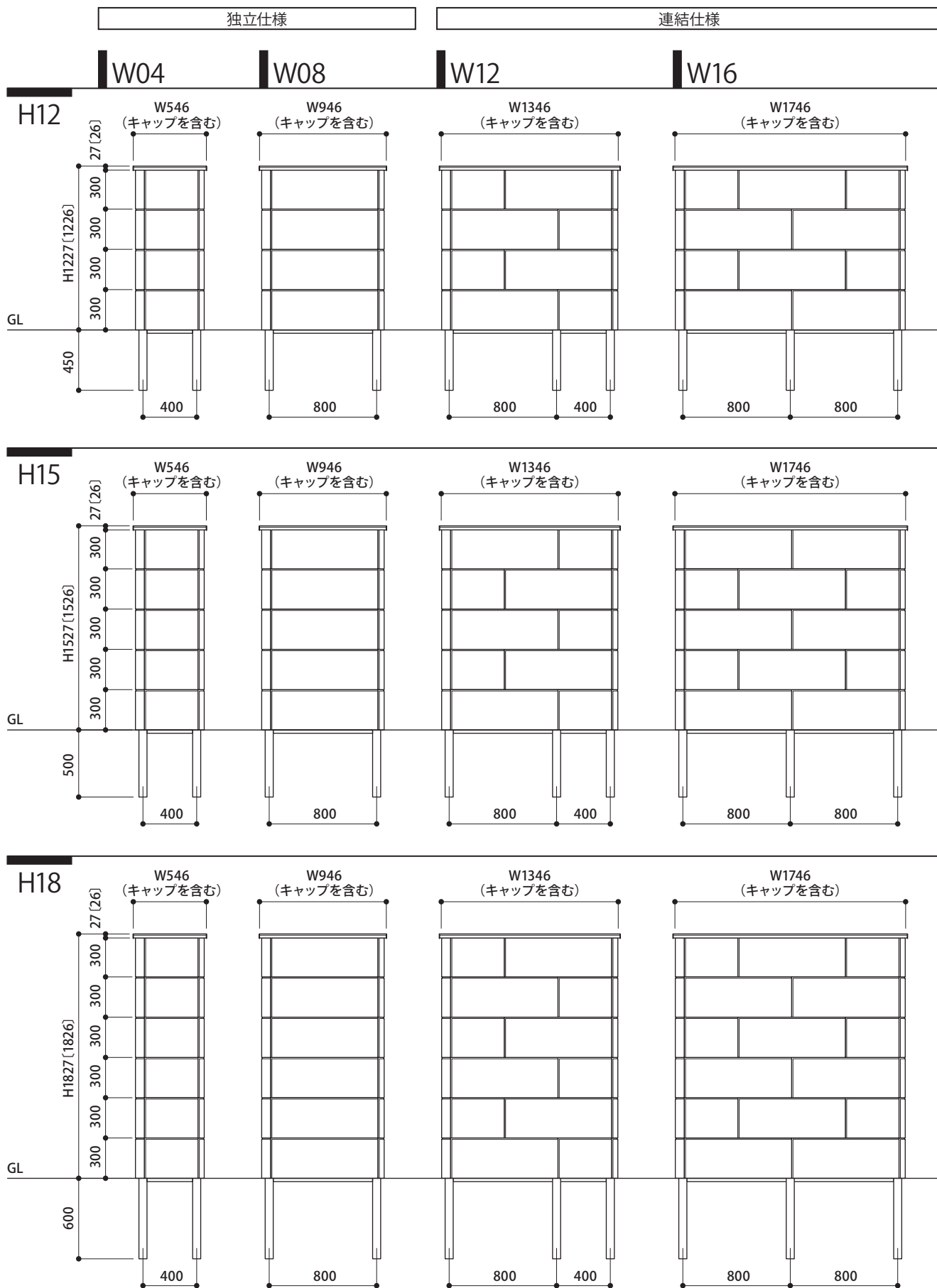
※フリーコーナー部のパネル及びPS笠木は切詰め加工が必要です。詳細はP.27~29を参照してください。

基本寸法図〈塗装済（目地有）〉アルミ笠木・アルミ端部カバー仕様



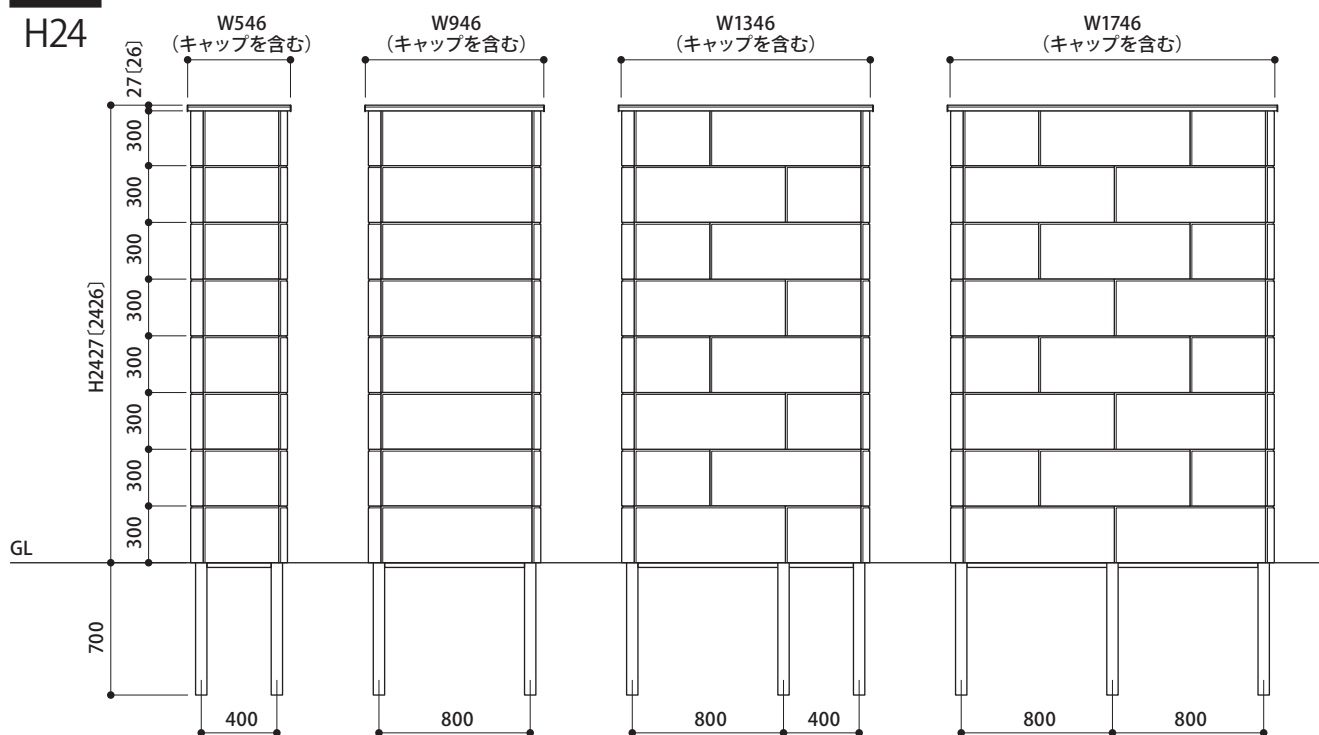
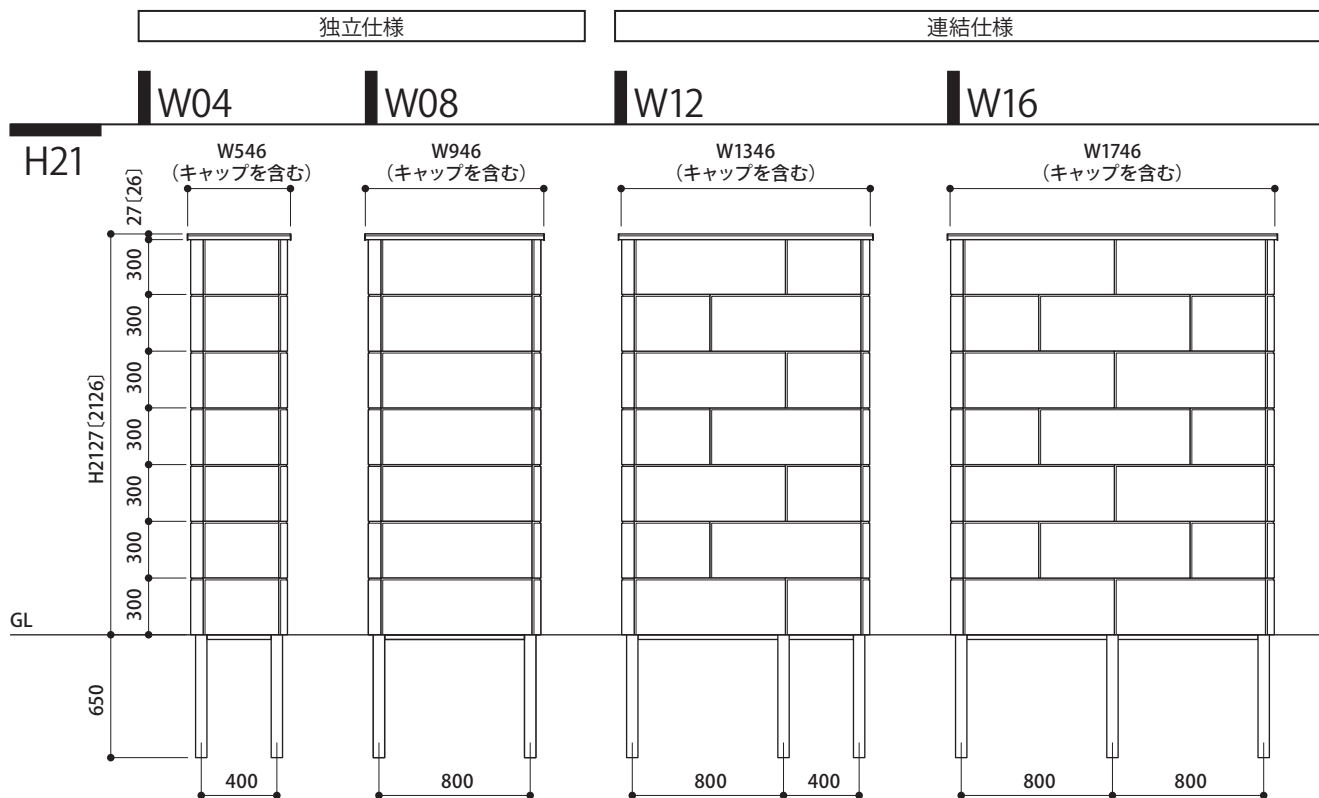
- 図は目地有の場合です。
- 〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。
- アルミ端部カバーの設定は、塗装済のみです。(H18以下)

基本寸法図〈塗装済（目地有）・現場塗装仕上用（目地有・無）〉アルミ笠木・PS端部カバー仕様



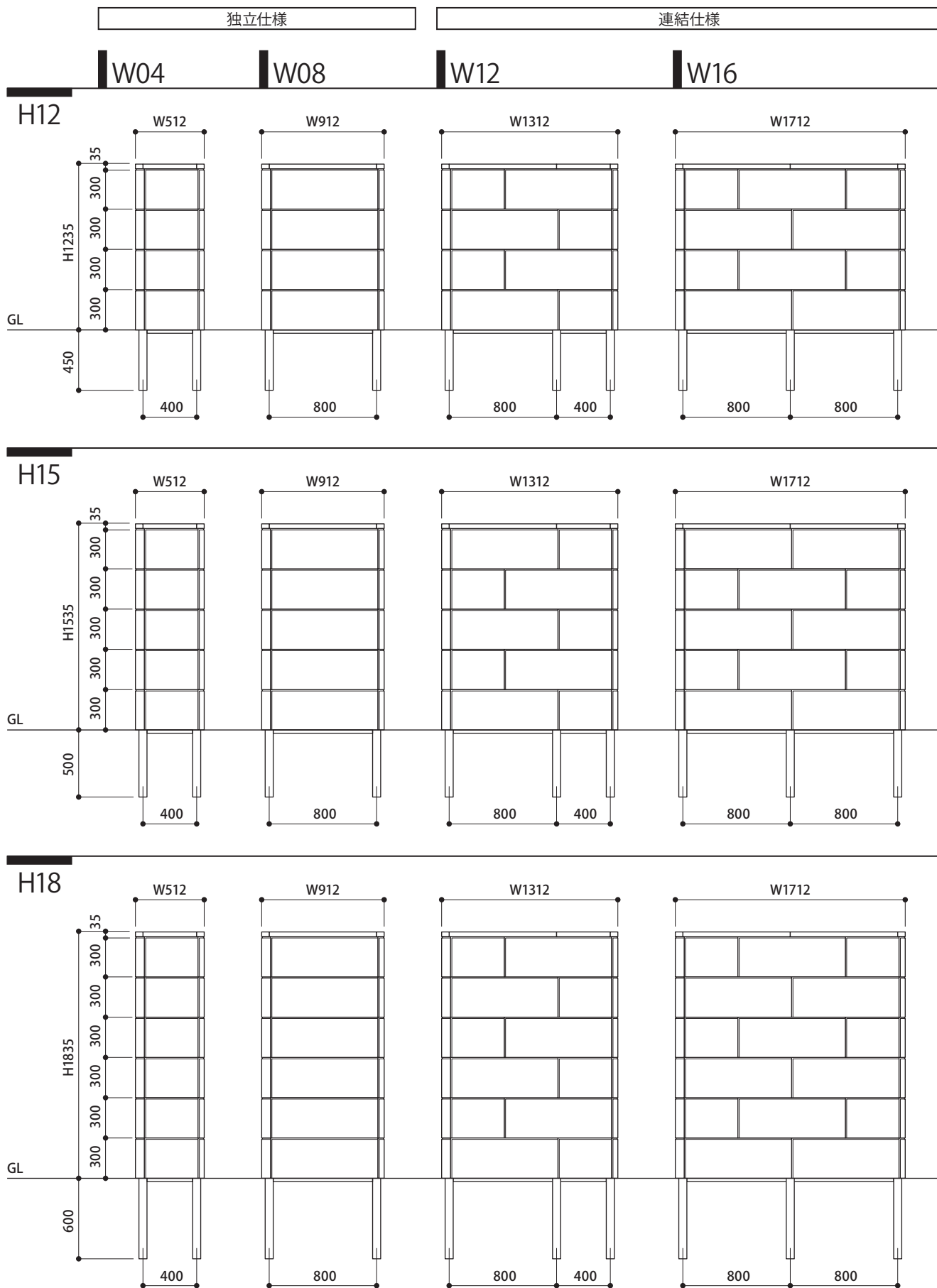
- 図は目地有の場合です。
- 〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。
- 現場貼り仕上用にアルミ笠木の設定はありません。

基本寸法図〈塗装済（目地有）・現場塗装仕上用（目地有・無）〉アルミ笠木・PS端部カバー仕様



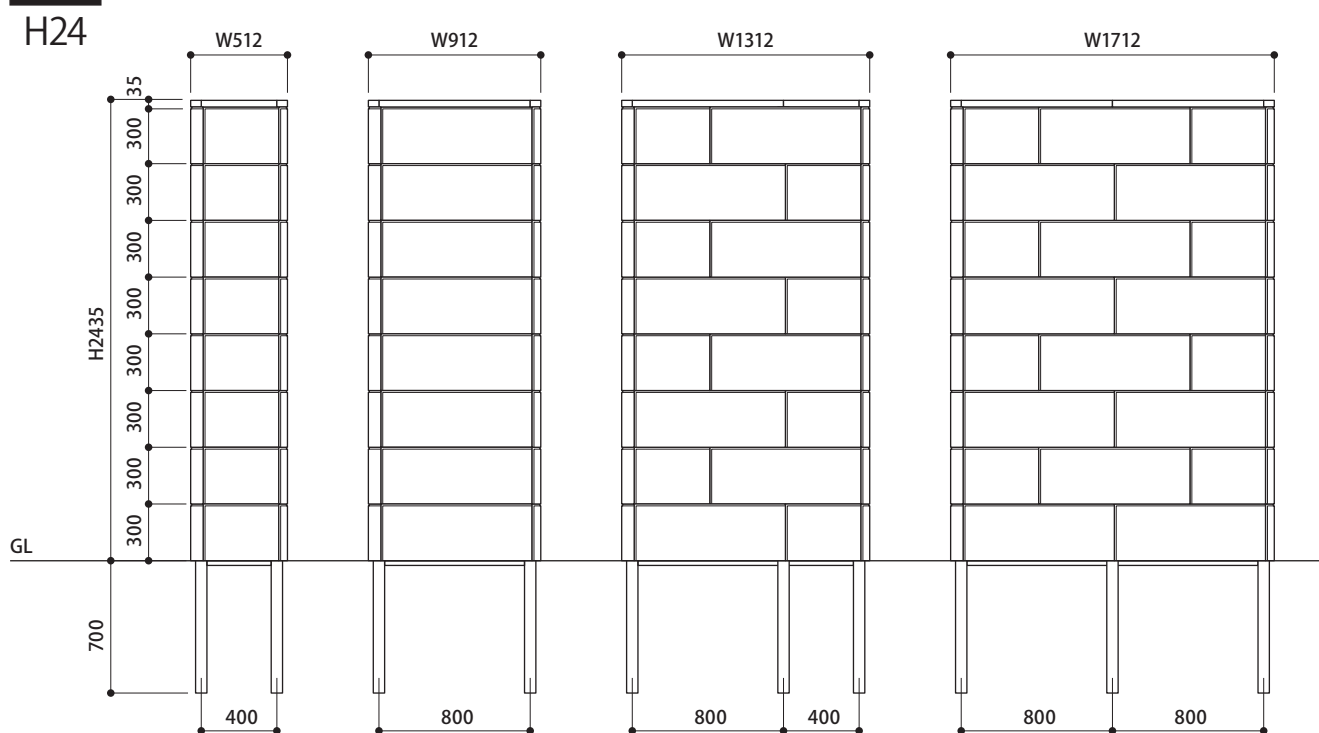
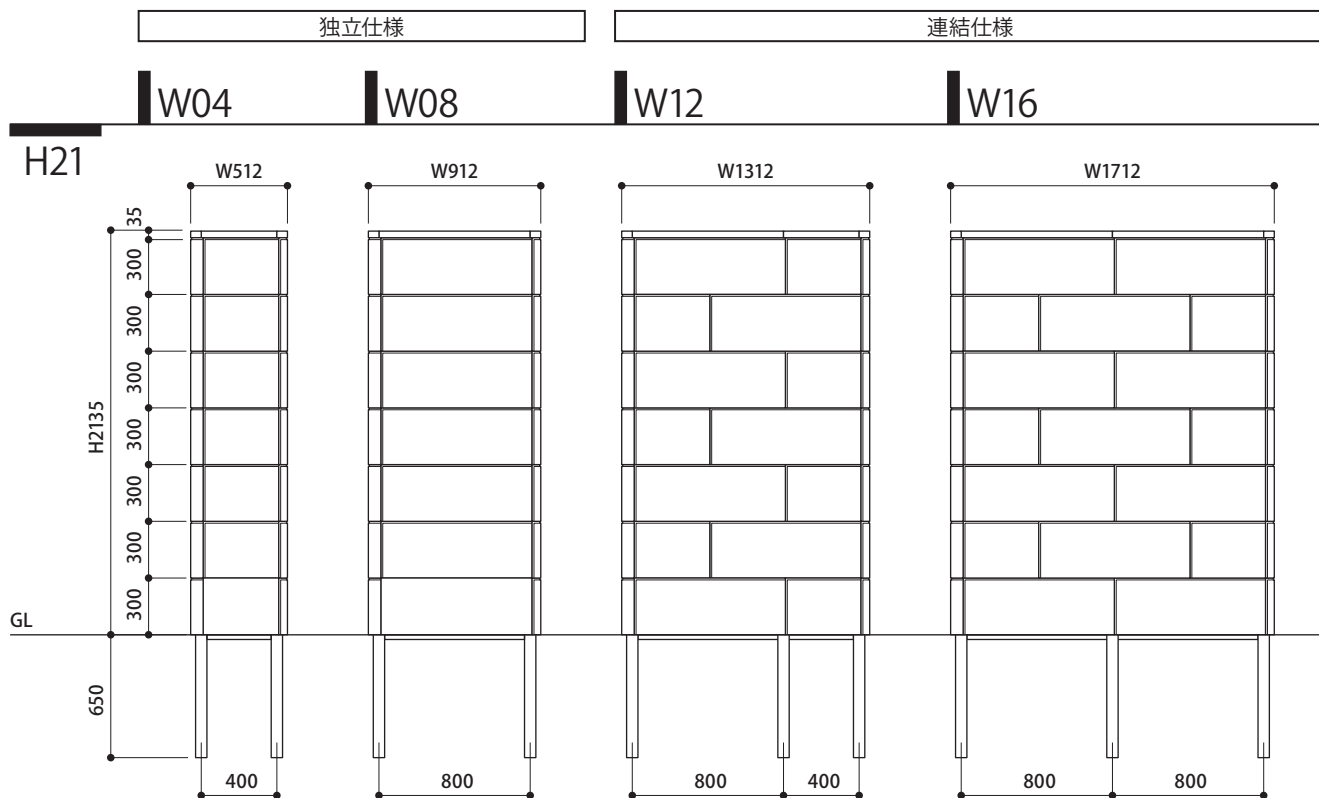
- 図は目地有の場合です。
- 〔 〕寸法はアルミ笠木Sの場合です。
- 現場貼り仕上用にアルミ笠木の設定はありません。

基本寸法図〈塗装済（目地有）・現場塗装仕上用（目地有・無）・現場貼り仕上用（目地無）〉PS笠木・PS端部カバー仕様



- 図は目地有の場合です。
- 塗装済に目地無の設定はありません。
- 現場貼り仕上用に目地有の設定はありません。

基本寸法図〈塗装済（目地有）・現場塗装仕上用（目地有・無）・現場貼り仕上用（目地無）〉PS笠木・PS端部カバー仕様



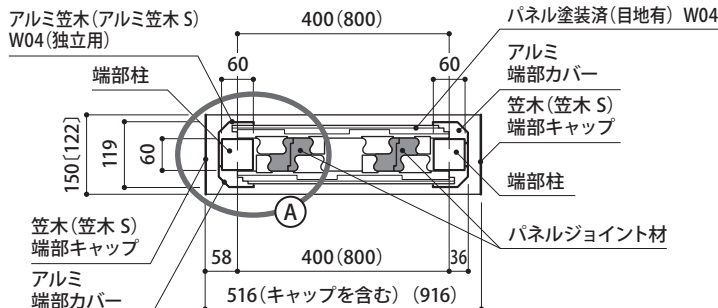
- 図は目地有の場合です。
- 塗装済に目地無の設定はありません。
- 現場貼り仕上用に目地有の設定はありません。

断面図〈塗装済〉アルミ笠木・アルミ端部カバー仕様

横断面

独立仕様

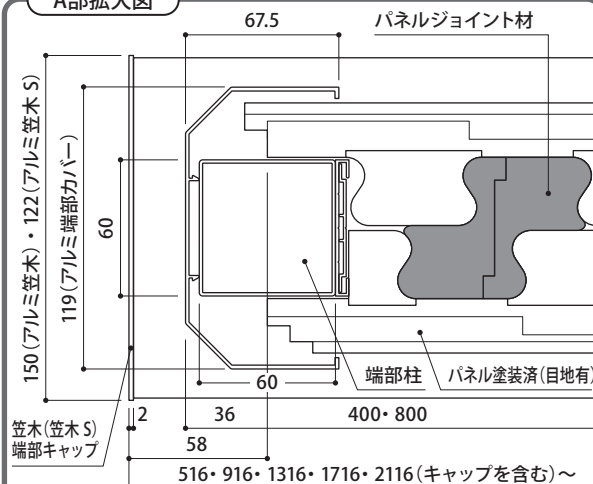
W04・W08



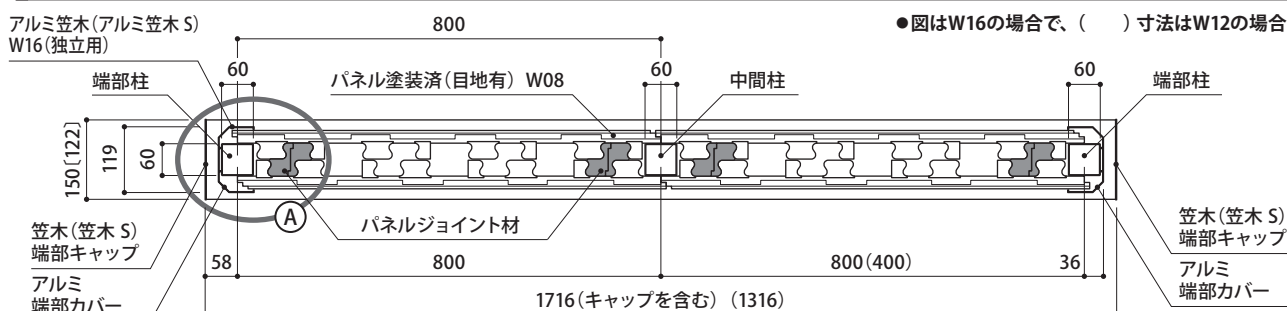
連結仕様

●図はW04の場合で、() 寸法はW08の場合です。

A部拡大図

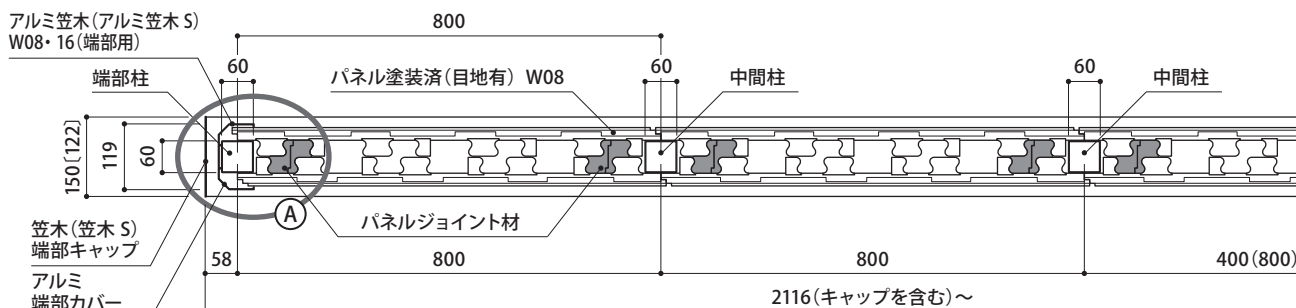


W12・W16



●図はW16の場合で、() 寸法はW12の場合です。

W20以上



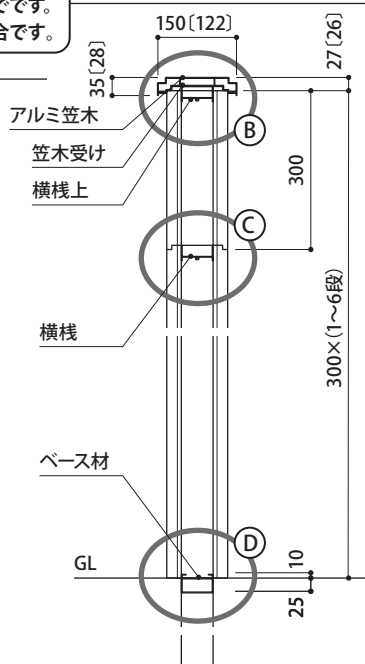
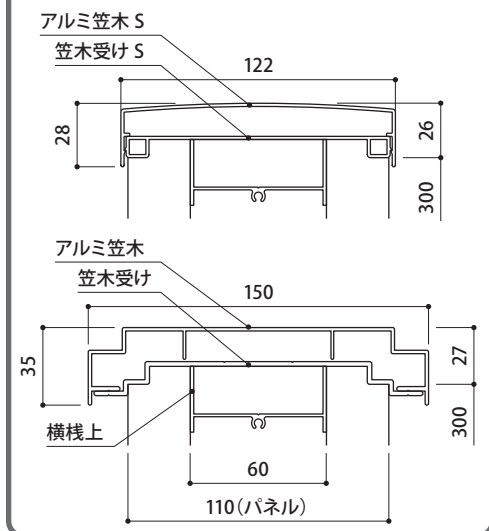
縦断面

●アルミ端部カバー仕様はH18までです。

●() 寸法はアルミ笠木 Sの場合です。

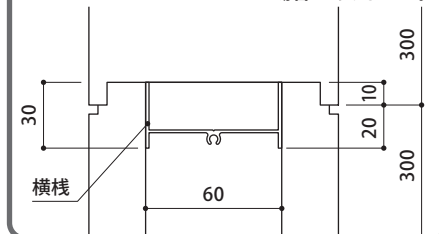
H03～H18

B部拡大図

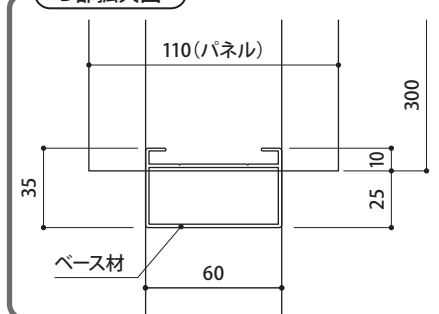


C部拡大図

●H03の場合はありません。



D部拡大図

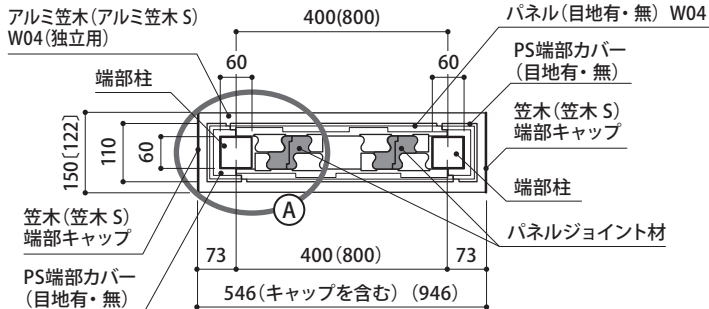


断面図〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉アルミ笠木・PS端部カバー仕様

横断面

独立仕様

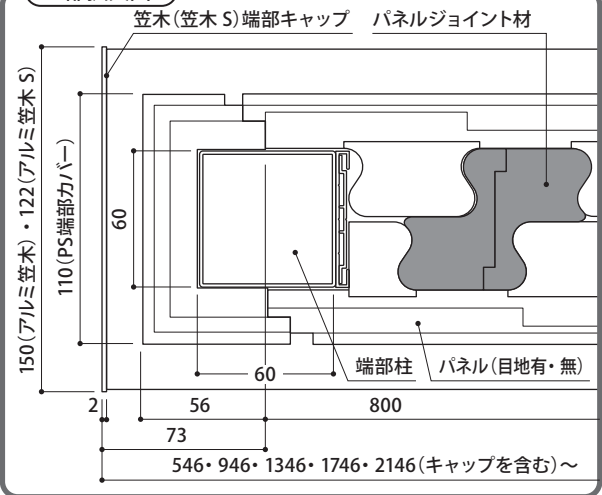
W04・W08



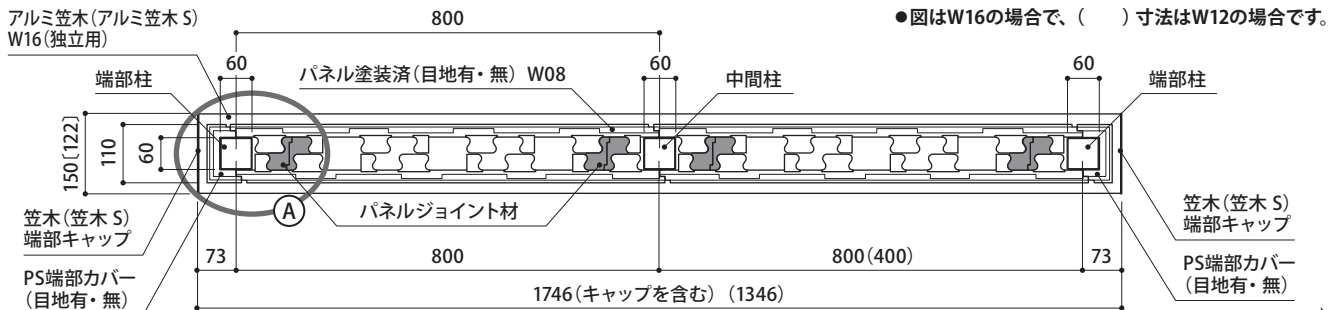
連結仕様

●図はW04の場合で、〔 〕寸法はW08の場合です。

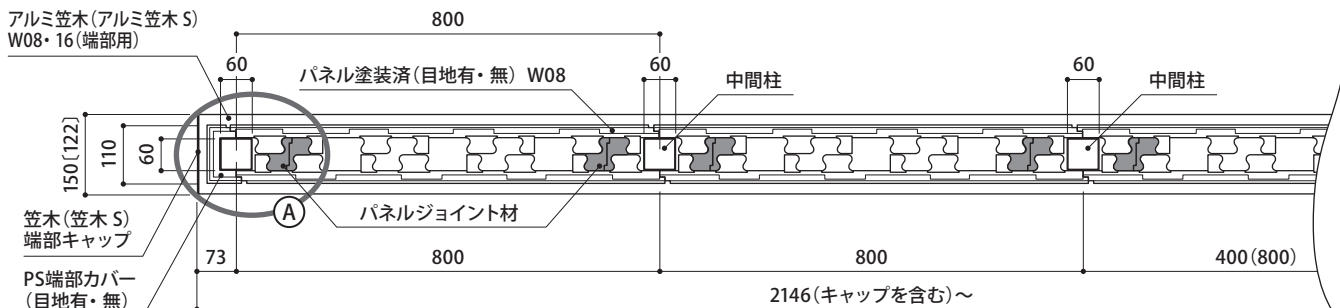
A部拡大図



W12・W16



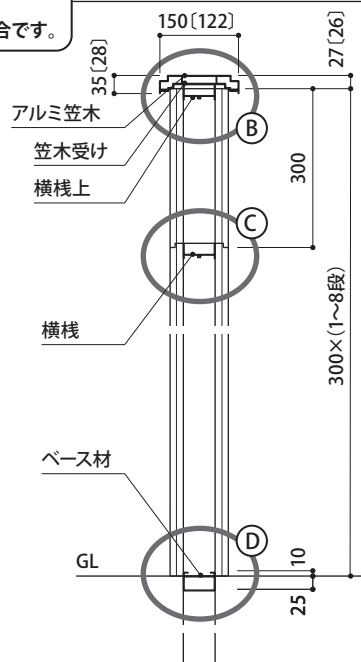
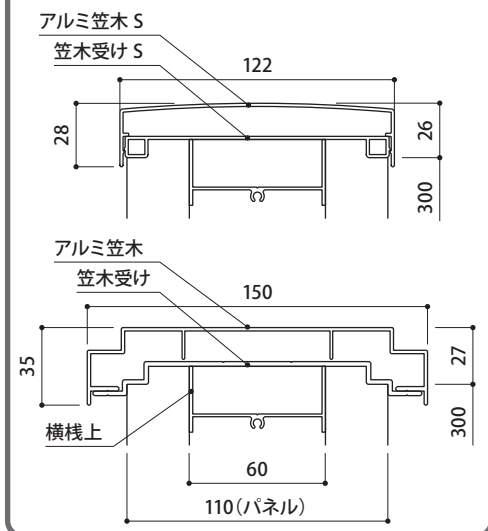
W20以上



縦断面

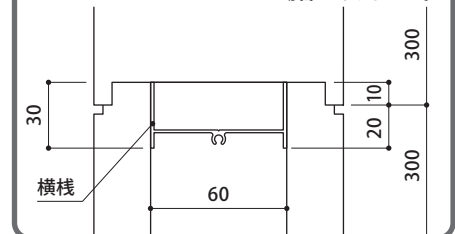
H03～H24

B部拡大図

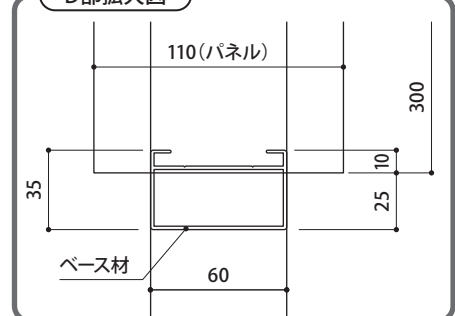


C部拡大図

●H03の場合はありません。



D部拡大図



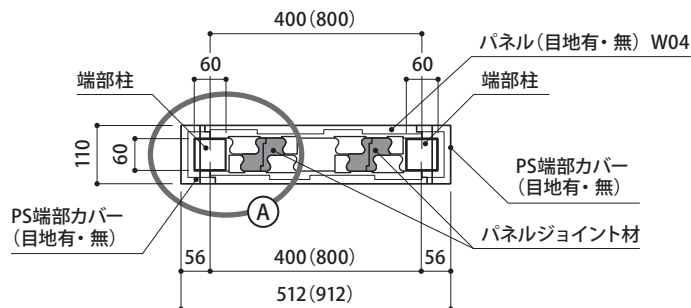
断面図〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

横断面

●図は目地無の場合です。

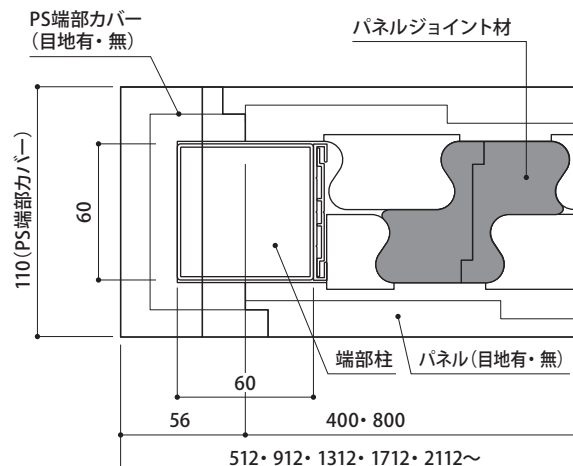
独立仕様

W04・W08



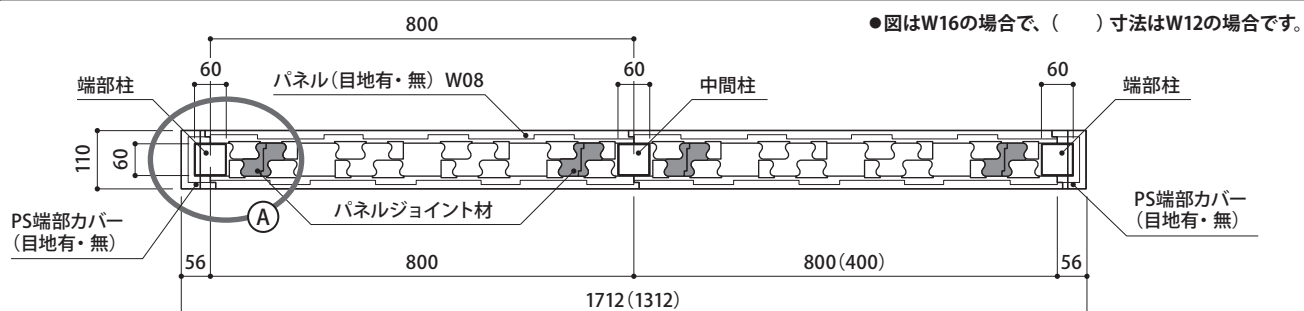
●図はW04の場合で、() 寸法はW08の場合です。

A部拡大図



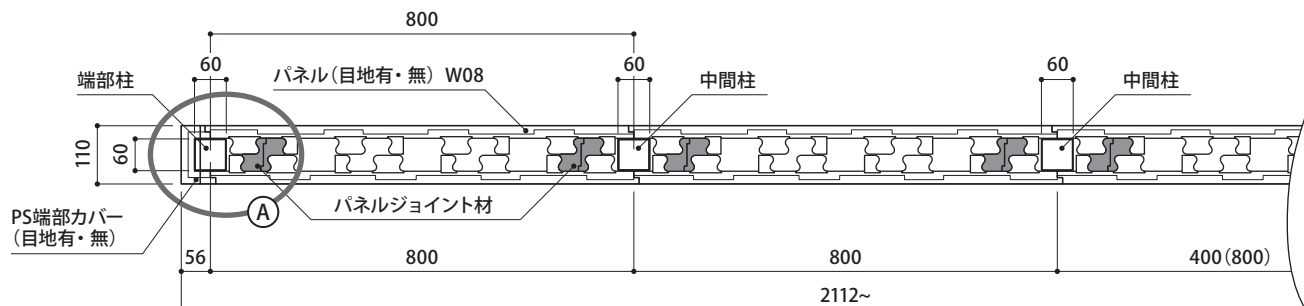
連結仕様

W12・W16



●図はW16の場合で、() 寸法はW12の場合です。

W20以上

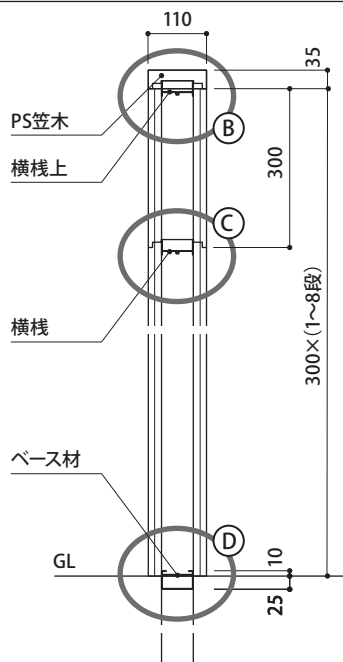
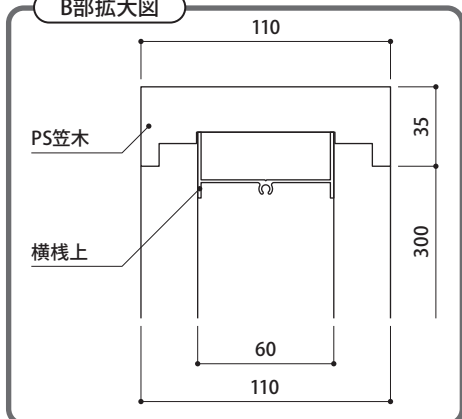


縦断面

●図は目地無の場合です。

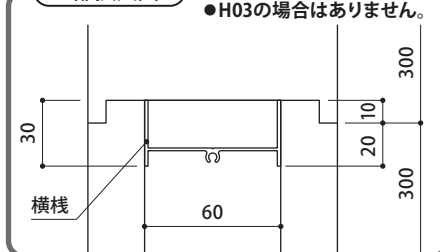
H03～H24

B部拡大図

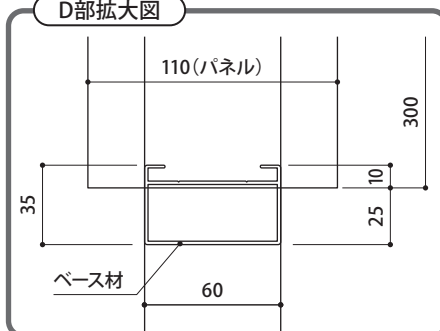


C部拡大図

●H03の場合はありません。



D部拡大図



1.柱建込み前の確認及び部材の組付〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

△ 注意 必ず柱建て込み前に下記を確認してください。

1.電気配線の有無確認 参照 P.48・49

照明・インターホン等の取り付けにて配線が必要な場合は、柱を建て込む前に必ずP.48・49を参照に行ってください。(柱の建て込み後は、配線できない場合があります。)

2.障害物等の有無確認

下記部材は外側からの組み付けになります。障害物又は境界線等にて外側からの組み付けができない場合は、組み立て前に前もって組み付けてください。

〈塗装済〉

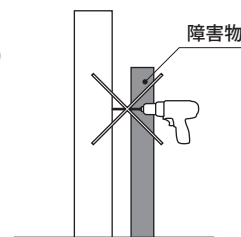
●アルミ端部カバー…P.37参照

3.端部柱・中間柱・角柱へのベース材取付部品の取付

柱を建て込む前に、端部柱・中間柱・角柱にベース材W08(W04)を組み付けるためのベース材取付部品を取り付けてください。参照 P.21

4.片側埋込み仕様(GLレベル差150mm以上)の場合

補助柱が必要になりますので、補助柱セットに同梱されている取付説明書を参照して施工してください。

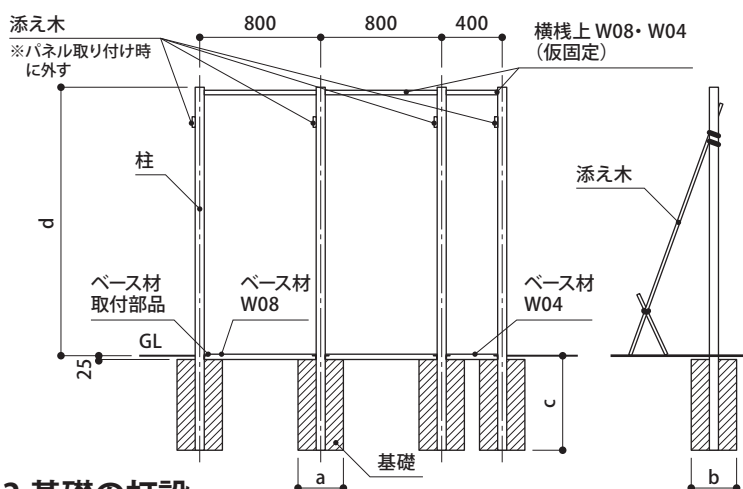


2.基礎工事〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

1.柱の建込み 参照 P.21

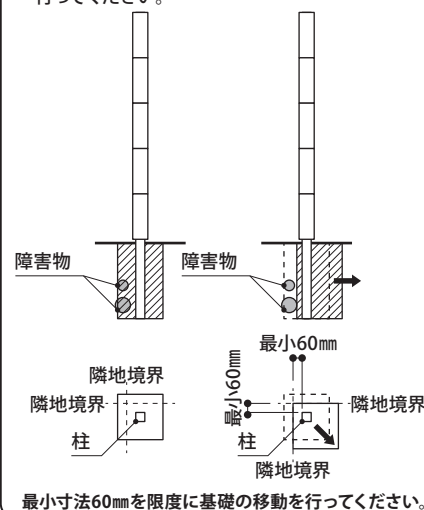
- 柱の建て込みと同時にベース材W08(W04)を組み付けて、柱ピッチ(800mm・400mm)出しを必ず行ってください。この時、柱上部の横桟取付部品に横桟上W08(W04)を取り付ける(仮固定)と柱の水平・ピッチ出しがしやすくなります。(下図参照)
 - 柱の固定は添え木等で柱上部を保持し、下から順次パネル(横桟W08(W04))を組み付けにて柱を固定後、上部パネル組み付け時に添え木を外してください。(下図参照)
 - 切詰めがある場合は、切詰め寸法により柱の位置が変わります。P.41を参照してください。
 - フリーコーナー部がある場合、柱の位置が変わります。P.27を参照してください。
- また、コーナー部より施工してください。

- △ 注意**
- 柱・ベース材W08(W04)の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。
 - 柱のピッチが出ていないと、パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。



●基礎偏芯の場合

障害物や隣地境界線により基礎の位置を変更する場合は、下図を参考に偏芯基礎の工事を行ってください。



2.基礎の打設

- 柱の建て込み後、下記寸法にて基礎を打設してください。
- 現場貼り仕上用の場合、貼付け重量により基礎寸法が変わります。下記表を参照ください。
- 塗装済・現場塗装仕上用の場合は、貼付け重量55kg/m²以下と同じ大きさにしてください。
- H09以下の場合、H12と同じ大きさにしてください。

■基礎寸法

(呼称)	基礎の大きさ		柱高さ	
	貼付け重量 55Kg/m ² 以下	貼付け重量 55~75Kg/m ²	c	d
	a×b	a×b		
H12	400×400	450×450	450	1210
H15	450×450	500×500	500	1510
H18	450×450	500×500	600	1810
※ H21	500×500	—	650	2110
※ H24	500×500	—	700	2410

※H21の場合、貼付け重量は55Kg/m²以下のみ・H24の場合、貼付け重量は10Kg/m²以下になります。

△ 注意

- 基礎打設前に必ず柱とベース材W08(W04)は組み付けておいてください。打設後はベース材W08(W04)は取り付けできません。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系やアルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤・凝固促進剤・急結剤)などは使用しないでください。アルミなどの金属が腐食する原因となります。非塩素系または非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- 指定基礎寸法は必ず守って施工してください。
- 高さH12超の場合は、基礎石による施工は避け独立基礎施工としてください。

3.本体高さ・貼り物重量別 柱仕様一覧〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

- 本体高さ・貼り物重量 (㎡当り) により柱の仕様が異なります。(下記一覧参照)
- 柱の寸法は端部柱① ②・中間柱① ②が60×60、端部柱③・中間柱③が108×60となり、端部柱③・中間柱③は別仕様になります。
- スマートF・ウォール1スパン (W800) で石材等の貼付け面積が10%以下の場合、H1800以下の場合は柱①を、H2100・H2400の場合は柱②を使用してください。
- 塗装済・現場塗装仕上用のH1800以下の場合は端部柱①中間柱①、H2100・H2400の場合は端部柱② 中間柱②となります。

■高さ別・貼り物重量別 柱仕様一覧

		スマートF・ウォール高さ									
		H1200以下		H1500		H1800		H2100		H2400	
		端部柱	中間柱	端部柱	中間柱	端部柱	中間柱	端部柱	中間柱	端部柱	中間柱
貼り物重量	15Kg以下/㎡					端部柱①	中間柱①	端部柱②※1	中間柱②※1	端部柱②※1	中間柱②※1
	15Kg超～55Kg以下/㎡	端部柱①	中間柱①	端部柱①	中間柱①	端部柱②	中間柱②	端部柱③	中間柱③	端部柱③	中間柱③
	55Kg超～75Kg以下/㎡			端部柱②	端部柱②			端部柱③	中間柱③	不可	不可

※1 端部柱②・中間柱②では、H2100は55kg/㎡以下、H2400は10kg/㎡以下になります。

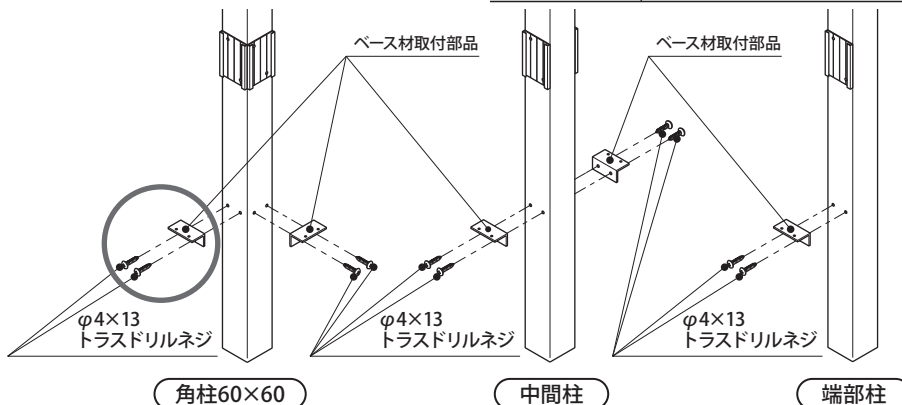
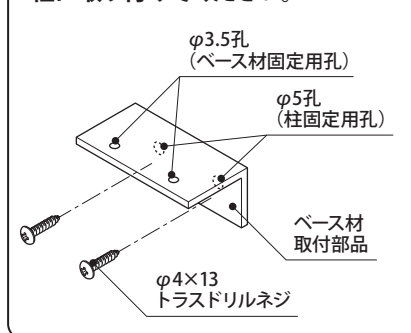
4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

1.ベース材取付部品の取付 (柱建込み前)

- ①柱にベース材取付部品のφ5孔に、φ4×13トラスドリルネジで取り付けます。
※ベース材取付部品…端部柱の場合は片側、中間柱・角柱の場合は両側に組み付けてください。
※フリーコーナーがある場合の柱の位置は、P.27を参照してください。

ご注意

ベース材取付部品の向きに注意して柱に取り付けてください。



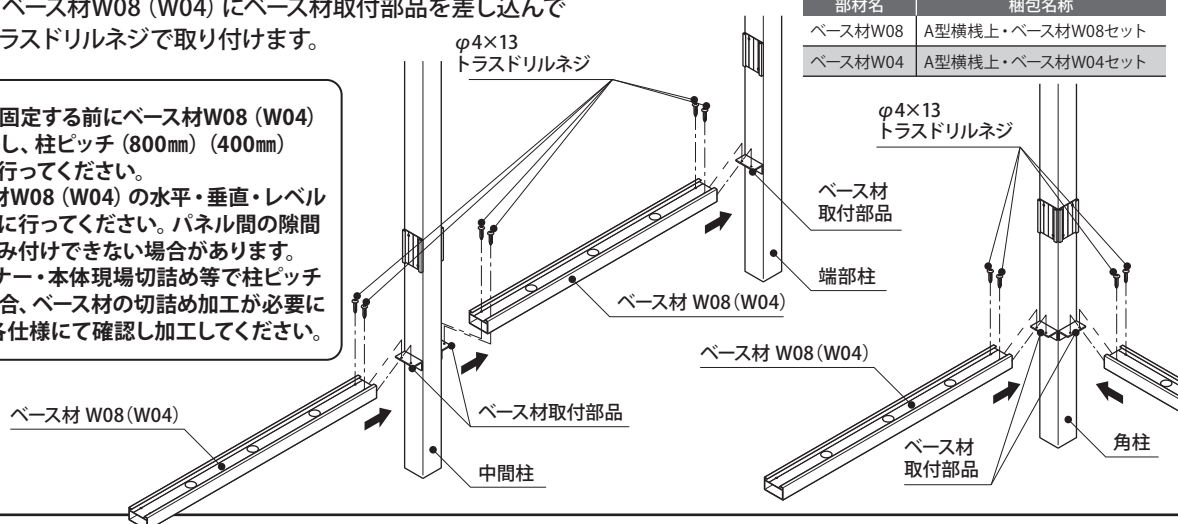
部材名	梱包名称
端部柱	A型端部柱① (2本入) セット
	A型端部柱② (2本入) セット
中間柱	A型中間柱① (1本入) セット
	A型中間柱② (1本入) セット
角柱	A型角柱 (1本入) セット
ベース材取付部品	A型横桟上・ベース材W08セット
	A型横桟上・ベース材W04セット

2.ベース材W08 (W04) の組付 (柱建込み時)

- ①柱を立て、ベース材W08 (W04) にベース材取付部品を差し込んでφ4×13トラスドリルネジで取り付けます。

ご注意

- 柱の位置を固定する前にベース材W08 (W04) を組み付けし、柱ピッチ (800mm) (400mm) 出しを必ず行ってください。
- 柱・ベース材W08 (W04) の水平・垂直・レベル出しを正確に行ってください。パネル間の隙間が出たり組み付けできない場合があります。
- フリーコーナー・本体現場切詰め等で柱ピッチが変わった場合、ベース材の切詰め加工が必要です。各仕様にて確認し加工してください。



部材名	梱包名称
ベース材W08	A型横桟上・ベース材W08セット
ベース材W04	A型横桟上・ベース材W04セット

4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

3.最下部パネルの組付

W08パネルの場合です。W04パネルの場合も同じように組み付けてください。

ご注意

インターホン・照明を取り付ける場合は必ずP.48・49を参照し、パネルの組み付けと同時に配線を行ってください。
(パネルの組み付け後では、配線はできません。)

下段より順次下記方法にて、パネルの組み付けを行ってください。

1.パネルの取外し

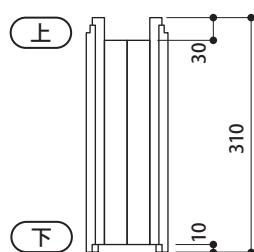
パネルを箱から取り出し、パネル上側を上にして片側を押さえて反対側のパネルのセンターを持って、上にスライドさせて抜いてください。(上下逆ですと抜けません。)

パネルジョイント材がパネルと一緒に上に上がってきた場合は、下に押し下げてください。

パネルが抜けやすくなります。

ご注意

パネルには上・下があります。
溝が深い(30mm)の方が上になります。
必ず上を上側にして作業を行ってください。



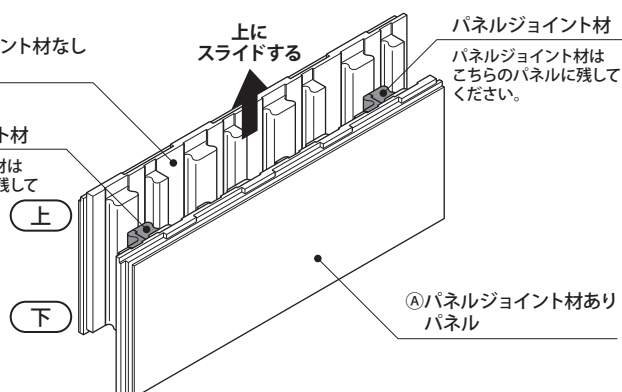
パネル側面図

ご注意

W12以上の場合、必ず千鳥張りになるようにしてください。
(基本寸法図P.12～16参照)

⑧ パネルジョイント材なし
パネル

パネルジョイント材
パネルジョイント材は
こちらのパネルに残して
ください。

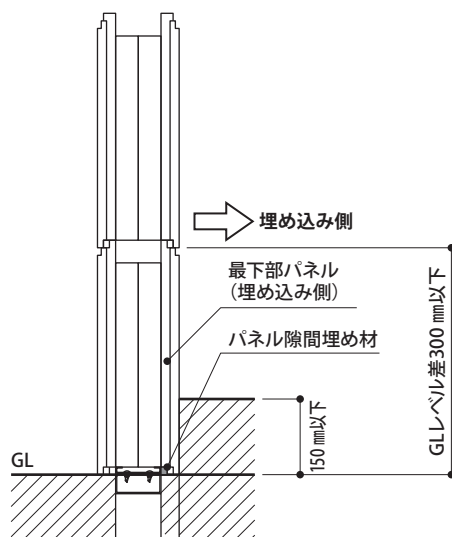


⑨ パネルジョイント材あり
パネル

2.最下部パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け(片側埋込み仕様の場合)

ご注意

片側埋込み仕様の場合、埋め込まれる最下部パネルの底面埋め込み側にパネル隙間埋め材の貼付けが必要となります。(P.23参照)



パネル側面図

ご注意

- GLレベル差は300mm以下にしてください。
- 150mm～300mmの場合は、補助柱が必要になります。
補助柱セット同梱の取付説明書を参照に施工してください。

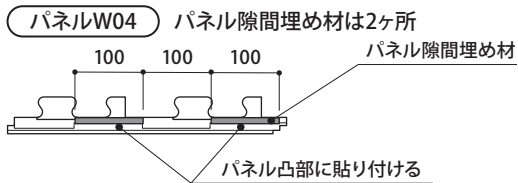
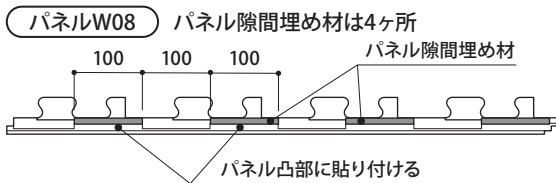
4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

●パネル底面へのパネル隙間埋め材の貼付け

- ①パネル隙間埋め材 (L=200mm) を半分 (100mm) にカットしてください。
- ②カットしたパネル隙間埋め材の剥離紙を剥がし、一番下に組み付けるパネルの下面凸部側面に貼り付けてください。(パネルW08には4ヶ所・パネルW04には2ヶ所)
- ③パネル隙間埋め材を貼り付けたパネルを、埋め込み側にしてパネルを組み付けてください。

部材名	梱包名称
パネル隙間埋め材	パネル隙間埋め材セット

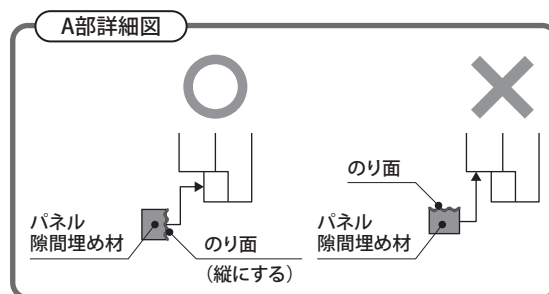
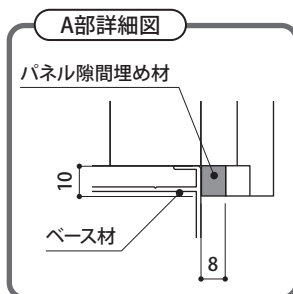
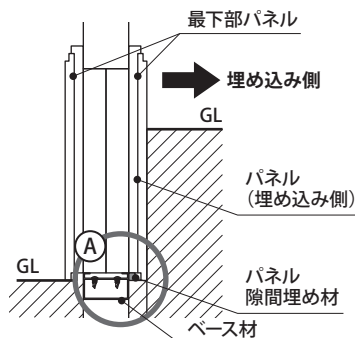
パネル隙間埋め材貼付け位置



ご注意

※パネル隙間埋め材 (10mm×8mm) には向きがあります。逆に取り付けると、ベース材と干渉して組み付けできなくなります。

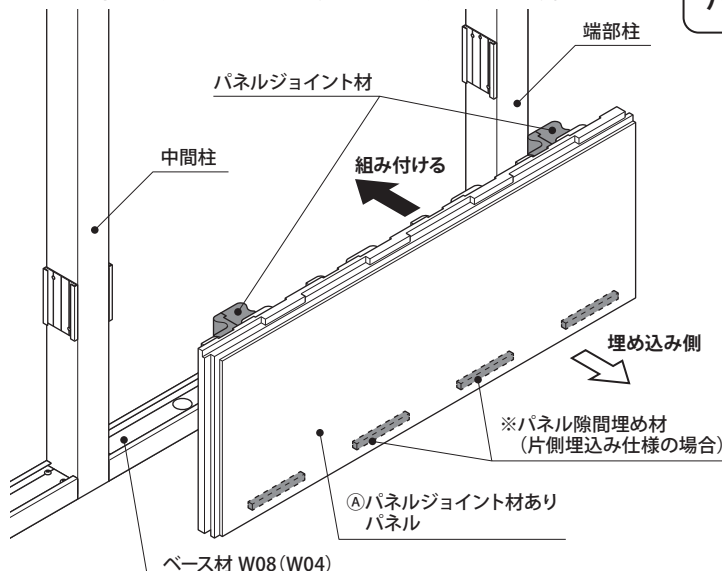
※必ず、パネル隙間埋め材の「のり面」を縦にしてパネル立ち上げ部に貼り付けてください。(下図参照)



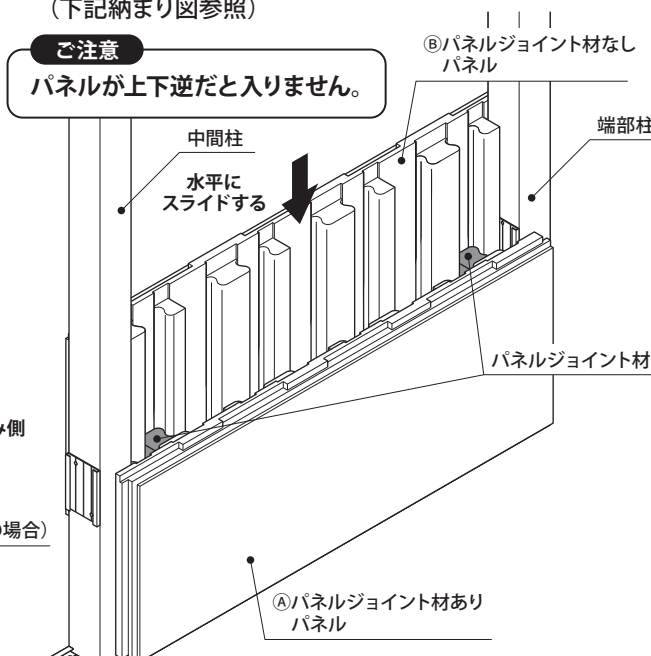
3.最下部パネルの柱への組付

- ①(A)パネルジョイント材ありパネルを柱と柱の間に、ベース材W08 (W04) の上に載せます。(下記納まり図参照)
(パネルジョイント材がパネルから抜けた場合は、同じ向き〈upと入った方を上〉にしてパネルの下から入れてください。上からは入りません。)
- ②先程抜いた(B)パネルジョイント材なしパネルを、上から水平にスライドさせてパネルジョイント材に入れてください。(下記納まり図参照)

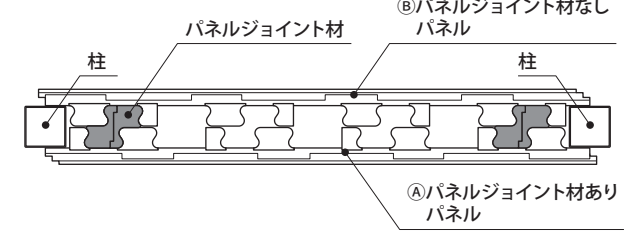
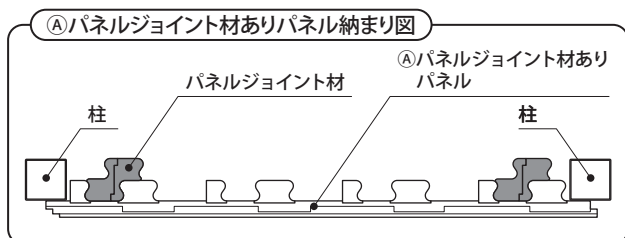
ご注意
パネルが上下逆だと入りません。



※片側埋込み仕様以外の場合、パネル隙間埋め材は必要ありません。



(A)パネルジョイント材あり・(B)パネルジョイント材なしパネル納まり図



4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

4.横棧W08 (W04) の組付

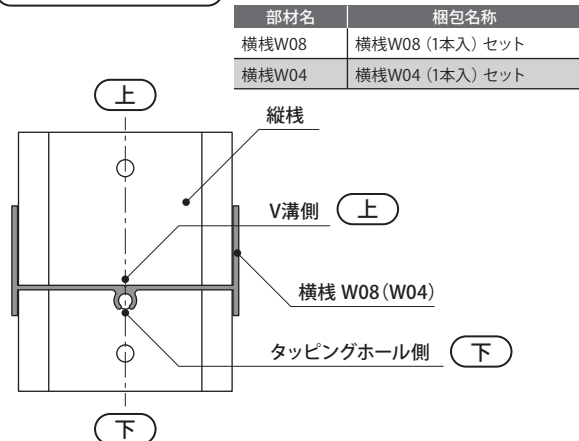
ご注意

- インターホン・照明を取り付ける場合は必ずP.48・49を参照し、パネルの組み付けと同時に配線を行ってください。
(パネルの組み付け後では、配線はできません。)
- フリーコーナー・本体現場切詰め等で柱ピッチが変わった場合、ベース材の切詰め加工が必要になります。
各仕様にて確認し加工してください。

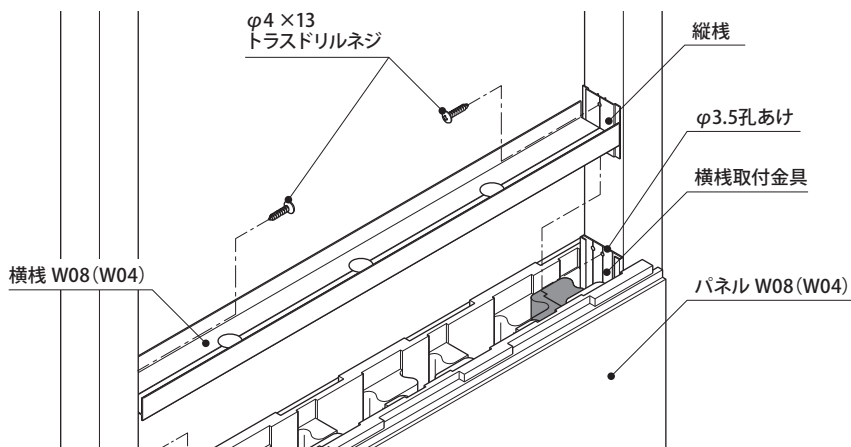
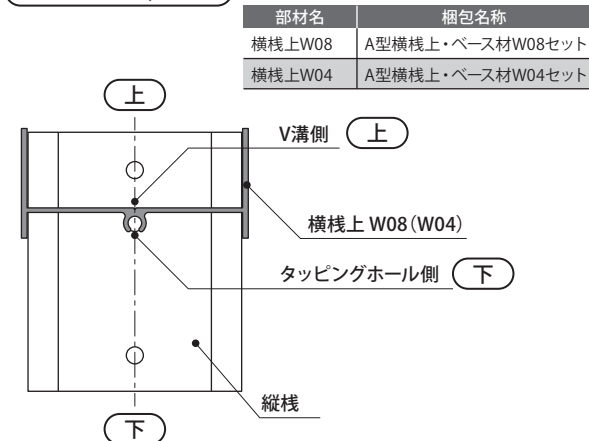
ご注意

横棧W08 (W04) には、横棧W08 (W04) と横棧上W08 (W04) があります。
また、それぞれに向きの上下がありますので、間違わないようにしてください。

横棧W08 (W04) 縦断面図

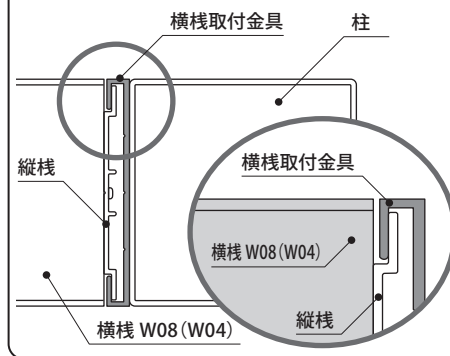


横棧上W08 (W04) 縦断面図



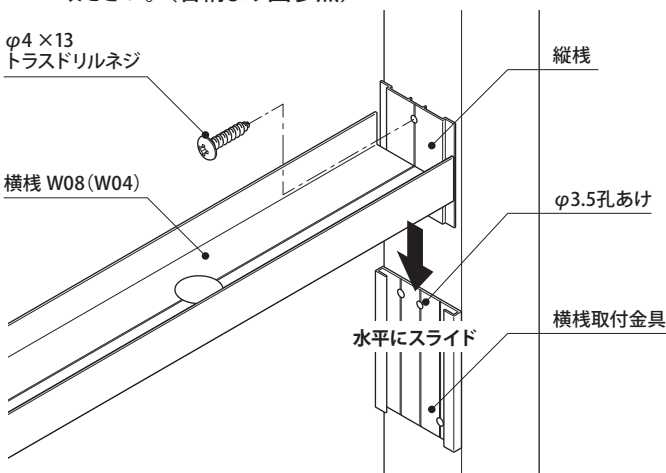
横棧W08 (W04)・横棧取付金具納まり図

横棧W08 (W04) と縦棧の隙間に、横棧取付金具を入れてください。

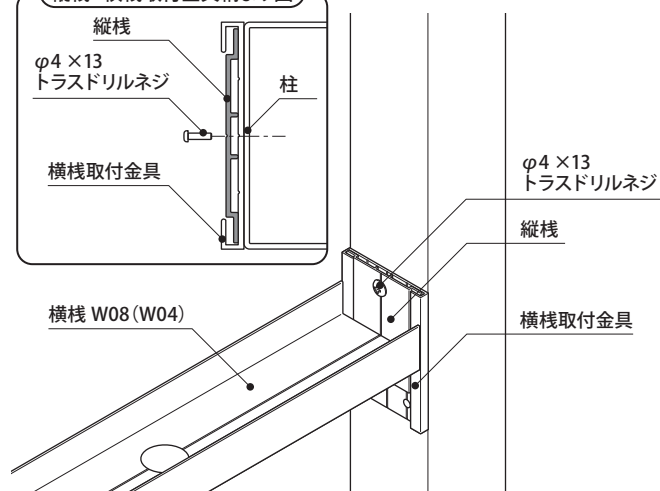


- ①最上部以外のパネルは横棧W08 (W04) で固定します。
横棧W08 (W04) の上下を確認し柱間に上から水平に
スライドさせ、柱に付いている横棧取付金具に入れて
ください。(右納まり図参照)

- ②縦棧にあいている孔に合わせて柱にφ3.5の孔をあけ、
φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。



縦棧・横棧取付金具納まり図



4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

5.パネル2段目以降の組付

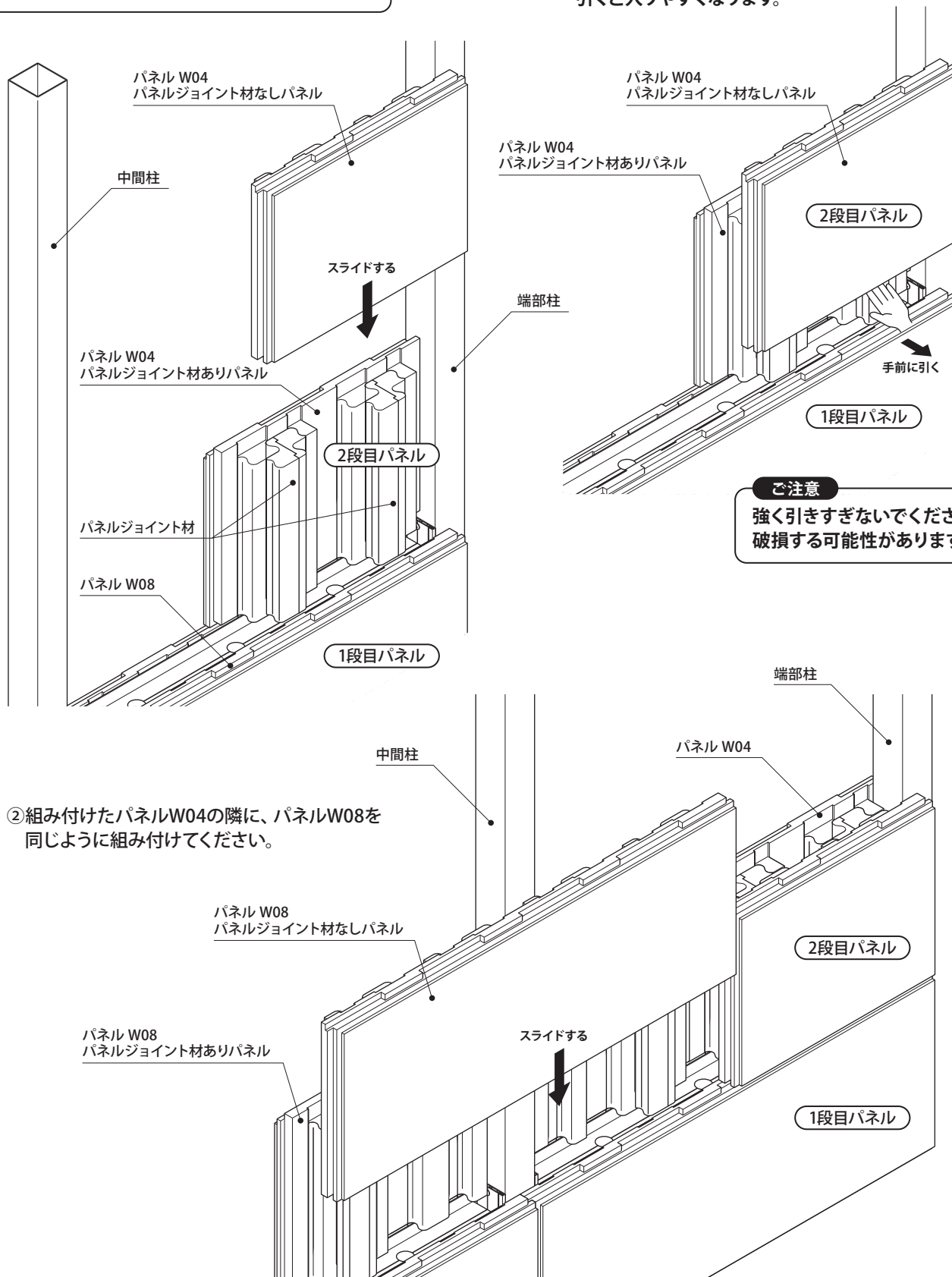
W04パネルの場合です。W08パネルの場合も同じように組み付けてください。

- ①1段目と同じようにパネルの上下を確認し、パネルジョイントありパネルを先に手で押さえ下パネルに載せ（嵌合）、もう1つのパネルを上からスライドさせてください。

参 照

パネルは千鳥張りのため、P.12～16を参照して、パネルW04（W08）を組み付けてください。

※パネルは、上下嵌合になっています。
嵌合直前に、パネルセンター下部を少し手前に引くと入りやすくなります。



- ②組み付けたパネルW04の隣に、パネルW08を同じように組み付けてください。

4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

6.90° コーナー部のパネルの加工及び組付

- ①コーナー部に使用するパネルは、通常パネルを加工して使用します。下記参照にて、内側のパネルを加工してください。
●外側のパネルは加工する必要はありません。

パネルのカット以外のパネル・横棧の組み付けは通常パネルと同じです。

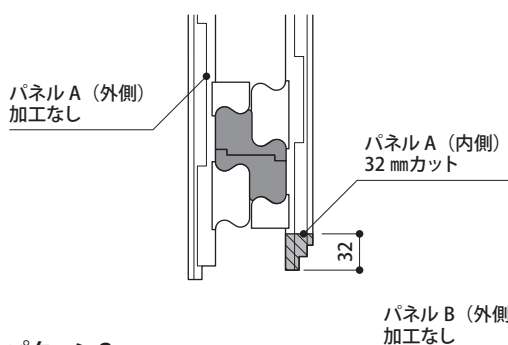
パターン1

- ①先にパネルA（内側）の斜線部を32mmカットして取り付けてください。
②次にパネルB（内側）の斜線部を66（64）mmカットして取り付けてください。
●パネルA・B（外側）は加工する必要はありません。

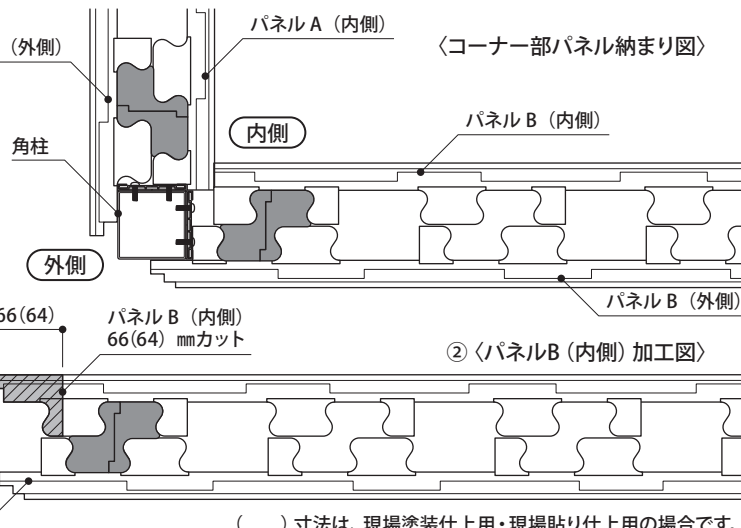
ご注意

パネルには向きがあります。
加工する場合、ご注意ください。

①〈パネルA（内側）加工図〉



〈コーナー部パネル納まり図〉



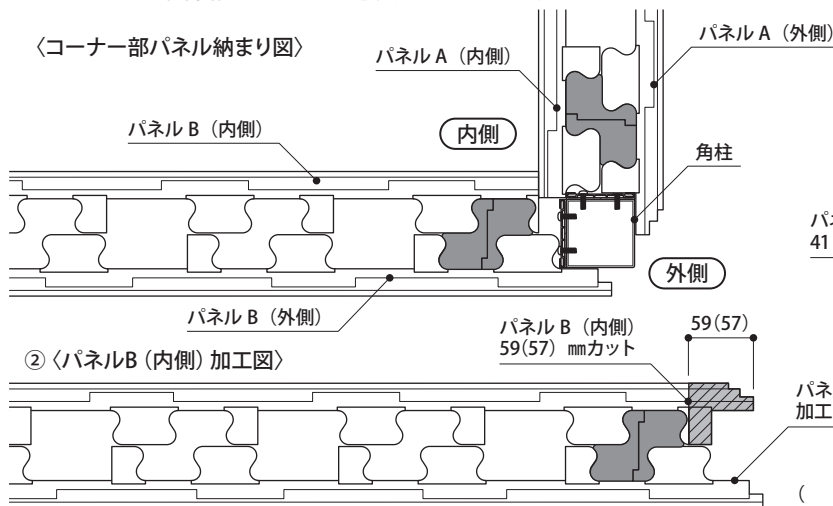
②〈パネルB（内側）加工図〉

() 寸法は、現場塗装仕上用・現場貼り仕上用の場合です。

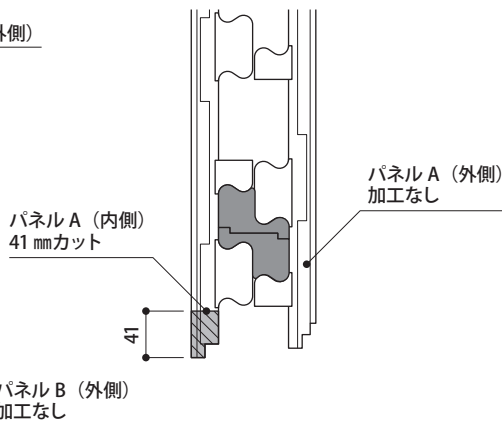
パターン2

- ①先にパネルA（内側）の斜線部を41mmカットして取り付けてください。
②次にパネルB（内側）の斜線部を59（57）mmカットして取り付けてください。
●パネルA・B（外側）は加工する必要はありません。

〈コーナー部パネル納まり図〉



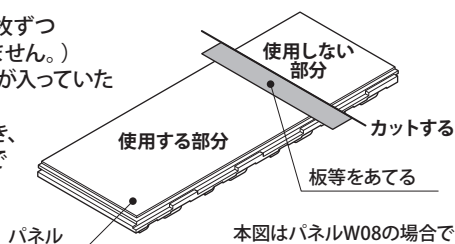
①〈パネルA（内側）加工図〉



() 寸法は、現場塗装仕上用・現場貼り仕上用の場合です。

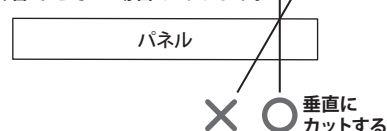
●パネルの切詰め方法

1. パネルジョイント材を下から抜いて1枚ずつカットしてください。（上からは抜けません。）
（カットする時は、パネルジョイント材が入っていた方を下にして置いてください。）
2. 上記にて寸法を出して野書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。



本図はパネルW08の場合です。

3. 真っ直ぐ垂直にカットしてください。
現場仕上用の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができたりしてうまく接着できない場合があります。



4.本体の施工〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

7.フリーコーナー部（鋭角60°～90°・鈍角90°～120°）の施工

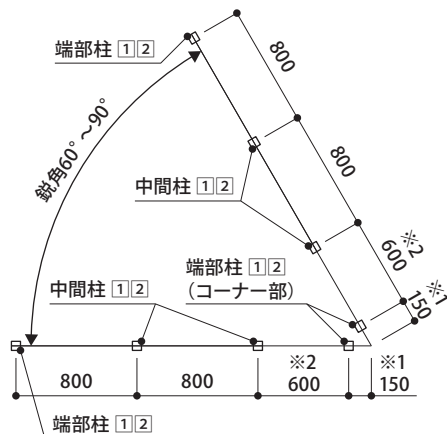
下記参照にてコーナー部より施工してください。

1.フリーコーナー部の柱の位置出し及び建込み

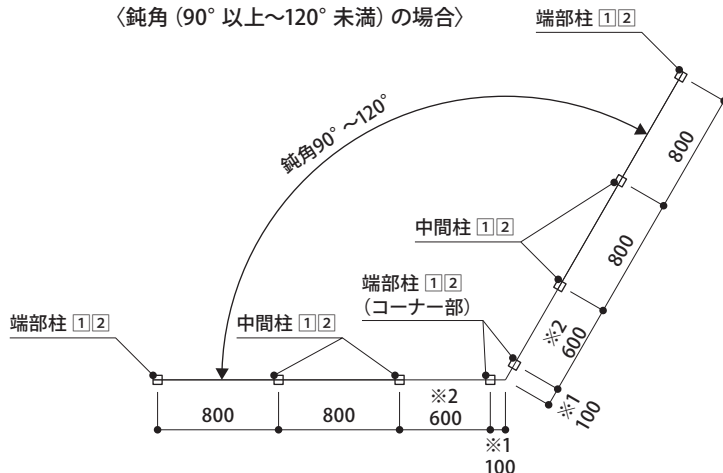
コーナー角度によりフリーコーナー部の柱の位置が異なります。

下記参照にて柱の位置出しを行い、柱の建込みを行ってください（P.20参照）

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉



〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉



●柱の組立時、柱のピッチ出しの為ベース材を組み付けてください。（P.21参照）

●コーナー部は柱ピッチが600mmの為、ベース材の加工が必要です。

P.28のベース材の切詰めを参考に加工後、柱を施工してください。

※1 柱のセンターの交点からの寸法になります。

※2 コーナー部の端部柱①②から最初の柱ピッチは600mmにしてください。この場合、ベース材・横桟上・横桟はW08を加工してください。

2.パネルの加工

フリーコーナー仕様の場合、コーナー部に使用するパネルが干渉する為加工が必要です。

加工は、下記参照にて優先側でないパネルBから行ってください。

①パネルBのマーキング

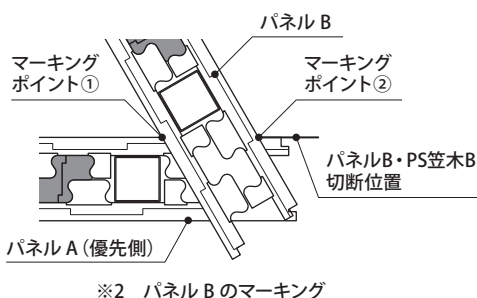
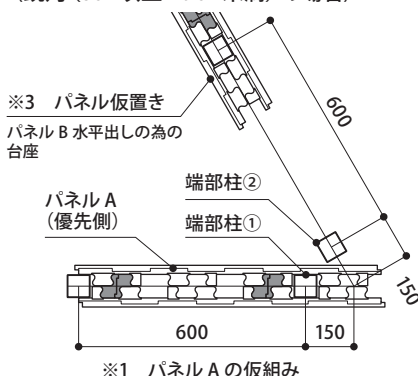
※1 柱建込み（ベース材取付）後、パネルA（優先側）を端部柱①に通してベース材の上に仮置きしてください。

※2 同様にパネルBを端部柱②に通しパネルAの上に重ね、交わる部分のパネルB底面2ヶ所にマーキングしてください。

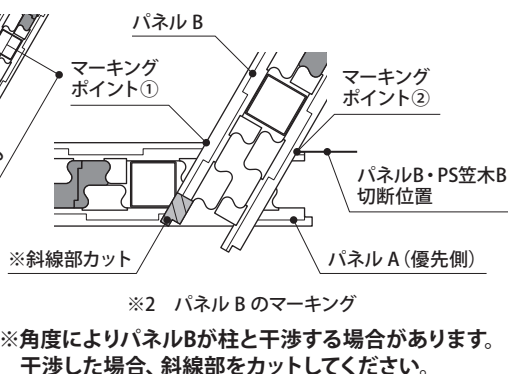
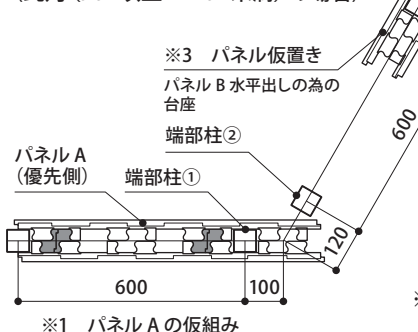
※3 他のパネルを離れた位置に仮置きし台座代わりにすると、パネルBの水平が出しやすくなります。（下記参照）

パネルBのマーキング方法

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉

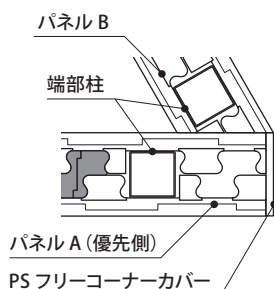


〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉

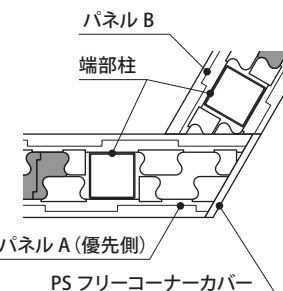


フリーコーナー部納まり図

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉



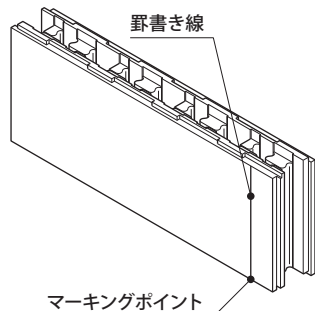
〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉



4.本体の施工〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

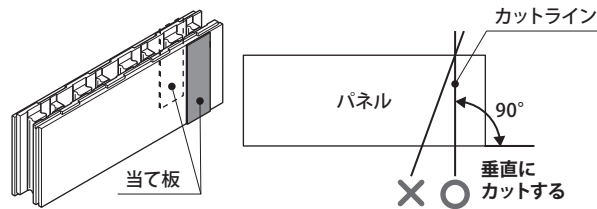
②パネルBの加工

マーキングしたパネルBを柱から外し、マーキングポイントを結んだ線をパネルのサイドに下から上へ、真っ直ぐ罫書き線を引きカットしてください。



ご注意

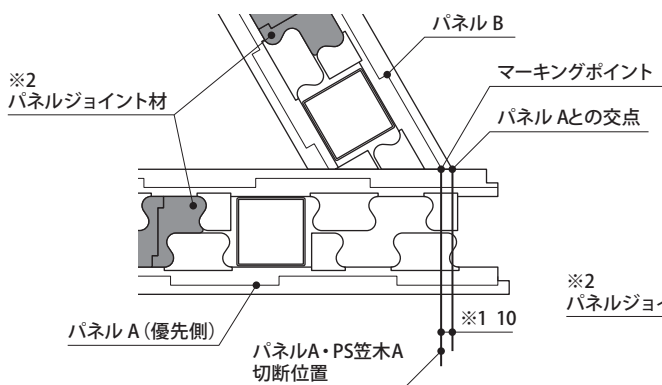
- パネルは組み付けた状態でカットしてください。
- パネルは立てた状態で垂直にカットしてください。
- カットラインに合わせ、当て板を内側・外側に2枚セットし動かないようにクランプ等で固定し、目の細かいのこぎり等でカットしてください。



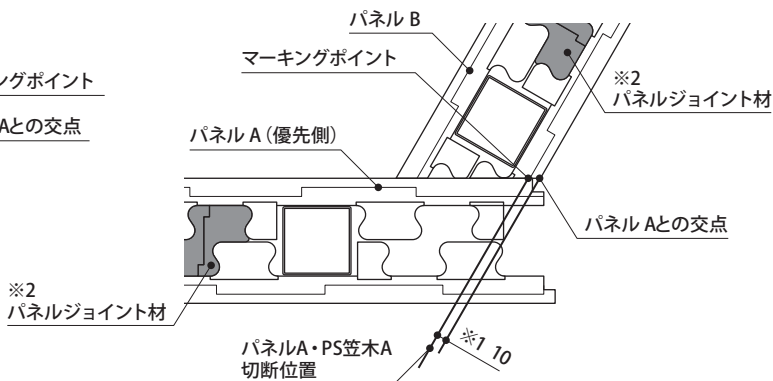
③パネルA（優先側）のマーキング

下図のようにパネルAと加工したパネルBを仮組みし、パネルAとの交点より10mmずらした位置にマーキングしてください。パネルBのマーキング時、中間柱に仮組みしたパネルは外してください。

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉



〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉



④パネルAの加工

マーキングしたパネルAを柱から外し、マーキングポイントを結んだ線をパネルのサイドに下から上へ、真っ直ぐ罫書き線を引きカットしてください。
加工方法はパネルBと同様に加工してください。

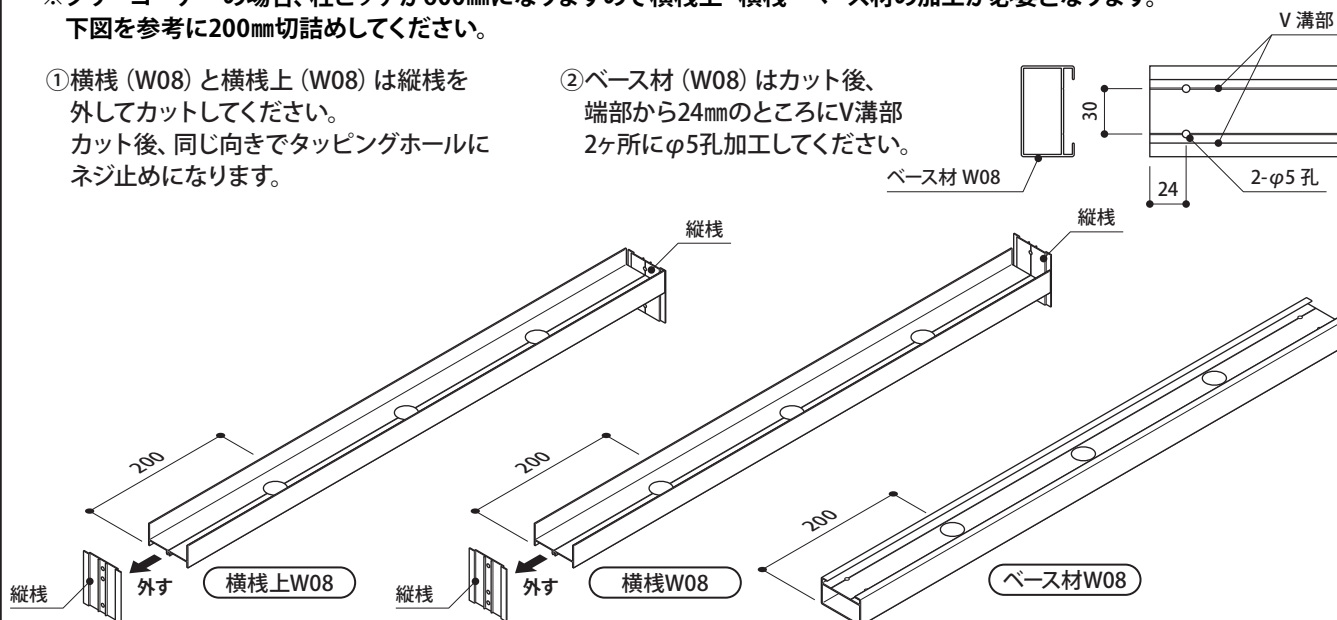
- ※1 パネルAのカット位置は、フリーコーナーカバーを貼り付ける為、パネルBとの交点から10mmずれます。
- ※2 カットする側のパネルジョイント材をずらしてからカットしてください。

3.横棧上（W08）・横棧（W08）・ベース材（W08）の切詰め

※フリーコーナーの場合、柱ピッチが600mmになりますので横棧上・横棧・ベース材の加工が必要となります。
下図を参考に200mm切詰めしてください。

- ①横棧（W08）と横棧上（W08）は縦棧を外してカットしてください。
カット後、同じ向きでタッピングホールにネジ止めになります。

- ②ベース材（W08）はカット後、端部から24mmのところにV溝部2ヶ所にφ5孔加工してください。



4.本体の施工〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

4.パネル（コーナー部）の組付

加工したパネル（コーナー用）を通常パネルと同じように組み付けてください。（P.22・23参照）
※端部柱からはみ出した部分（片持ち部分）のベース材・横棧・横棧上は必要ありません。

5.PS笠木の加工及び組付

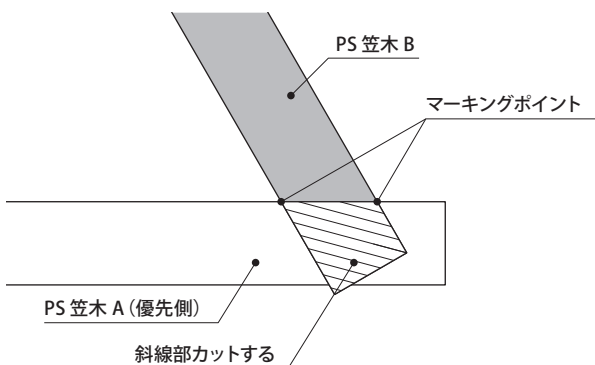
ご注意

コーナー部のPS笠木の加工は、他のPS笠木の位置を決めてから最後に長さ調整してマーキング・加工してください。

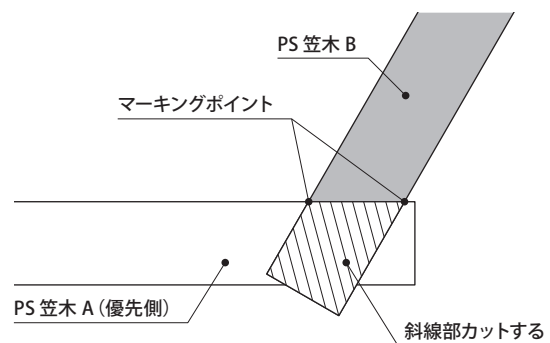
組み付けした優先側のパネルAにPS笠木A（優先側）を仮組みし、PS笠木BもパネルBの上に寄せ、マーキングポイントに合わせカットしてください。（下図参照）

①PS笠木Bのマーキング

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉



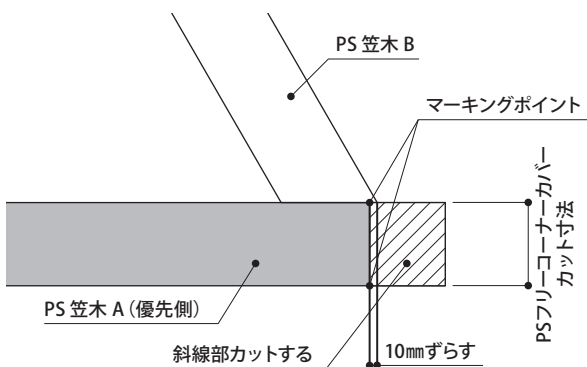
〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉



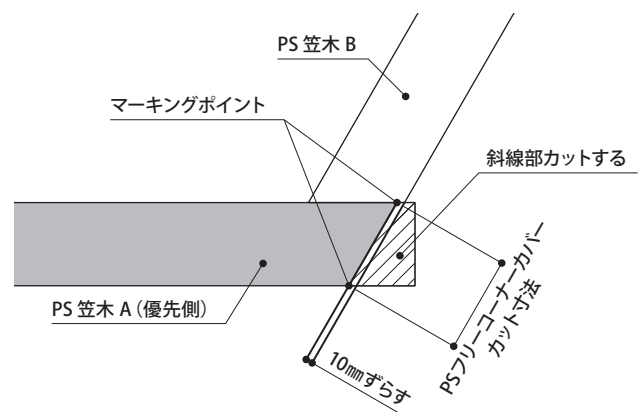
②PS笠木A（優先側）のマーキング・PSフリーコーナーカバーのカット寸法出し

※パネルA用のPS笠木A（優先側）は、パネルA同様マーキングポイントから10mmずらしてカットしてください。

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉



〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉



6.PSフリーコーナーカバーの加工及び組付

PSフリーコーナーカバーの寸法出しを上図参照にカット寸法を測定し、アクセントパネル+10を現場にて加工してください。
高さ方向は900ピッチで切断するとパネルと目地がそろい、目地テープを貼る位置がパネルと同じ位置になります。

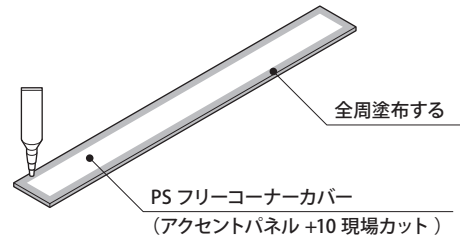
4.本体の施工〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

①PSフリーコーナーカバーの組付

PSフリーコーナーカバー（アクセントパネル+10 現場カット）に
接着剤を塗布し、仮固定用のφ4.1×38ナベ木ネジで固定して
ください。（接着剤の塗布は右図参照）

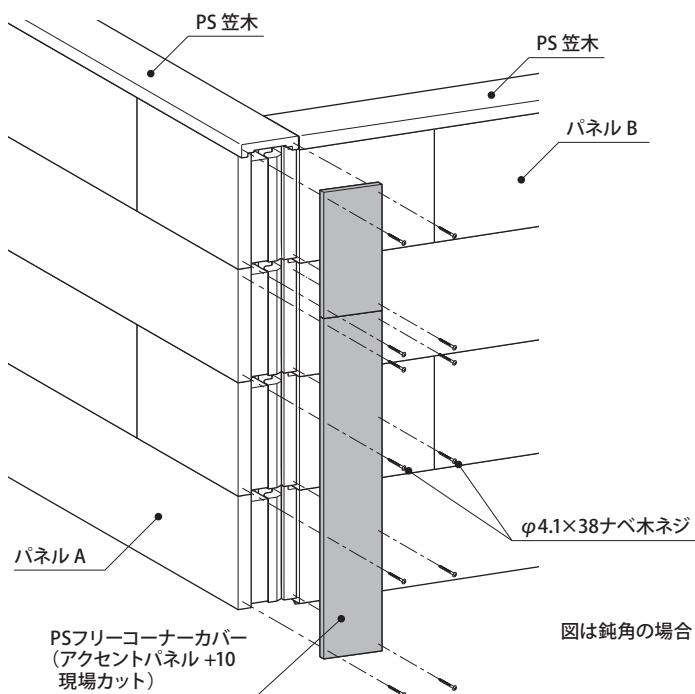
●接着剤の塗布方法

PSフリーコーナーカバーの全周に接着剤を塗布しパネルに
貼り付けてください。

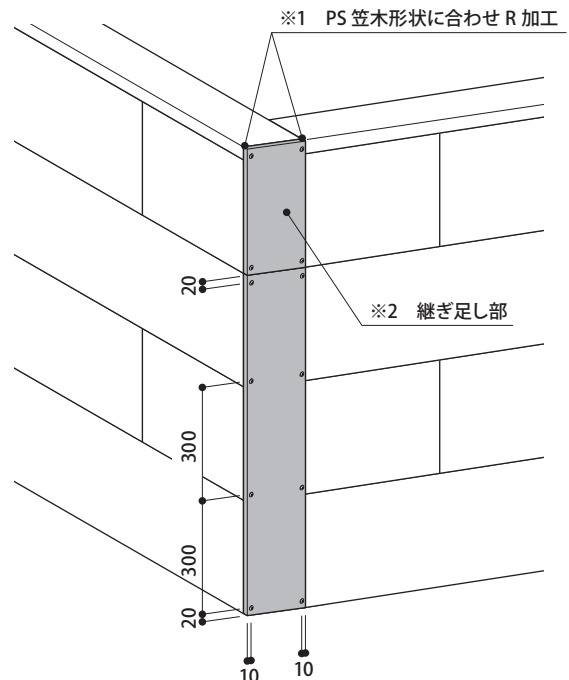


ご注意

- ※1 PS笠木上部はPS笠木に合わせ、ヤスリ等でR加工し形状を合わせ貼り付けてください。（下図参照）
- ※2 H1200以上（高さ1000mm以上）の場合、PSフリーコーナーカバーを継ぎ足してください。
 - PSフリーコーナーカバーを取り付ける面は、フラットに仕上げてください。凹凸があるとPSフリーコーナーカバーが波打つ可能性があります。
 - 接着剤を塗布する前に、パネルカット時に出た細かな切粉を除去してください。
 - 接着剤がはみ出さないようにしてください。はみ出した場合はふき取ってください。



図は鈍角の場合

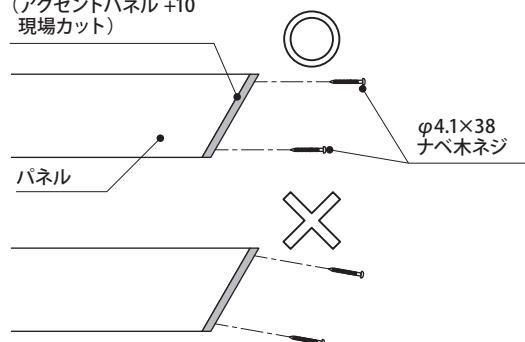


ご注意

●PSフリーコーナーカバーのネジ固定

ネジ固定は下記参照にて行ってください。

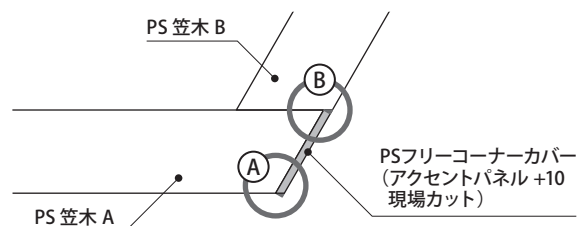
PSフリーコーナーカバー
（アクセントパネル +10
現場カット）



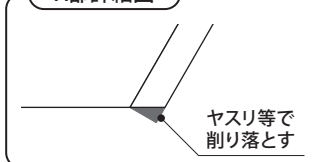
ネジの先端及び、ネジ頭が飛び出さないように
してください。
ネジはパネルに平行にネジ止めしてください。

●鈍角の場合のPSフリーコーナーカバーの加工について

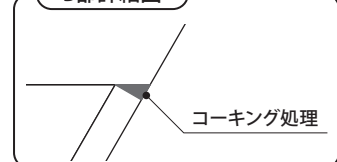
鈍角のPSフリーコーナーカバーのはみ出し部（A部）はカットし、
隙間部（B部）はコーキングしてください。（下記参照）



A部詳細図



B部詳細図

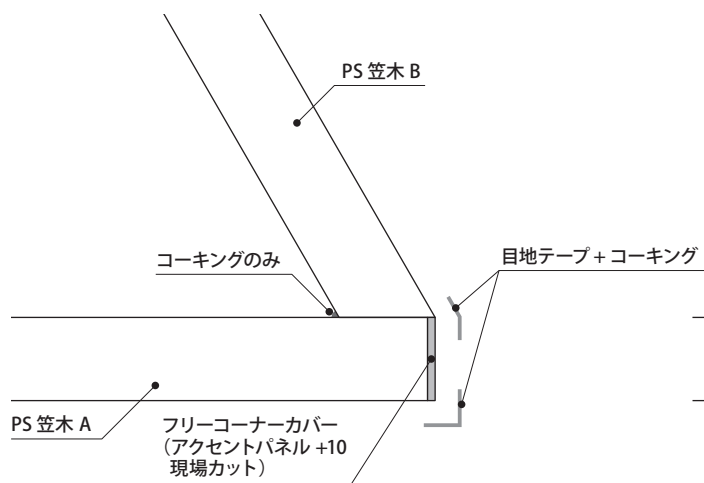


4.本体の施工〈現場塗装仕上用〉PS笠木・PS端部カバー仕様

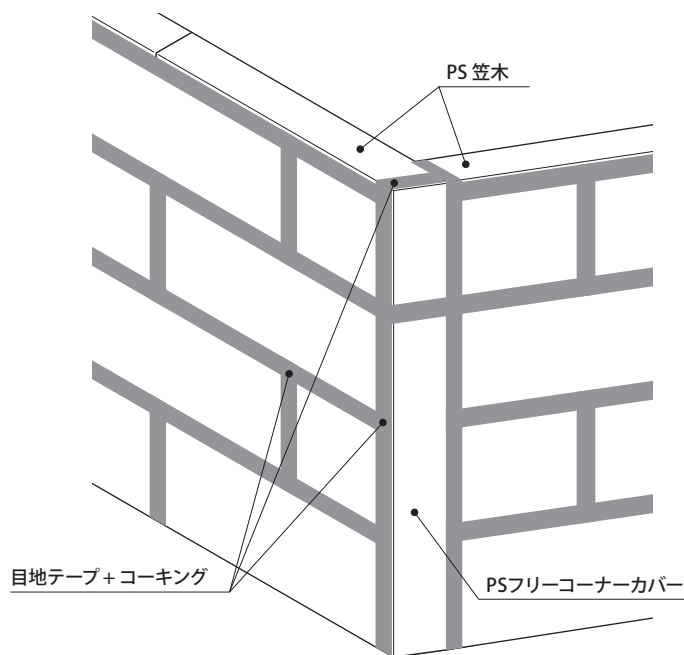
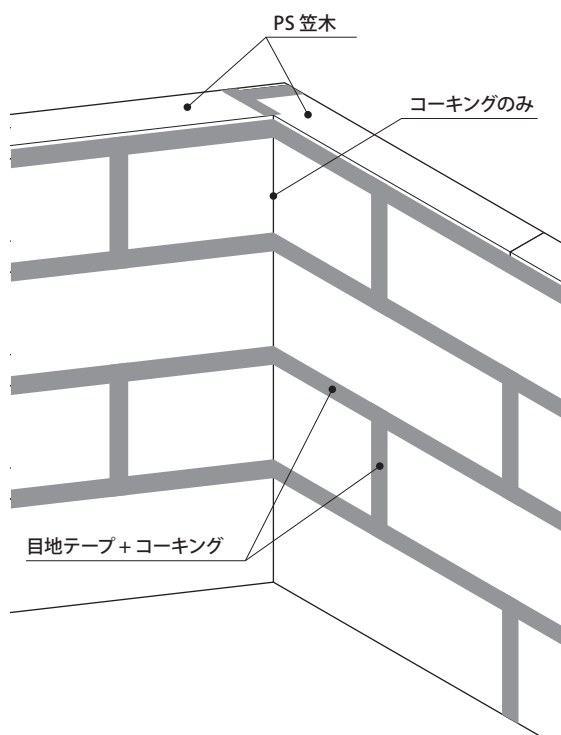
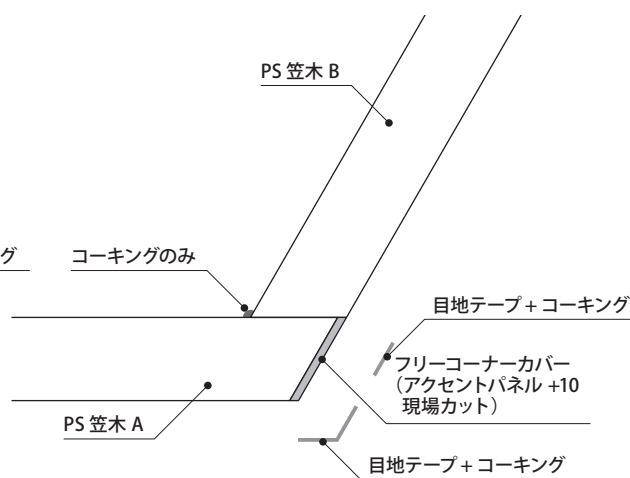
7.目地テープの貼付け及びコーキング処理（現場塗装仕上用の場合）

接合部に隙間・段差等ある場合は、目地テープ貼付け後コーキング材（変成シリコン系ノンブリードタイプ）で隙間・段差がないようにしてください。（P.40参照）

〈鋭角（60°以上～90°未満）の場合〉



〈鈍角（90°以上～120°未満）の場合〉



- パネル及びPS笠木・PSフリーコーナーカバー接合部に、目地テープ+コーキング処理を施してから塗装仕上を行ってください。
※現場貼り仕上用の場合、目地テープ及びコーキング処理は必要ありません。

4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

8.横棧上W08 (W04) の組付

- ①最上部のパネルは横棧上W08 (W04) で固定します。
横棧上W08 (W04) の上下を確認し柱間に上から水平にスライドさせ、柱に付いている横棧取付金具に入れてください。
- ②縦棧にあいている孔に合わせて柱にφ3.5の孔をあけ、φ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。

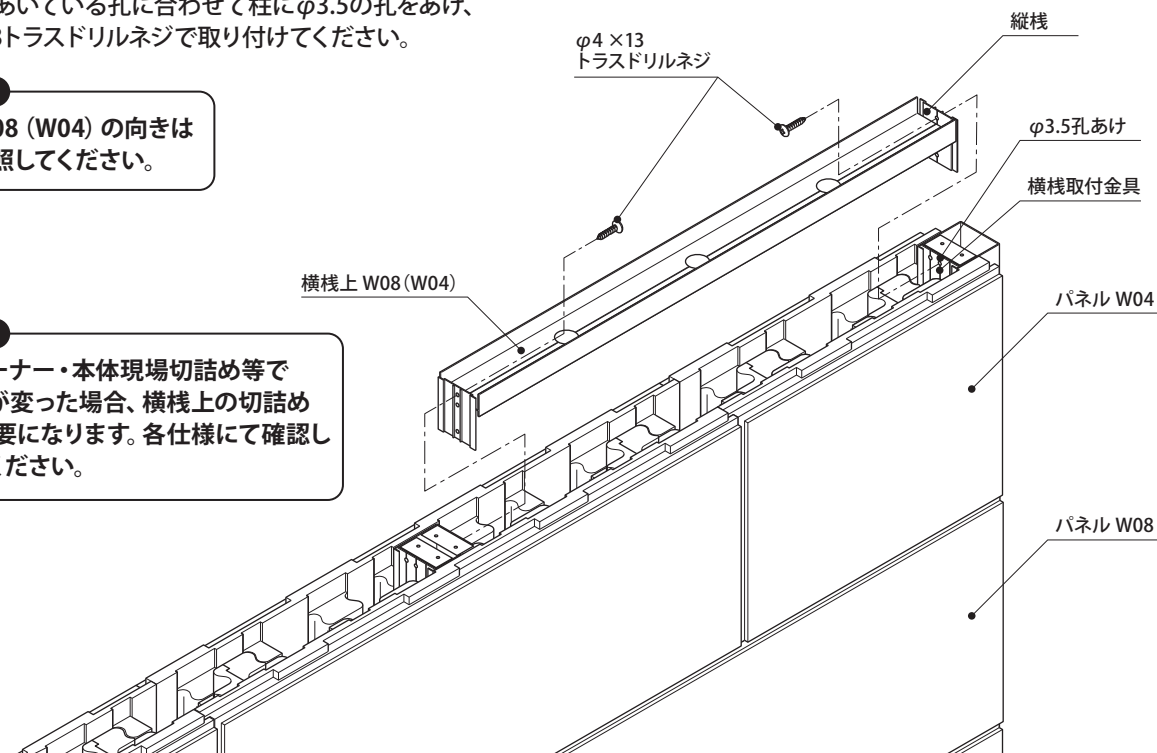
参 照

横棧上W08 (W04) の向きはP.24を参照してください。

ご注意

フリーコーナー・本現場切詰め等で柱ピッチが変わった場合、横棧上の切詰め加工が必要になります。各仕様にて確認し加工してください。

部材名	梱包名称
横棧上W08	A型横棧上・ベース材W08セット
横棧上W04	A型横棧上・ベース材W04セット



9.角柱側横棧上への「コーナー用笠木受け取付金具」の組付

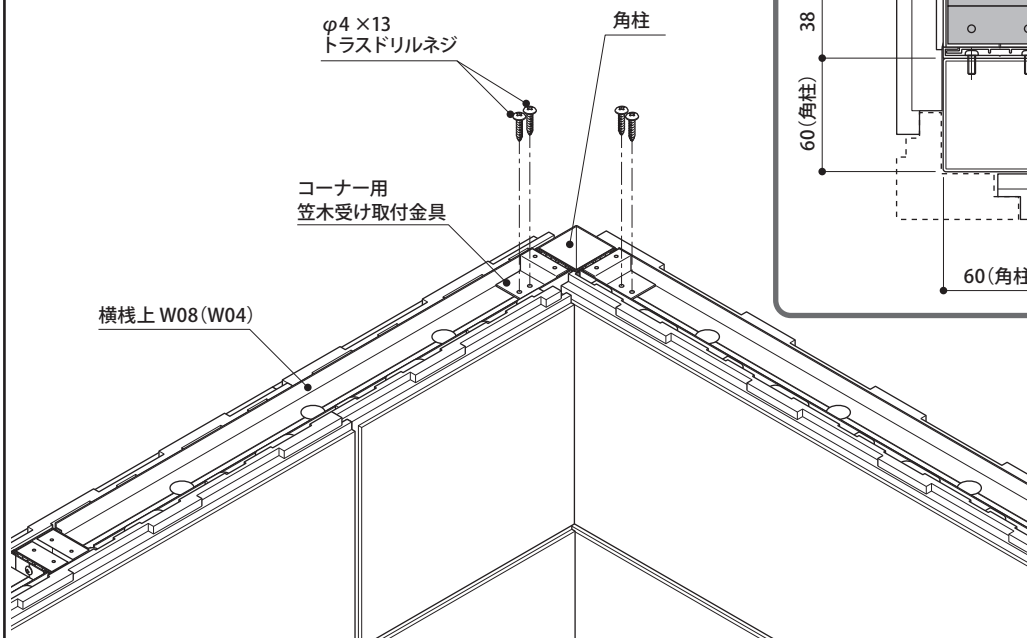
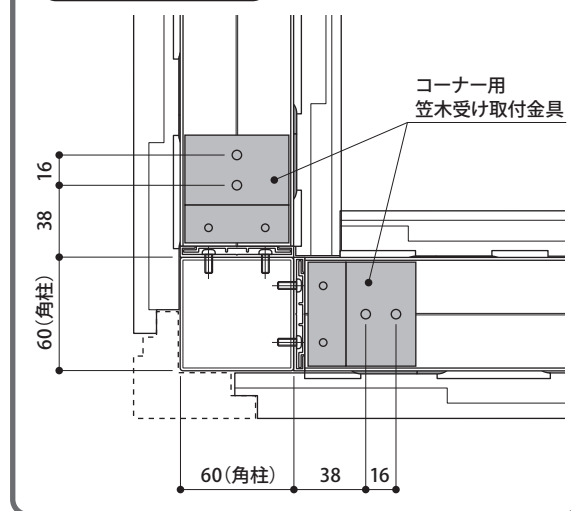
- ①コーナー部は横棧上を取り付けた後、笠木受けを取り付けるためのコーナー用笠木受け取付金具を横棧上に取り付けます。

ご注意

PS笠木の場合は、コーナー用笠木受け取付金具の取り付けは必要ありません。

部材名	梱包名称
コーナー用笠木受け取付金具	A型コーナー用横棧上・ベース材W08セット

コーナー部納まり図



4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉アルミ笠木仕様

10.アルミ笠木（アルミ笠木S）・笠木受け（笠木受けS）・笠木（笠木S）端部キャップ・笠木（笠木S）連結キャップの組付

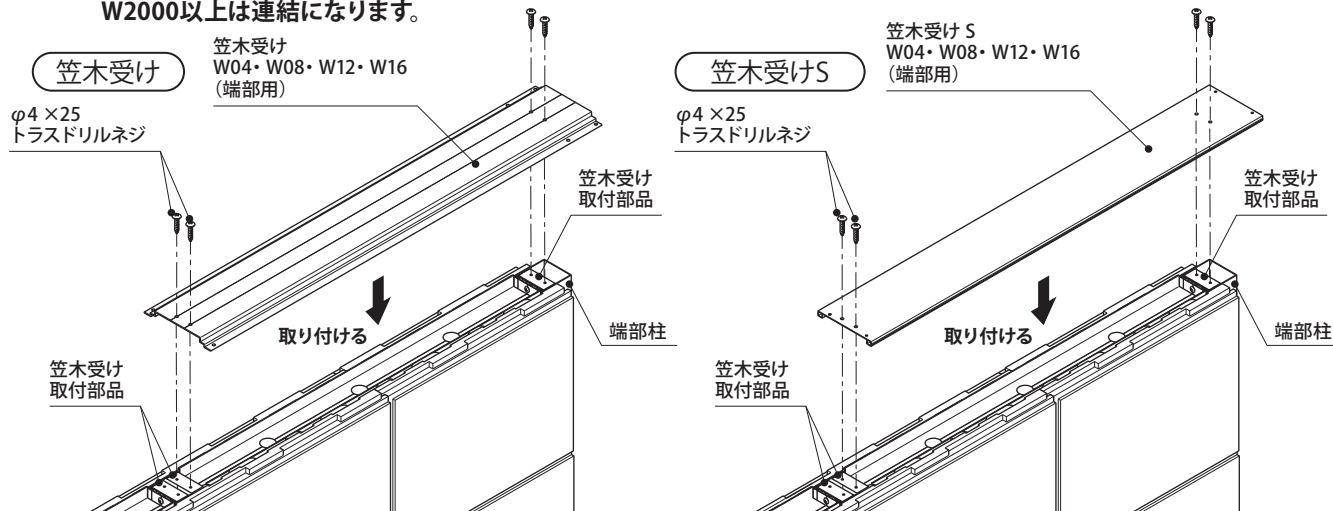
参 照

アルミ笠木（アルミ笠木S）・笠木受け（笠木受けS）には、W04・W12（独立用）（端部用）、W08・W16（独立用）（端部用）（中間用）があり、Wサイズにより組み合わせが異なります。P.36を参照にて組み付けてください。

●笠木受け（笠木受けS）の組付

①P.36を参照にて各サイズに合わせ、（端部用）（中間用）を組み合わせる組み付けてください。

※W寸法が400・800・1200・1600の場合、アルミ笠木（アルミ笠木S）は各サイズ連結のない独立用になります。
W2000以上は連結になります。



●アルミ笠木（アルミ笠木S）及び、笠木（笠木S）端部キャップ・笠木（笠木S）連結キャップの組付

- ①アルミ笠木（アルミ笠木S）のW04・W08・W12・W16（端部用）に、笠木（笠木S）端部キャップ・笠木（笠木S）連結キャップを挿入してください。
- ②アルミ笠木の場合・・・アルミ笠木を笠木受けに載せ、笠木受けの下からφ4×18トラスタッピングネジ1種で取り付けてください。
アルミ笠木Sの場合・・・アルミ笠木Sを笠木受けSにはめ込んでください。
- ③W04・W08・W12・W16の独立仕様の場合、両端部とも笠木（笠木S）端部キャップとなります。

部材名	梱包名称
アルミ笠木	A・C型アルミ笠木セット
笠木端部キャップ	
笠木連結キャップ	
アルミ笠木S	A・C型アルミ笠木Sセット
笠木S端部キャップ	
笠木S連結キャップ	

●笠木 S端部キャップ



●笠木 S連結キャップ

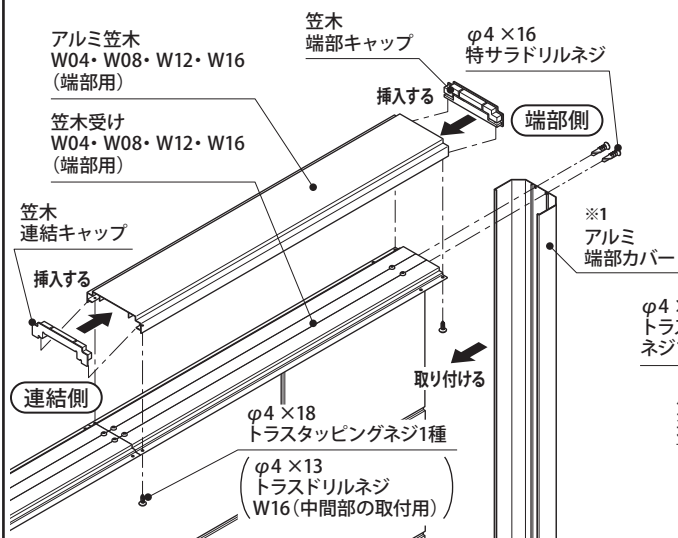


ご 注 意

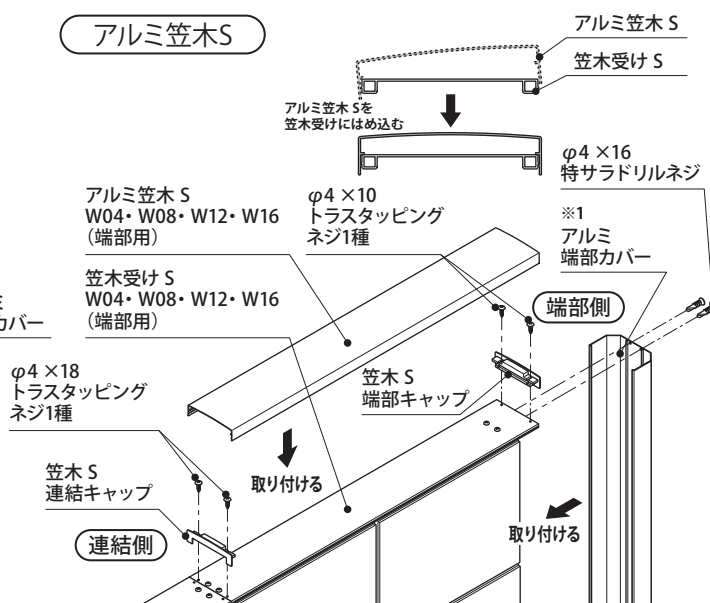
●アルミ笠木 W12（独立用）（端部用）・W16（独立用）（端部用）（中間用）の中間部は、アルミ笠木と笠木受けを直接φ4×13 トラスドリルネジでネジ止めしてください。

※1 アルミ笠木・アルミ笠木S（端部用）の取り付けの際にアルミ端部カバーを使用する場合、アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの取り付けの前に、アルミ端部カバーを先に取り付けてください。（P.36参照）

アルミ笠木



アルミ笠木S



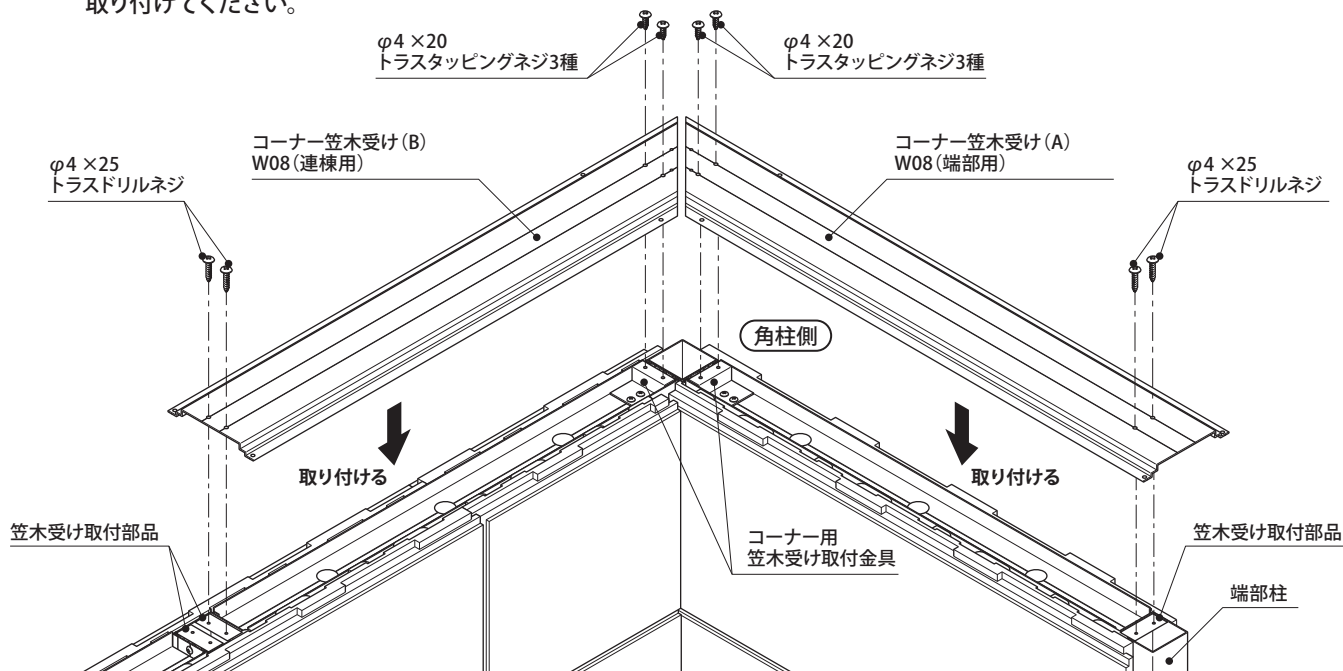
4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉アルミ笠木仕様

11.アルミコーナー笠木・コーナー笠木受け・笠木コーナー連結キャップ・笠木端部キャップ・笠木連結キャップの組付

●コーナー笠木受けの組付

- ①P.36 (コーナー部用) を参照に組み付けてください。
- ②コーナー笠木受け (A) ・ (B) を図のように組み付けてください。角柱側をφ4×20トラスタッピングネジ3種で笠木受け金具に連結側・端部側をφ4×25トラスドリルネジで笠木取付部品に取り付けてください。

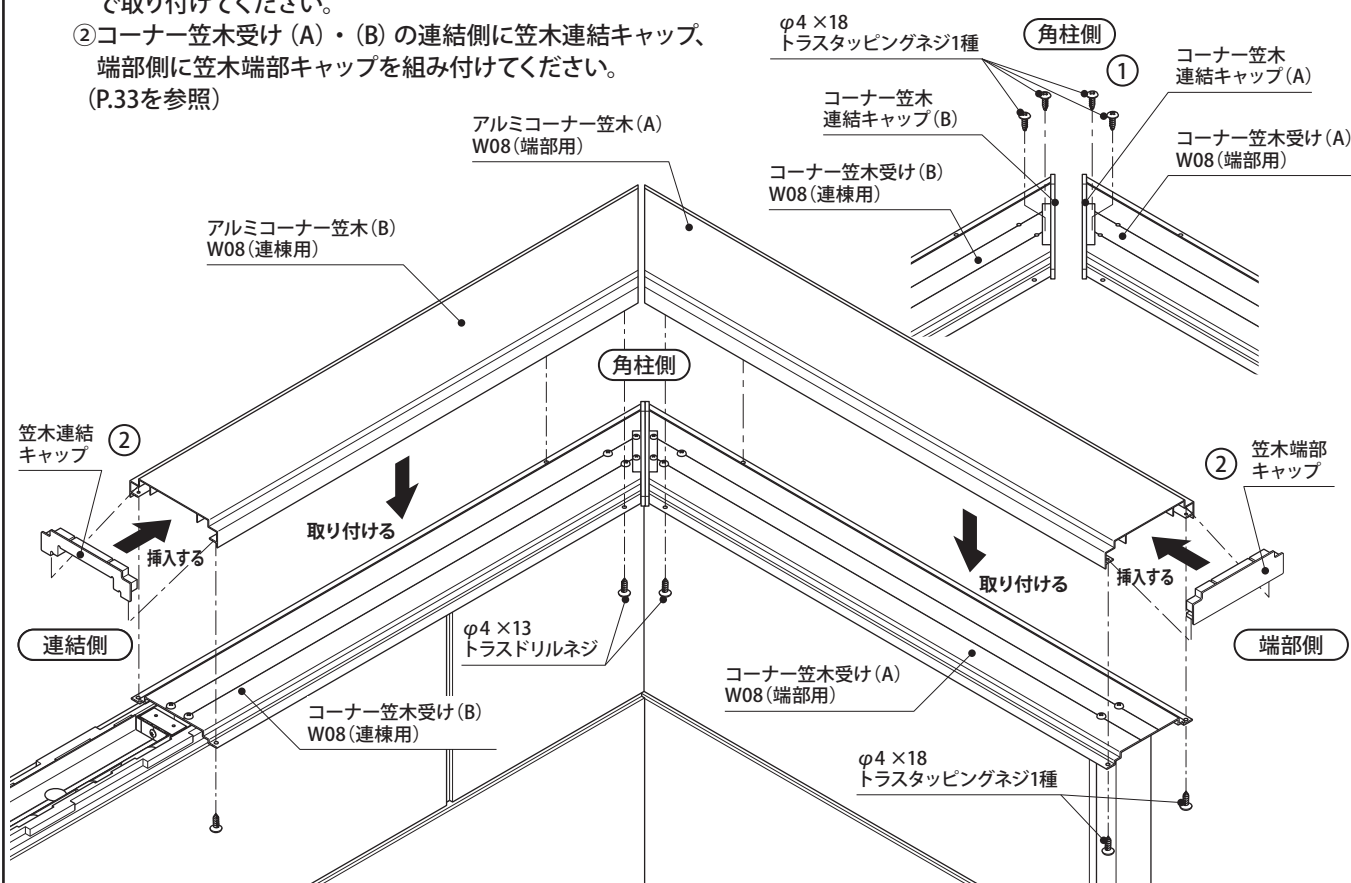
部材名	梱包名称
コーナー笠木受け (A) W08	A・C型アルミコーナー笠木 (A) W08セット
コーナー笠木受け (B) W08	A・C型アルミコーナー笠木 (B) W08セット



●アルミコーナー笠木及び、コーナー笠木連結キャップ・笠木連結キャップ・笠木端部キャップの組付

- ①コーナー笠木受け (A) ・ (B) の角柱側に、コーナー笠木連結キャップ (A) ・ (B) をφ4×18トラスタッピングネジ1種で取り付けてください。
- ②コーナー笠木受け (A) ・ (B) の連結側に笠木連結キャップ、端部側に笠木端部キャップを組み付けてください。(P.33を参照)

部材名	梱包名称
アルミコーナー笠木 (A) W08	A・C型アルミコーナー笠木 (A) W08セット
コーナー笠木連結キャップ (A)	
アルミコーナー笠木 (B) W08	A・C型アルミコーナー笠木 (B) W08セット
コーナー笠木連結キャップ (B)	

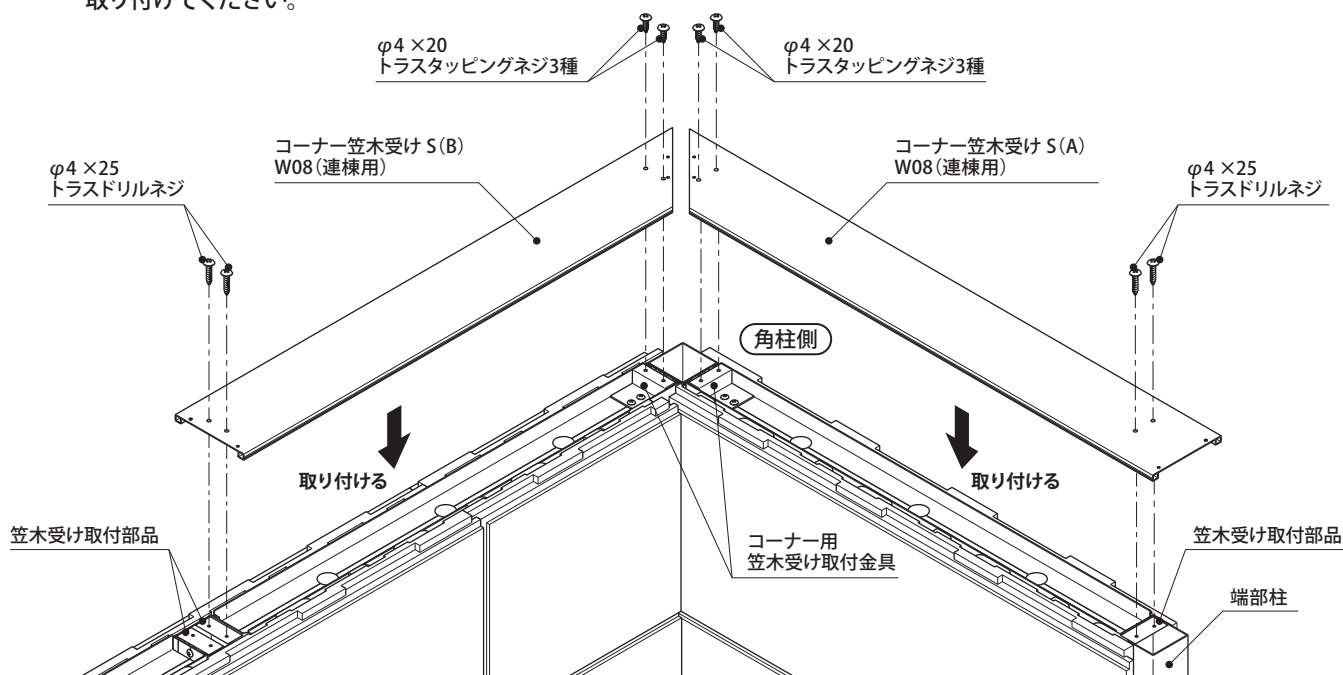


4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉アルミ笠木仕様

●コーナー笠木受けSの組付

- ①P.36 (コーナー部用) を参照に組み付けてください。
- ②コーナー笠木受けS (A) ・ (B) を図のように組み付けてください。角柱側をφ4×20トラスタッピングネジ3種で笠木受け金具に連結側・端部側をφ4×25トラスドリルネジで笠木取付部品に取り付けてください。

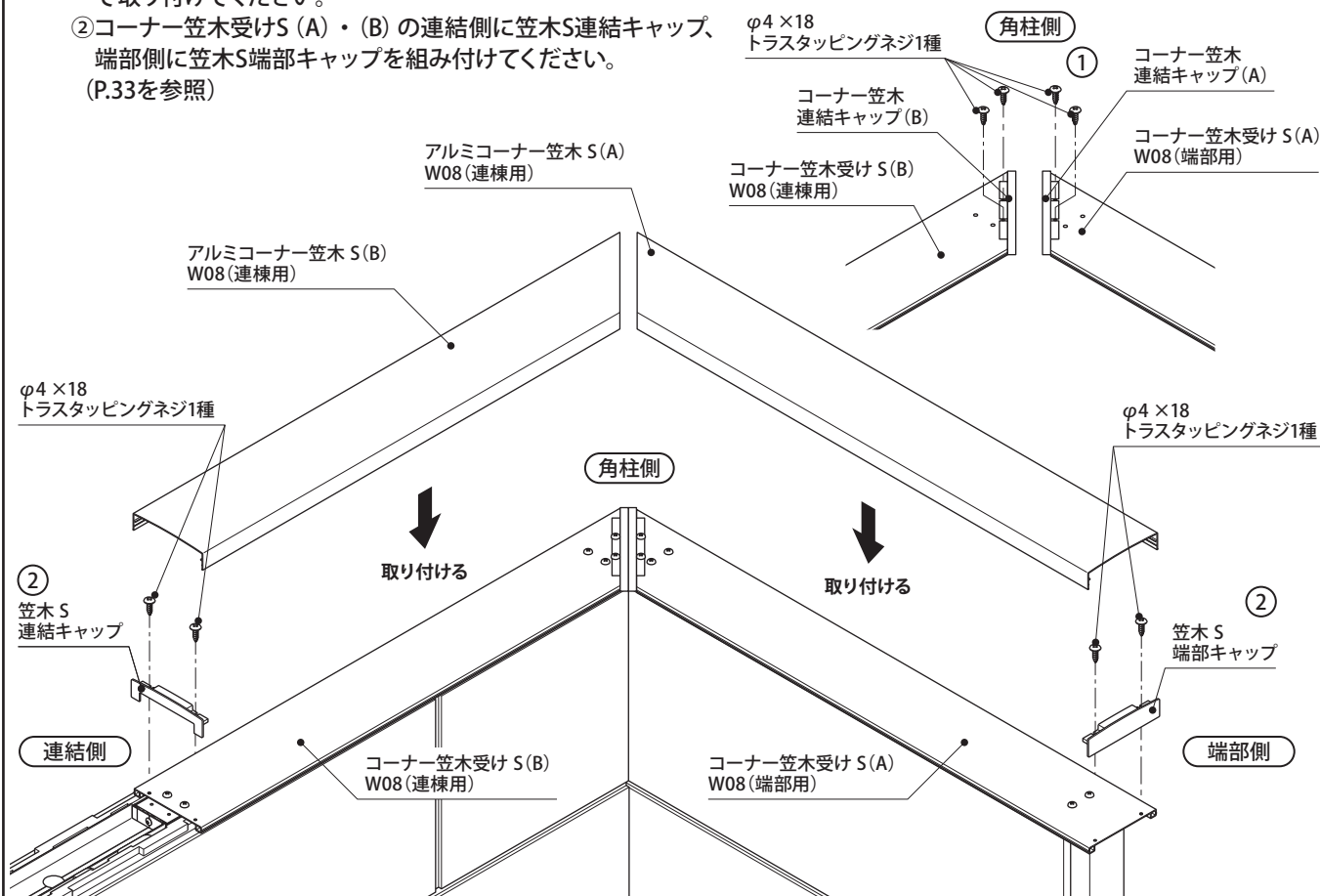
部材名	梱包名称
コーナー笠木受けS (A) W08	A・C型アルミコーナー笠木S (A) W08セット
コーナー笠木受けS (B) W08	A・C型アルミコーナー笠木S (B) W08セット



●アルミコーナー笠木S及び、コーナー笠木連結キャップ・笠木S連結キャップ・笠木S端部キャップの組付

- ①コーナー笠木受けS (A) ・ (B) の角柱側に、コーナー笠木連結キャップ (A) ・ (B) をφ4×18トラスタッピングネジ1種で取り付けてください。
- ②コーナー笠木受けS (A) ・ (B) の連結側に笠木S連結キャップ、端部側に笠木S端部キャップを組み付けてください。(P.33を参照)

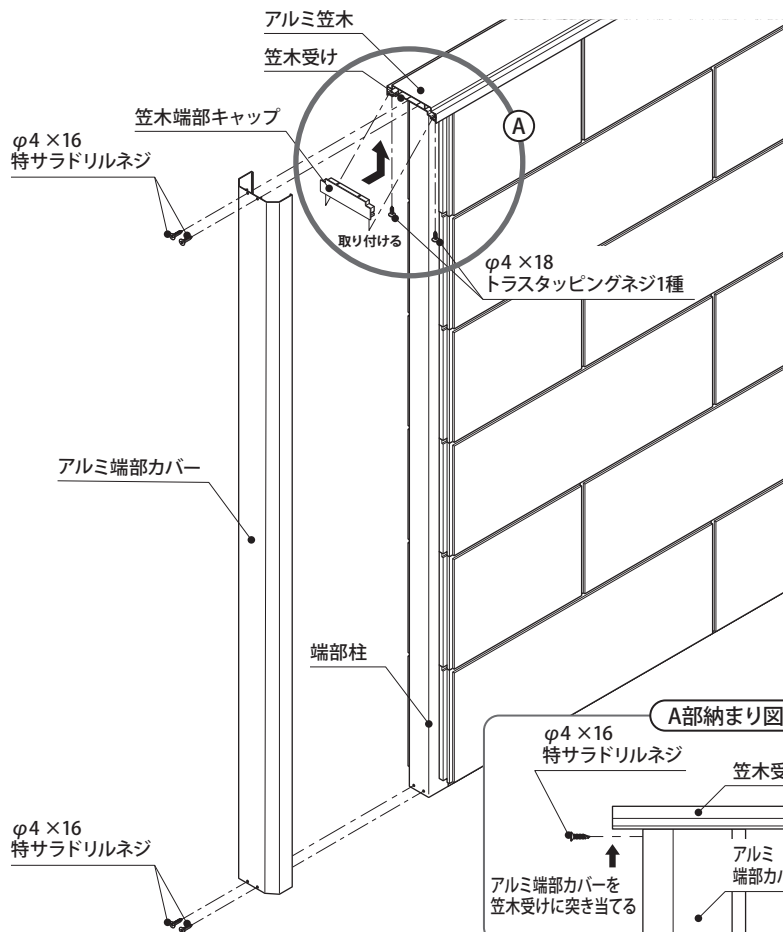
部材名	梱包名称
アルミコーナー笠木S (A) W08	A・C型アルミコーナー笠木S (A) W08セット
コーナー笠木S連結キャップ (A)	
アルミコーナー笠木S (B) W08	A・C型アルミコーナー笠木S (B) W08セット
コーナー笠木S連結キャップ (B)	



4.本体の施工〈塗装済〉アルミ端部カバー仕様

12.アルミ端部カバー・笠木端部キャップの組付 (H18以下)

- ①アルミ端部カバーを笠木受けに突き当て、アルミ端部カバーの孔をガイドにして両側の端部柱にφ4×16特サラドリルネジで取り付けてください。
- ②アルミ端部カバーを取り付けた後、アルミ笠木・アルミ笠木S・笠木受け・笠木受けSに笠木端部キャップをφ4×18トラスタッピングネジ1種で共締めしてください。
- ③W04・W08・W12・W16の独立仕様の場合、両端部とも笠木端部キャップとなります。



A部詳細図

アルミ笠木 W04・W08・W12・W16 (端部用)

アルミ笠木

笠木受け W04・W08・W12・W16 (端部用)

笠木端部キャップ

φ4×18 トラスタッピングネジ1種

アルミ端部カバー

アルミ笠木 S W04・W08・W12・W16 (端部用)

アルミ笠木S

φ4×10 トラスタッピングネジ1種

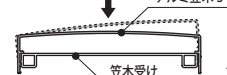
笠木受け S W04・W08・W12・W16 (端部用)

笠木S 端部キャップ

アルミ端部カバー

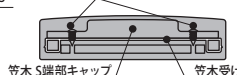
●アルミ笠木Sの取り付け

アルミ笠木Sを笠木受けにはめ込む



●笠木S端部キャップの取り付け

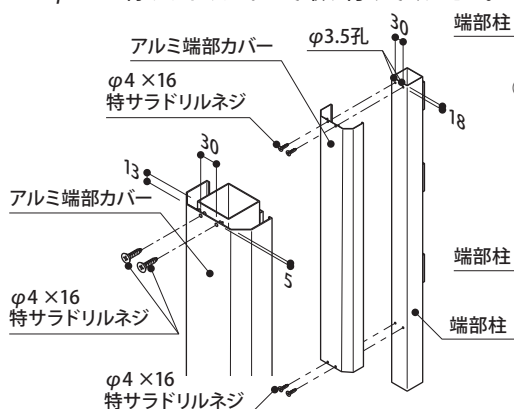
φ4×10 トラスタッピングネジ1種



●障害物がありネジ止めできない場合

①端部柱へのアルミカバーの取付

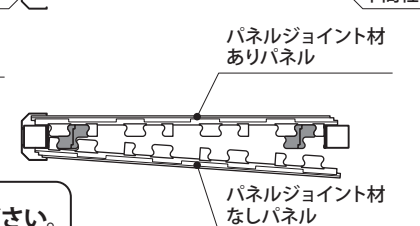
柱を建て込む前に、端部柱のアルミ端部カバー取付部に下記寸法にて、φ3.5mmの下孔をあけアルミ端部カバーをφ4×16特サラドリルネジで組み付けてください。また、アルミ端部カバーの下部は、アルミ端部カバーの孔をガイドにして、φ4×16特サラドリルネジで取り付けてください。



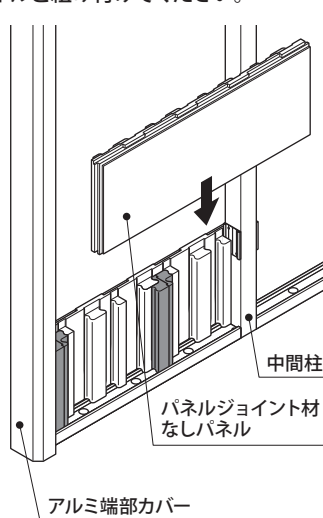
②パネルジョイント材ありパネルを少し斜めにして、先にアルミ端部カバーにのみ込ませてください。



③パネルを水平にして柱内々に納め、ベース材の上に置いてください。



④パネルジョイント材なしパネルを上からスライドさせてパネルジョイント材ありパネルと組み付けてください。



ご注意

アルミ端部カバーは柱と平行に取り付けてください。パネルが入らなくなる可能性があります。

4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉アルミ笠木・PS端部カバー仕様

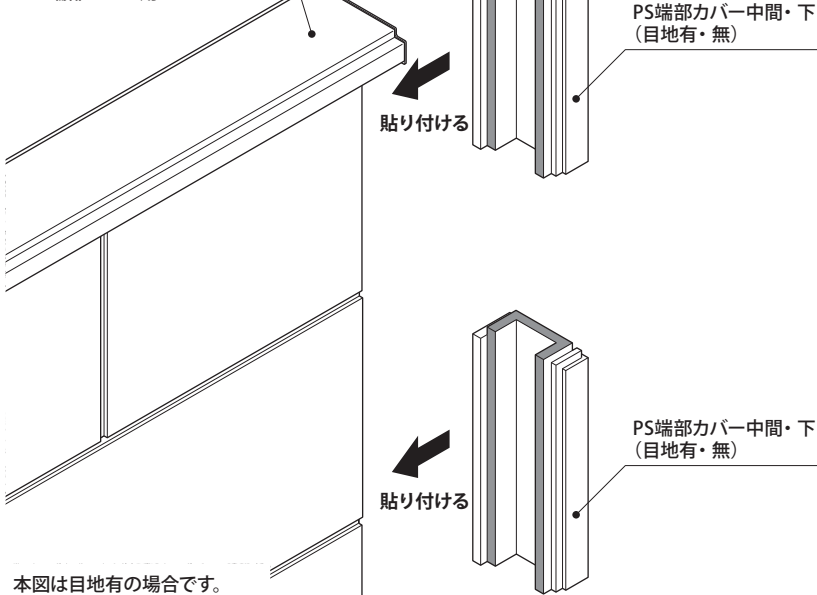
13.PS端部カバー中間・下(目地有・無)・PSコーナーカバー中間・下(目地有・無)の貼付け

●PS端部カバー中間・下(目地有・無)の貼付け

- ①PS端部カバー中間・下(目地有・無)の接合部に接着剤を塗り、パネル上面・側面に貼り付けてください。
- ②反対側も同じように貼り付けてください。
パネルと目地(目地有の場合)を合わせて貼り付けてください。

アルミ笠木(アルミ笠木 S)
W04・W08・W12・W16(端部用)

アルミ笠木(アルミ笠木 S)
W04・W08・W12・W16(独立用)
※PS端部カバー用

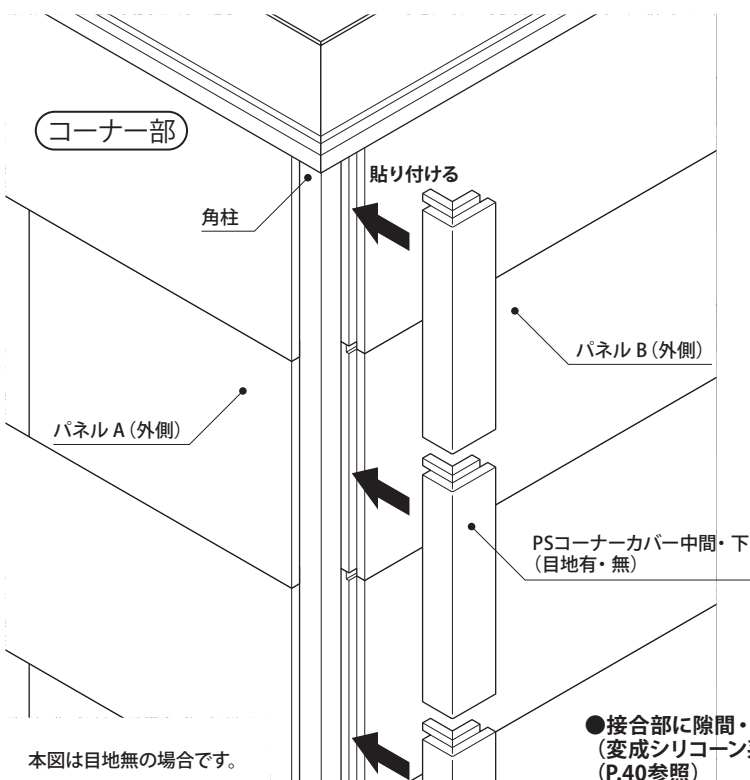


本図は目地有の場合です。

- 接合部に隙間・段差等がある場合は、目地テープ貼り付け後、コーキング材(変成シリコン系ノンブリードタイプ)で隙間・段差がないようにしてください。(P.40参照)

●PSコーナーカバー中間・下(目地有・無)の貼付け

- ①PSコーナーカバー中間・下(目地有・無)の接合部に接着剤を塗り、パネル側面に貼り付けてください。
パネルと目地(目地有の場合)を合わせて貼り付けてください。



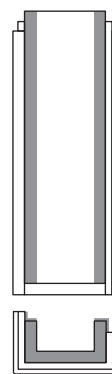
- 接合部に隙間・段差等がある場合は、目地テープ貼り付け後、コーキング材(変成シリコン系ノンブリードタイプ)で隙間・段差がないようにしてください。(P.40参照)

部材名	梱包名称
PS端部カバー中間・下(目地有)	PS端部カバー中間・下 塗装済(目地有) (2個入) セット
	PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有) (2個入) セット
PS端部カバー中間・下(目地無)	PS端部カバー中間・下 現場塗装仕上用(目地無) (2個入) セット
	PS端部カバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無) (2個入) セット
PSコーナーカバー中間・下(目地有)	PSコーナーカバー中間・下 塗装済(目地有) (1個入) セット
	PSコーナーカバー中間・下 現場塗装仕上用(目地有) (1個入) セット
PSコーナーカバー中間・下(目地無)	PSコーナーカバー中間・下 現場塗装仕上用(目地無) (1個入) セット
	PSコーナーカバー中間・下 現場貼り仕上用(目地無) (1個入) セット
接着剤	接着剤セット

●接着剤塗布場所について

同梱のヘラで接着剤を全体に薄くのばしてください。

PS端部カバー中間・下(目地有・無)



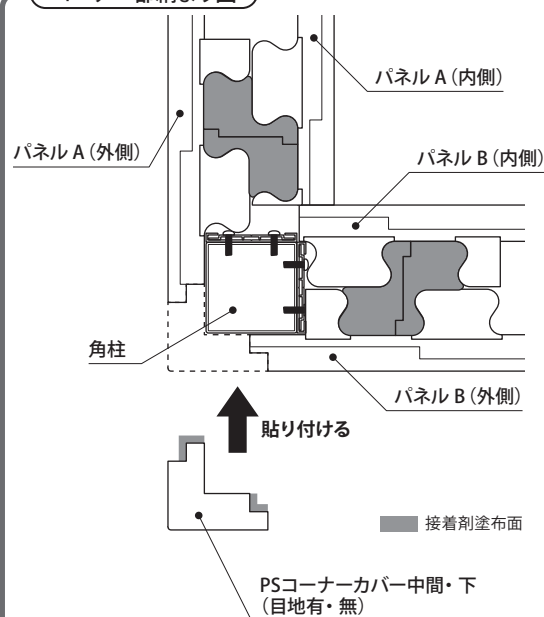
■ 接着剤塗布面

●注意

接着剤が表面にはみ出ないように注意してください。
はみ出した場合はすぐに拭き取ってください。

※指定接着剤以外は使用しないでください。

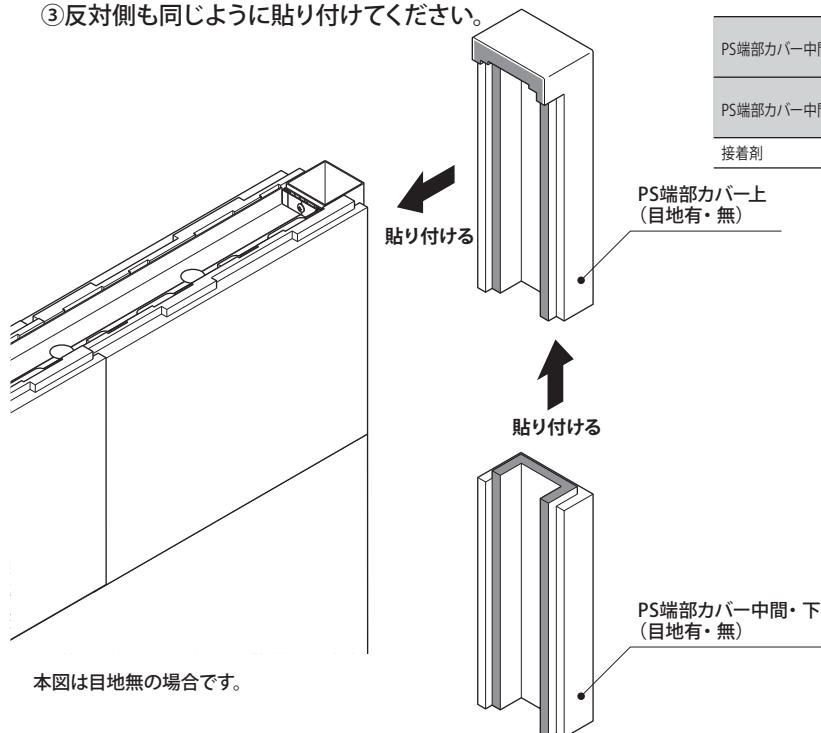
コーナー部納まり図



4.本体の施工〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木・PS端部カバー仕様

14.PS端部カバー上(目地有・無)・PS端部カバー中間・下(目地有・無)の貼付け

- ①PS端部カバー上(目地有・無)の接合部に接着剤を塗り、パネル上面・側面に貼り付けてください。
- ②PS端部カバー中間・下(目地有・無)に接着剤を塗り、PS端部カバー上(目地有・無)の下に貼り付けてください。
- ③反対側も同じように貼り付けてください。



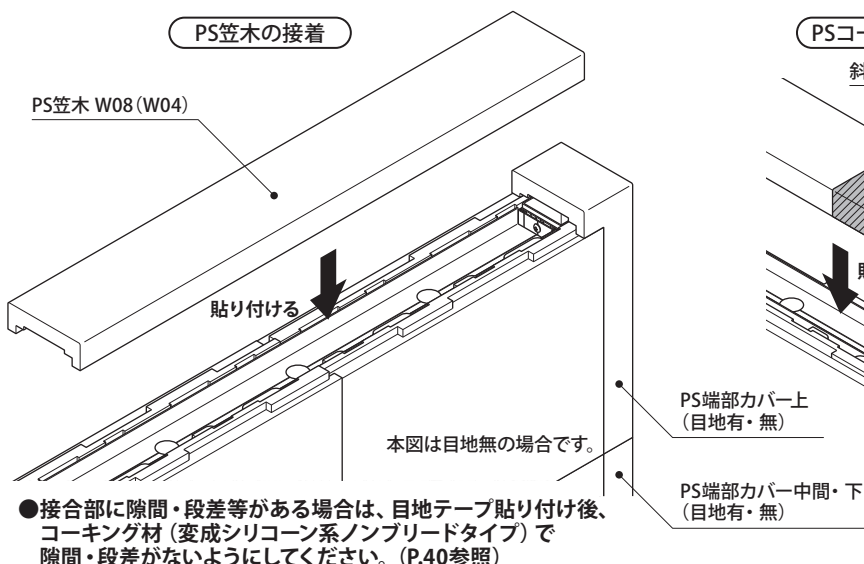
- PS端部カバーとパネルのレベルは合わせて貼り付けて下さい。
- 接合部に隙間・段差等がある場合は、目地テープ貼り付け後、コーキング材(変成シリコン系ノンブリードタイプ)で隙間・段差がないようにしてください。(P.40参照)

15.PS笠木W08(W04)・PSコーナー笠木の貼付け

- ①PS笠木W08(W04)・PSコーナー笠木に接着剤を塗り、パネルの上に貼り付けてください。
- PSコーナー笠木の両側に連結するPS笠木(コーナー部)は加工が必要です。PS笠木・PSコーナー笠木取り付け後、最後に隙間寸法に合わせカットし組み付けてください。

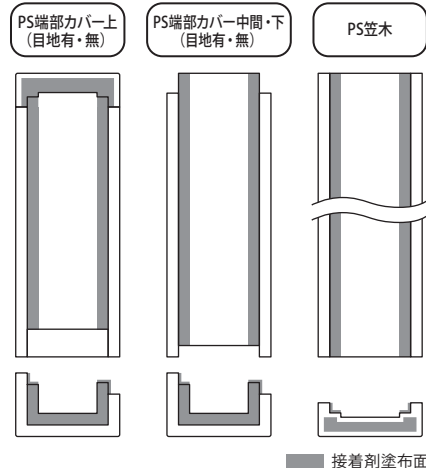
ご注意

PS笠木は、納まり上寸法が短かめに設定されています。片側から突き合わせて貼り付けた場合、最後(反対側)の隙間が大きくなる可能性があります。接着剤を塗る前にPS笠木をパネルの上に置いて、隙間が均等になるように位置決めしてから貼り付けてください。



●接着剤塗布場所について

同梱のヘラで接着剤を全体に薄くのばしてください。

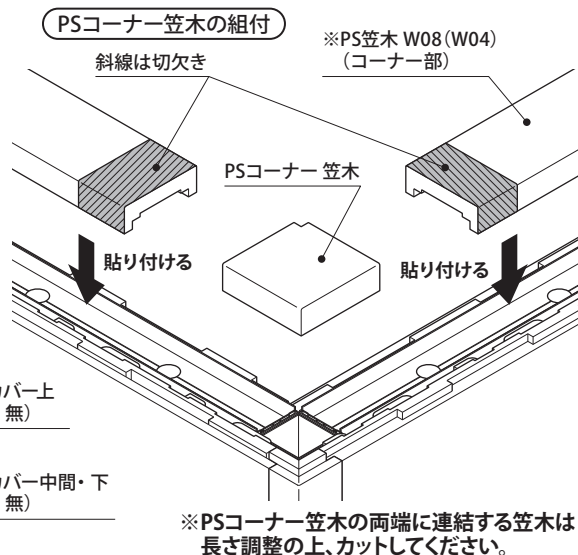


ご注意

接着剤が表面にはみ出ないように注意してください。はみ出した場合はすぐに拭き取ってください。

※指定接着剤以外は使用しないでください。

部材名	梱包名称
PS笠木W08	PS笠木 塗装済W08セット
	PS笠木 現場塗装仕上用W08セット
	PS笠木 現場貼り仕上用W08セット
PS笠木W04	PS笠木 塗装済W04セット
	PS笠木 現場塗装仕上用W04セット
	PS笠木 現場貼り仕上用W04セット
PSコーナー笠木	PSコーナー笠木 塗装済セット
	PSコーナー笠木 現場塗装仕上用セット
	PSコーナー笠木 現場貼り仕上用セット



4. 本体の施工〈現場塗装仕上用〉PS笠木・PS端部カバー仕様

16. 目地テープの貼付け（現場塗装仕上用の場合）

パネルW08 (W04)・PS笠木W08 (W04)・PS端部カバー上・PS端部カバー中間・下の接合部に目地テープを貼り付けてください。

- 現場塗装仕上の場合、柱に塗料がつかないように養生してください。
又、目地テープの段差が出ないように2度塗りしてください。
(1度塗りですと乾燥後に、目地テープの段差が出る場合があります。)
- アクセントパネルを取り付けられる場合、目地テープはアクセントパネル組み付け後貼り付けてください。
(アクセントパネルの取り付けは、アクセントパネル同梱の取付説明書を参照ください。)
- 寸法公差（ばらつき）の為、接合部に隙間・段差が発生する場合があります。この場合は、目地テープの上からコーキング（変成シリコン系ノンブリードタイプ）にて隙間・段差をなくしてください。

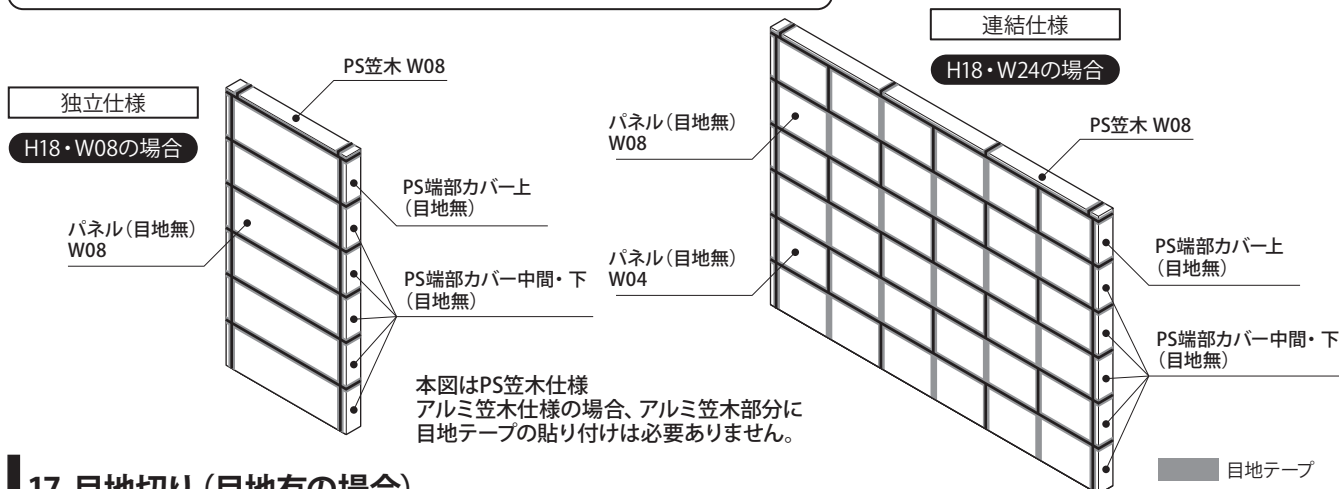
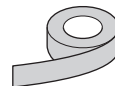
ご注意

目地テープは貼り付け後、長時間経過すると剥がれ落ちる可能性があります。
長時間放置する場合はコーキング材を目地テープの上から塗ってください。

部材名	梱包名称
目地テープ	目地テープセット

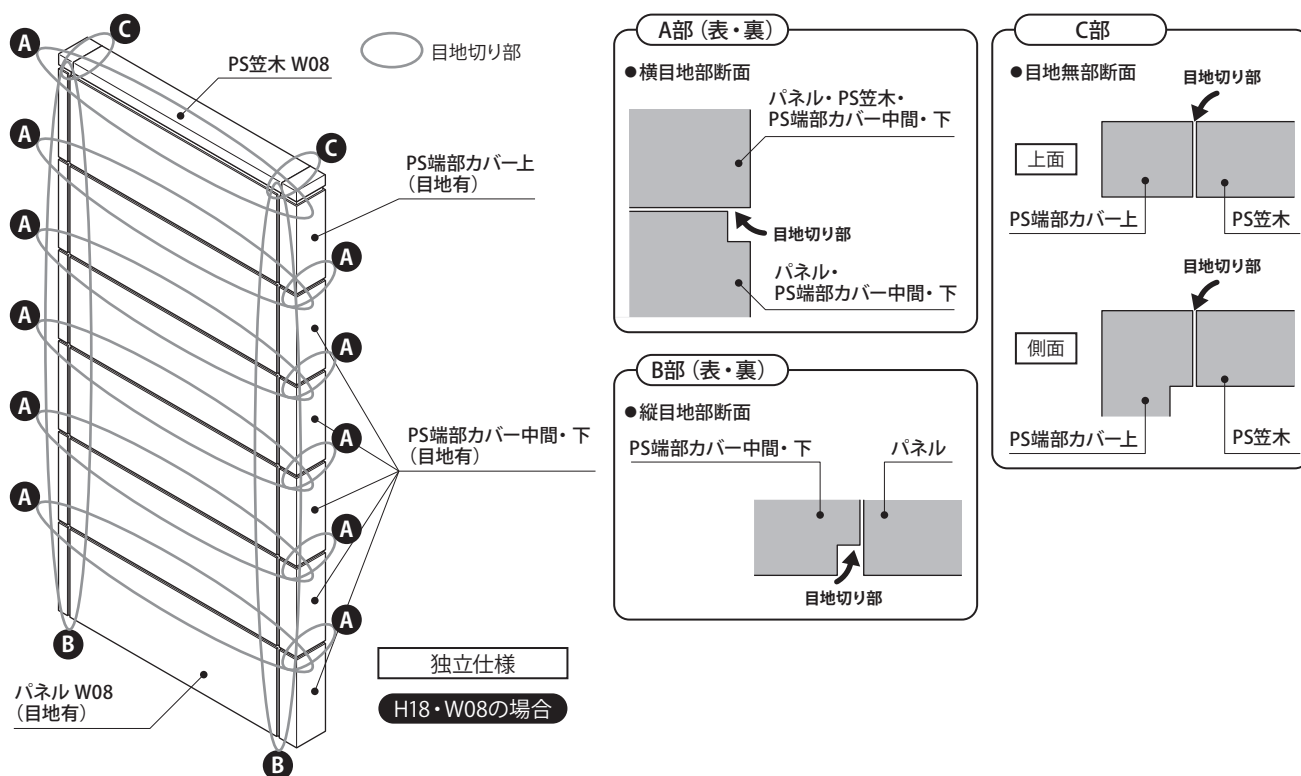
目地テープ

内側に粘着剤が付いています。



17. 目地切り（目地有の場合）

目地有にて現場塗装仕上げをする場合は、目地テープなしで塗装し、塗装後、パネルW08 (W04)・PS笠木W08 (W04)・PS端部カバー上・PS端部カバー中間・下の接合部は、必ずカッター等で目地切りを行ってください。
接合部が塗料で埋まった状態のままですと、割れの原因となります。



本現場切詰めの場合、柱位置の変更及び部材・部品の加工が必要となります。下記参照してください。

1.柱位置の変更

() 寸法は柱ピッチ400mmの場合です。

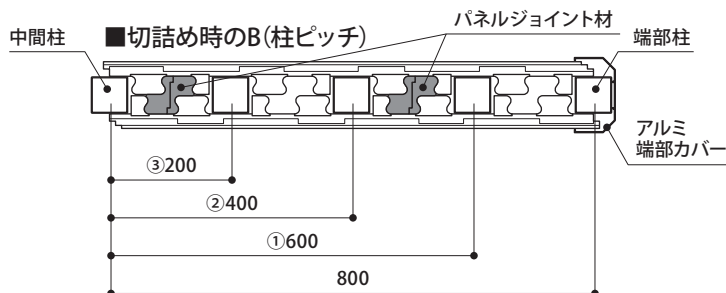
- パネルの形状の関係で切断寸法は200mmピッチでの切詰めになります。下記参照にて切詰めを行って下さい。
- 切詰め寸法により柱の位置が変わります。下記参照にて柱の位置を移動させてください。

■柱ピッチ800の場合

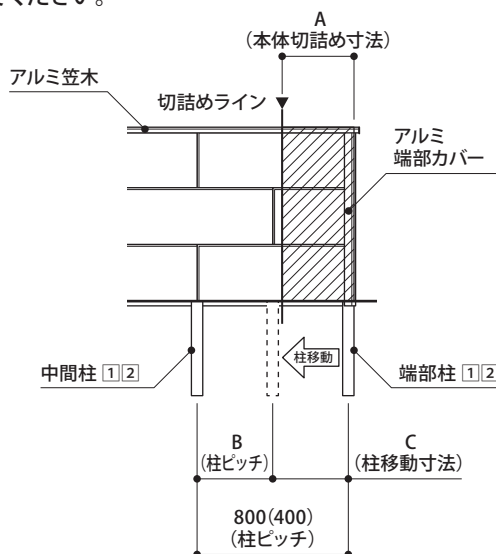
A(本体切詰め寸法)	B(柱ピッチ)	C(柱移動寸法)
200 mm	①600 mm	200 mm
400 mm	②400 mm	400 mm
600 mm	③200 mm	600 mm

■柱ピッチ400の場合

A(本体切詰め寸法)	B(柱ピッチ)	C(柱移動寸法)
200 mm	200 mm	200 mm



本図はパネルW08の場合です。



本図は、アルミ笠木・アルミ端部カバー仕様

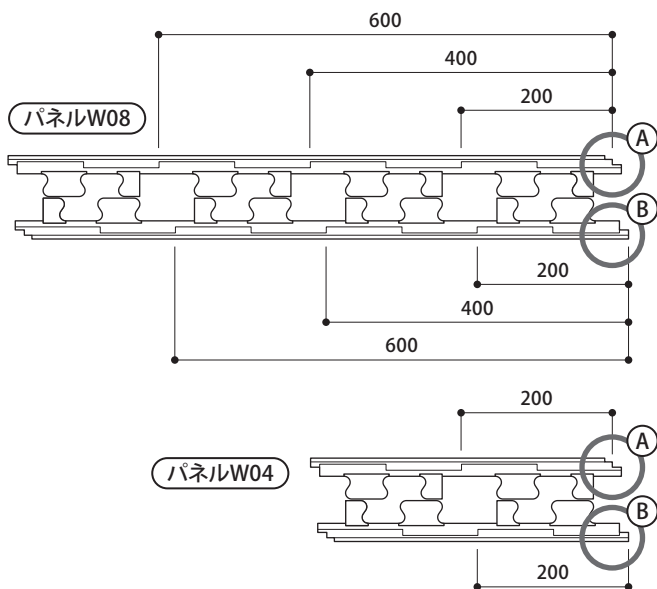
2.部品・部材の加工

1.パネル (W04・W08) の切詰め

- 各パネルの2ヶ所に入っているジョイント材を外し、基点より切詰め寸法を出し、下記方法にてパネルを切詰めてください。

ご注意

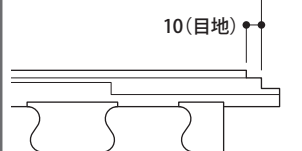
カットラインが違いますので、2枚重ねて切詰めないでください。



A部拡大図

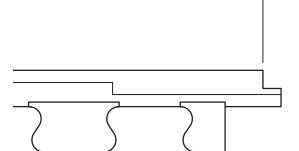
- 目地有

200・400・600



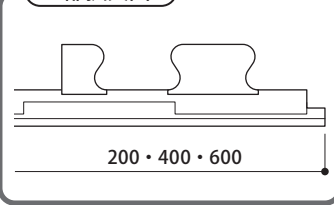
- 目地無

200・400・600



B部拡大図

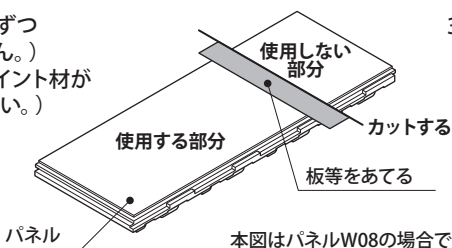
200・400・600



●パネルの切詰め方法

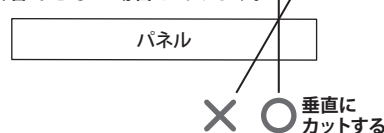
- 1.パネルジョイント材を下から抜いて1枚ずつ切断してください。(上からは抜けません。)(切断する時は傷防止の為、パネルジョイント材が入っていた方を下にして加工してください。)
- 2.上記にて寸法を出して罫書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。

※パネルジョイント材を組み付けた際、両パネルのカット面に段差が出ないように切断してください。



本図はパネルW08の場合です。

- 3.真っ直ぐ垂直にカットしてください。現場仕上用の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができたりしてうまく接着できない場合があります。

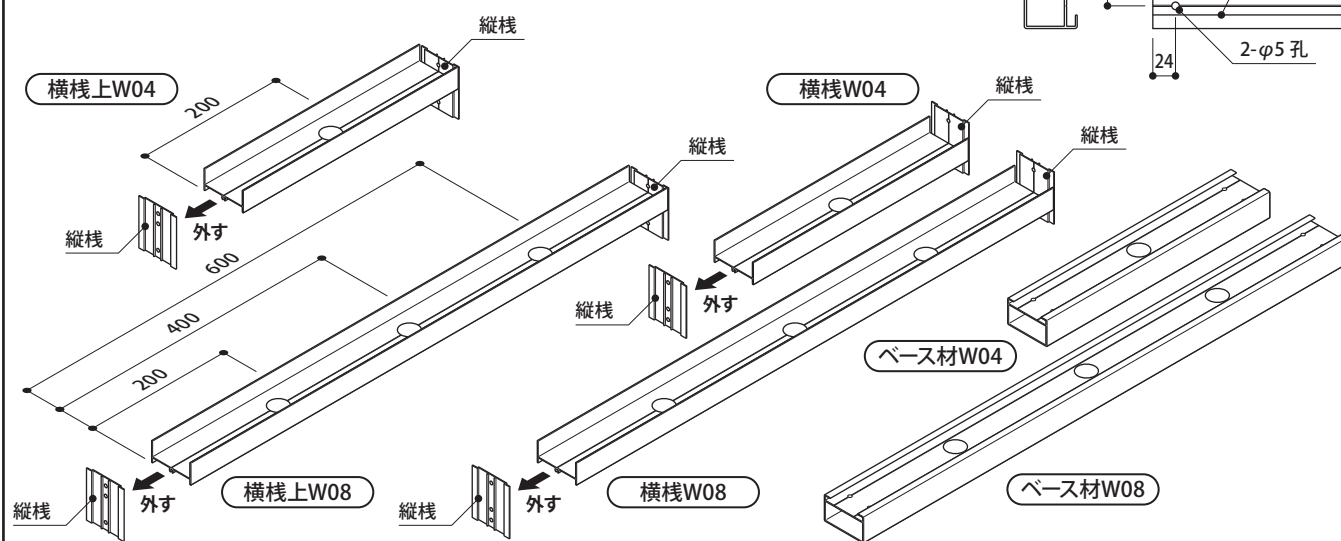


5.本体現場切詰め200ピッチ〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉アルミ笠木・PS笠木・アルミ端部カバー・PS端部カバー仕様

2.横棧上 (W04・W08) ・横棧 (W04・W08) ・ベース材 (W04・W08) の切詰め

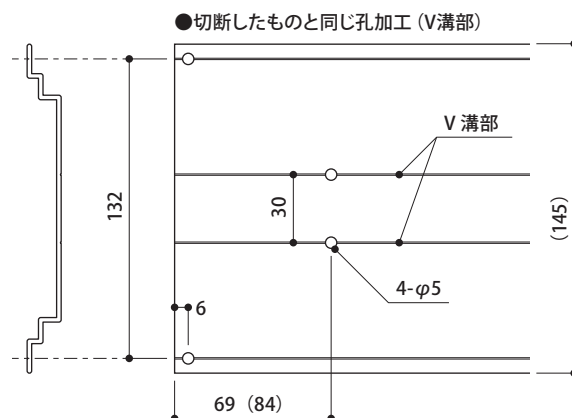
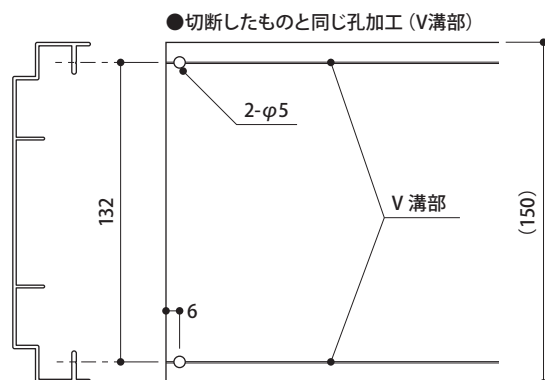
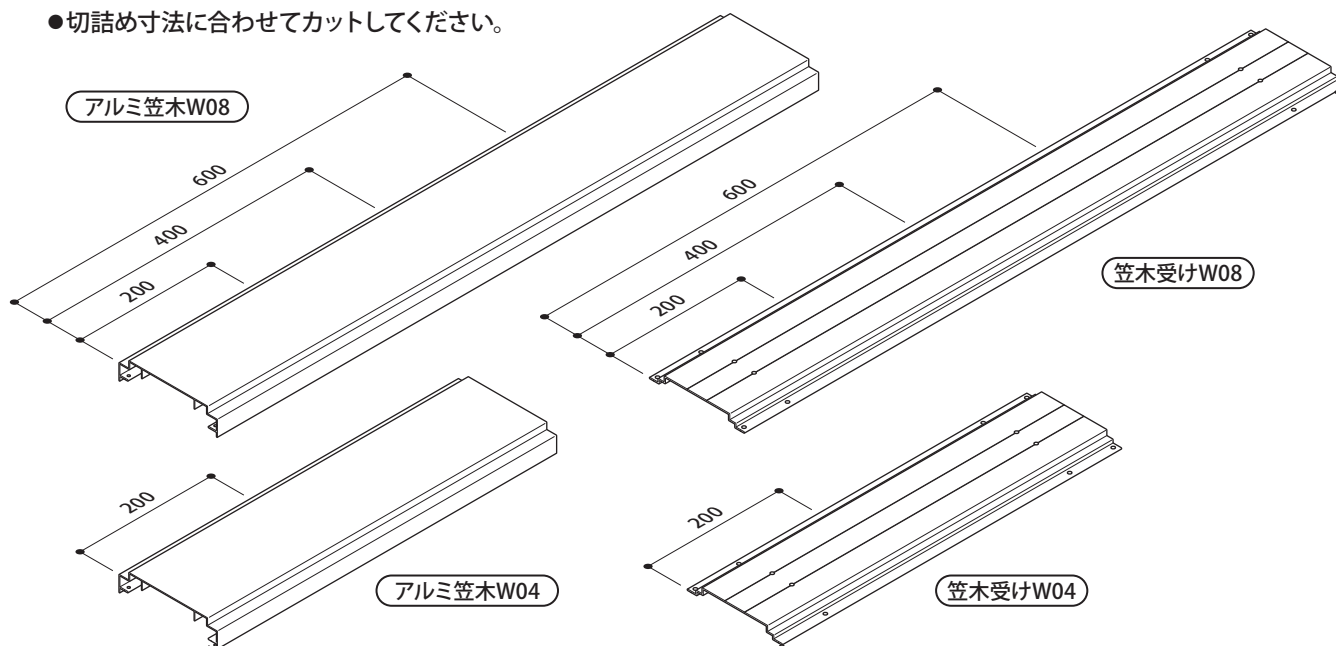
①横棧 (W04・W08) と横棧上 (W04・W08) は縦棧を外してカットしてください。カット後、同じ向きでタッピングホールにネジ止めになります。

②ベース材 (W04・W08) はカット後、端部から24mmのところをV溝部2ヶ所にφ5孔加工してください。



3.アルミ笠木 (W04・W08・W12・W16) ・笠木受け (W04・W08・W12・W16) の切詰め〈アルミ笠木仕様の場合〉

●切詰め寸法に合わせてカットしてください。

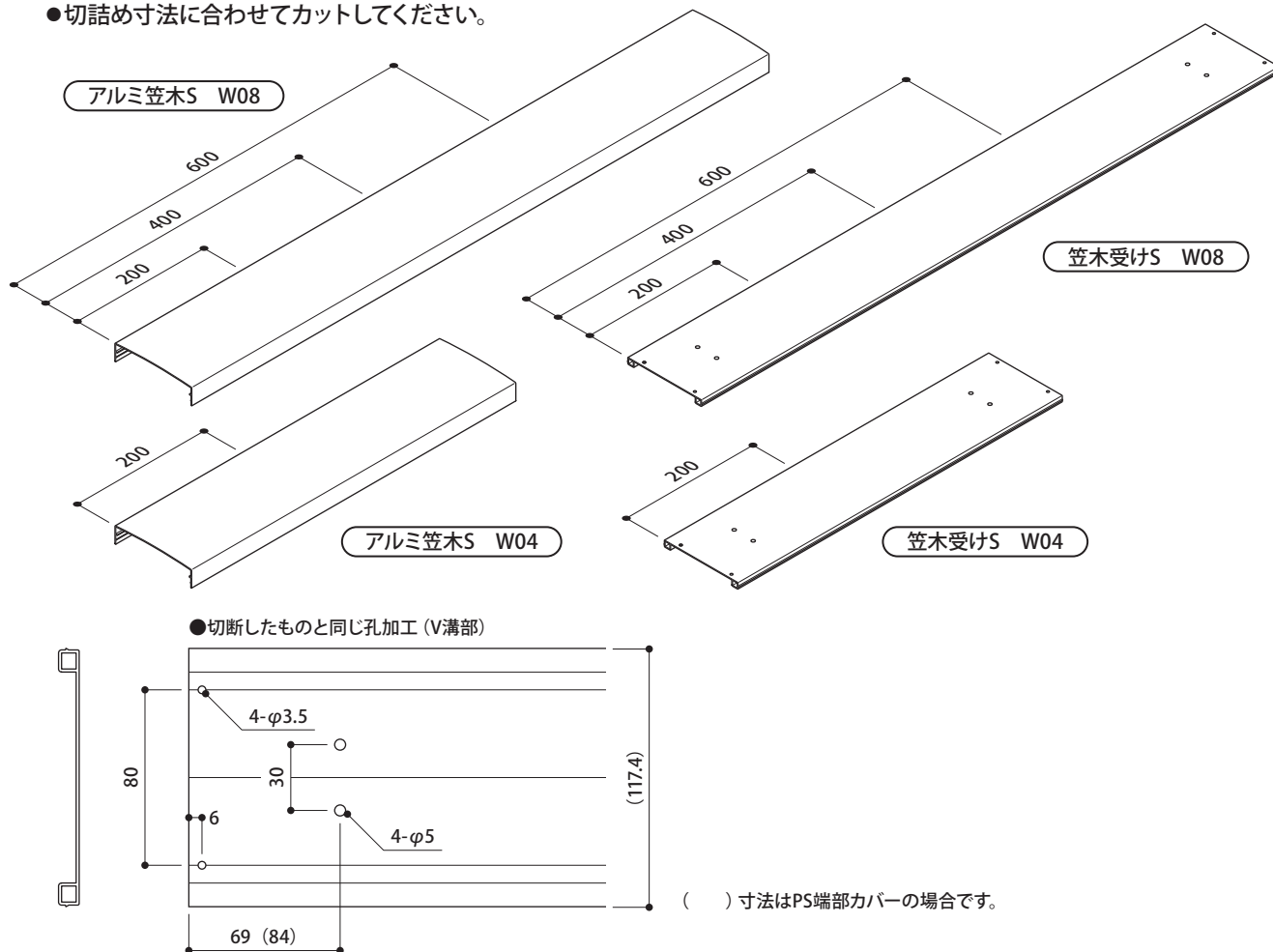


() 寸法はPS端部カバーの場合です。

5.本現場切詰め200ピッチ〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉アルミ笠木・PS笠木・アルミ端部カバー・PS端部カバー仕様

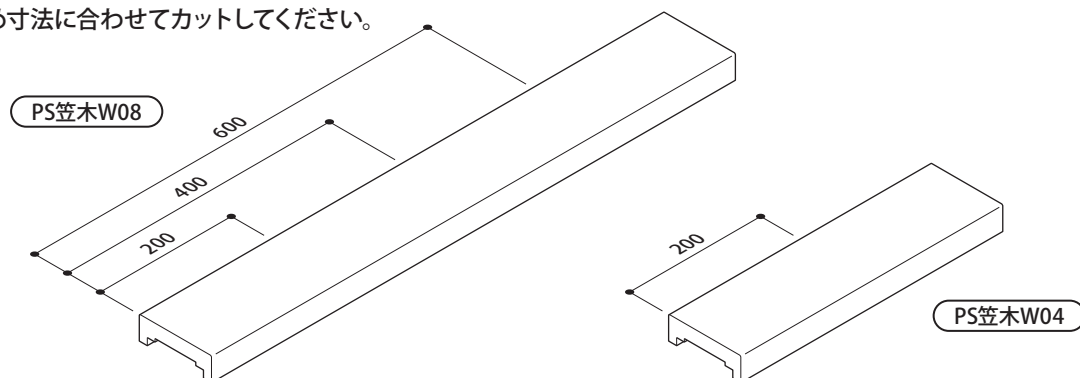
4.アルミ笠木S (W04・W08・W12・W16) ・笠木受けS (W04・W08・W12・W16) の切詰め〈アルミ笠木仕様の場合〉

- 切詰め寸法に合わせてカットしてください。



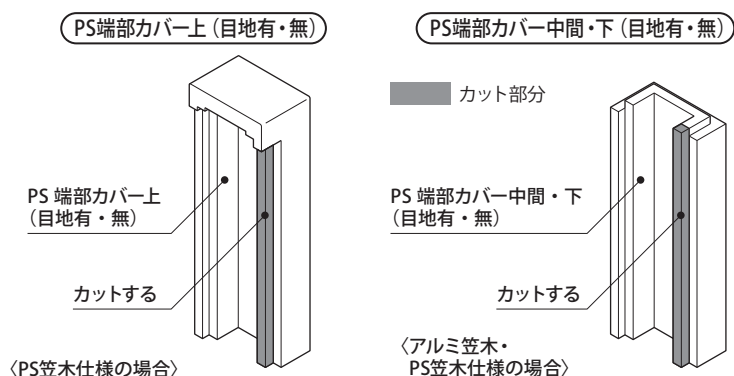
5.PS笠木 (W04・W08) の切詰め〈PS笠木仕様の場合〉

- 切詰め寸法に合わせてカットしてください。



6.PS端部カバー上 (目地有・無) ・PS端部カバー中間・下 (目地有・無) の切詰め〈PS端部カバー仕様の場合〉

- 網かけ部分をカットしてください。



6.本現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉アルミ笠木・PS笠木・PS端部カバー仕様

ご注意

- アルミ端部カバー仕様でのフリーの切詰めはできません。
200mmピッチでの切詰めとなります。（P.41参照）
- フリー切詰めはPS端部カバー仕様のみ可能です。

1.柱位置の変更（ ）寸法は柱ピッチ400mmの場合です。

- 切詰め寸法により柱の位置が変わります。
下記参照にて柱の位置を移動させてください。

■柱ピッチ800の場合

A(本体切詰め寸法)	B(柱ピッチ)	C(柱移動寸法)
32.5～179 mm以下	①600 mm	200 mm
180～379 mm	②400 mm	400 mm
380～579 mm	③200 mm	600 mm
580 mm 以上	※1	※1

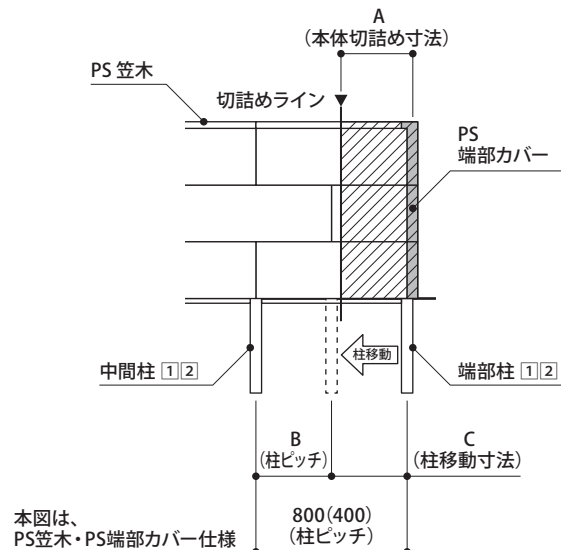
■柱ピッチ400の場合

A(本体切詰め寸法)	B(柱ピッチ)	C(柱移動寸法)
32.5～179 mm以下	200 mm	200 mm
180 mm 以上	※1	※1

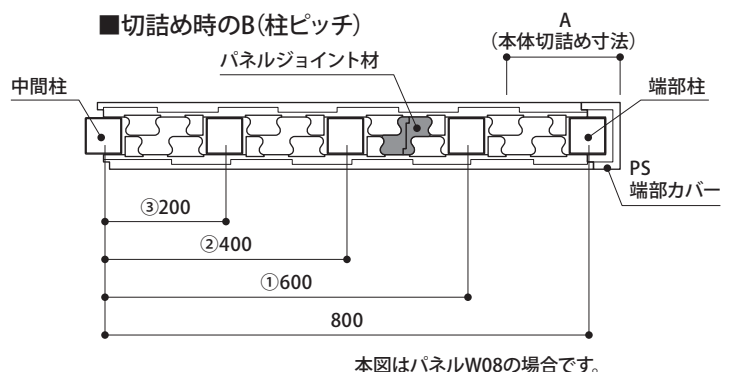
- ※1 本体切詰め寸法580（180）mm以上の場合、端部柱は必要ありません。隣の中間柱での片持ちになります。（柱の移動もありません。）
この場合、ベース材・横桟・横桟上も必要ありません。

ご注意

- パネル形状の関係で0～32.5mmの切詰めは出来ません。



■切詰め時のB(柱ピッチ)



本図はパネルW08の場合です。

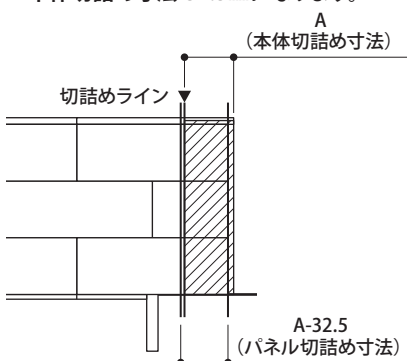
2.部品・部材の加工

1.パネル（W04・W08）の切詰め

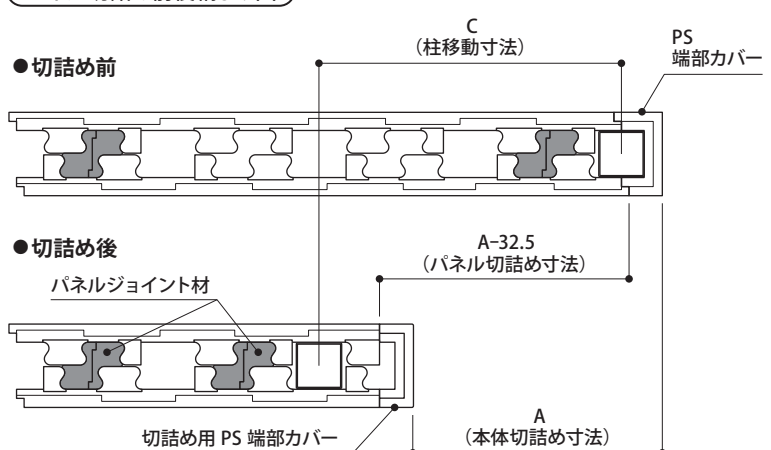
■パネル切詰め寸法の算出

本体切詰め寸法	パネル切詰め寸法
A	A-32.5

- ※パネルの切詰め寸法は
本体切詰め寸法-32.5mmになります。

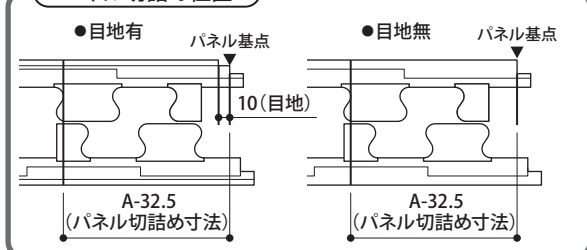


パネル切詰め前後納まり図



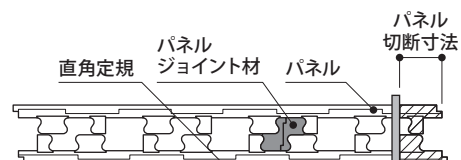
- ①パネル(W04・W08)の切詰寸法の位置出し
パネル基点を基準にしてパネル切詰め位置を決めて下さい。

パネル切詰め位置



②パネルのマーキング

- パネルをカットする場合、パネルを組んだ状態で下図のように
切断位置を表裏に直角定規等でマーキングしてください。



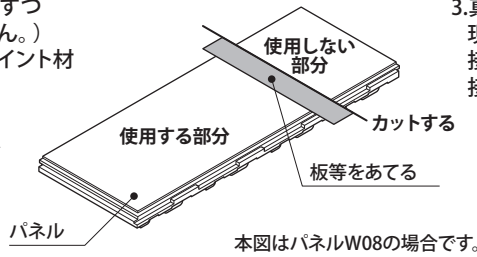
6.本現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉アルミ笠木・PS笠木・PS端部カバー仕様

●パネルの切詰め方法

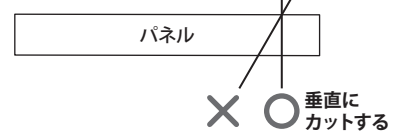
- 1.パネルジョイント材を下から抜いて1枚ずつ切断してください。（上からは抜けません。）
（切断する時は傷防止の為、パネルジョイント材が入っていた方を下にして加工してください。）

- 2.上記にて寸法を出して罫書き線を引き、板等をあてて目の細かいのこぎり等でカットしてください。

※パネルジョイント材を組み付けた際、両パネルのカット面に段差が出ないように切断してください。

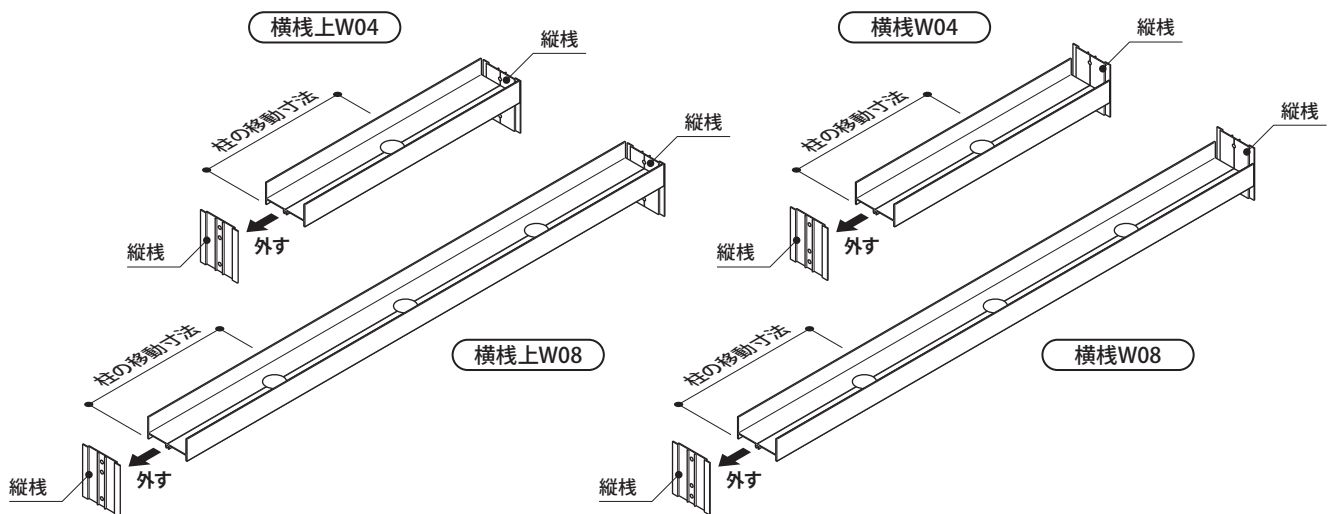


- 3.真っ直ぐ垂直にカットしてください。
現場仕上用の場合、端部カバーとの接合において、隙間ができたりしてうまく接着できない場合があります。

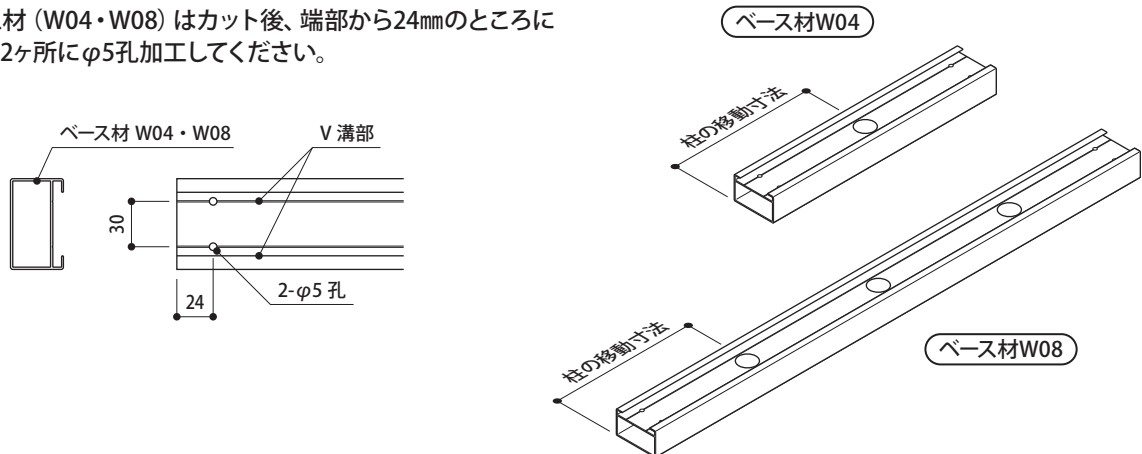


2.横棧上（W04・W08）・横棧（W04・W08）・ベース材（W04・W08）の切詰め

- ①横棧（W04・W08）と横棧上（W04・W08）は縦棧を外して、柱の移動寸法に合わせてカットしてください。
カット後、同じ向きでタッピングホールにネジ止めになります。



- ②ベース材（W04・W08）はカット後、端部から24mmのところにV溝部2ヶ所にφ5孔加工してください。



※本体切詰め寸法580（180）mm以上の場合、ベース材・横棧・横棧上は使用しない為加工の必要はありません。（P.47参照）

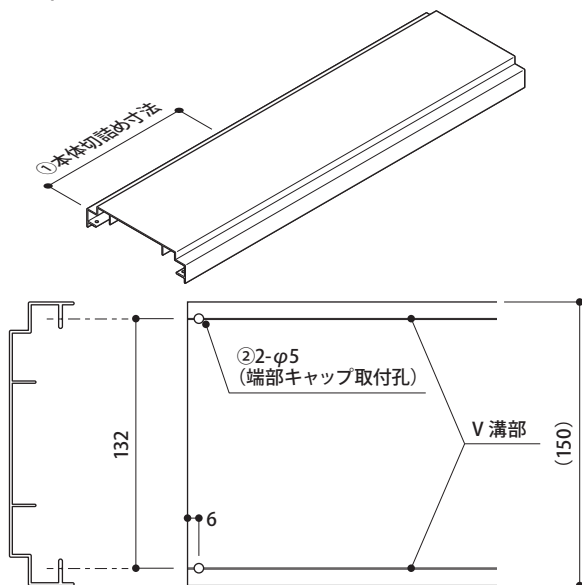
6.本現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場塗装仕上用共通〉アルミ笠木仕様

必ず切断する前に孔加工を行ってください。
パネルが片持ち（本体切詰め寸法580（180）mm以上）の場合、端部キャップ取付孔のみ加工してください。

3.アルミ笠木・笠木受けの切詰め〈塗装済・現場塗装仕上用の場合〉

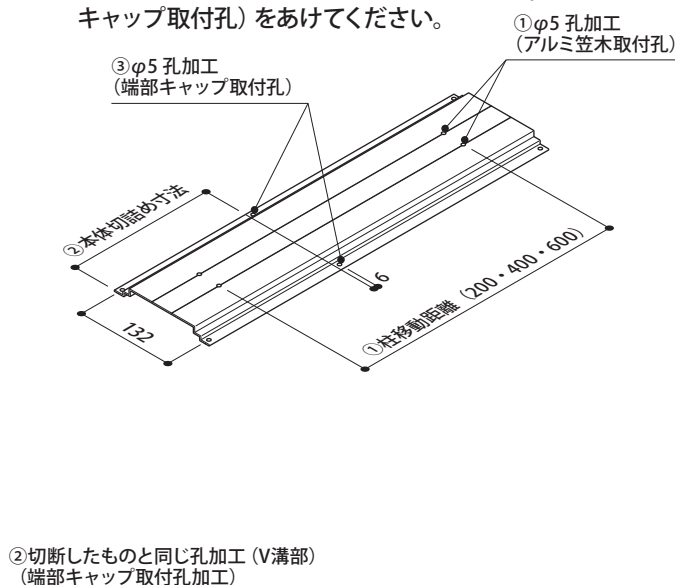
アルミ笠木

- ①本体切詰め寸法に合わせてアルミ笠木をカットしてください。
- ②カット後、アルミ笠木に端部より6mmの位置にφ5孔（端部キャップ取付孔）をあけてください。



笠木受け

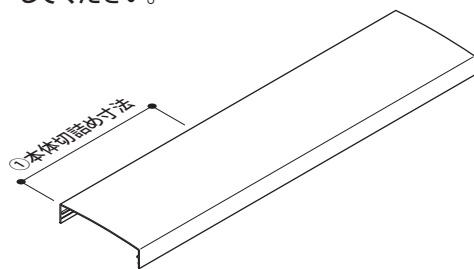
- ①カットする前にφ5孔（アルミ笠木取付孔）を2ヶ所、柱移動寸法に合わせてあけてください。
- ②本体切詰め寸法に合わせて笠木受けをカットしてください。
- ③カット後、笠木受けに端部より6mmの位置にφ5孔（端部キャップ取付孔）をあけてください。



4.アルミ笠木S・笠木受けSの切詰め〈塗装済・現場塗装仕上用の場合〉

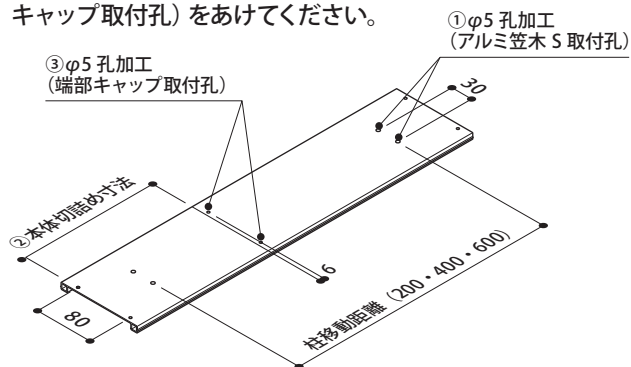
アルミ笠木S

- ①本体切詰め寸法に合わせてアルミ笠木Sをカットしてください。



笠木受けS

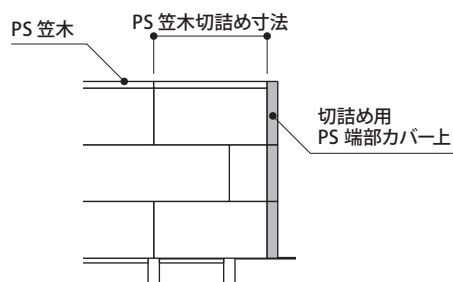
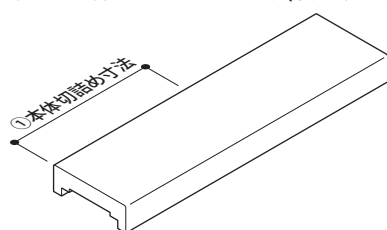
- ①カットする前にφ5孔（アルミ笠木S取付孔）を2ヶ所、柱移動寸法に合わせてあけてください。
- ②本体切詰め寸法に合わせて笠木受けSをカットしてください。
- ③カット後、笠木受けSに端部より6mmの位置にφ5孔（端部キャップ取付孔）をあけてください。



6.本現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉PS笠木仕様

5.PS笠木の切詰め

- ①PS笠木の切詰めは、隣のPS笠木・切詰め用PS端部カバー上を組み付け後、寸法を測定し切詰めしてください。（右記参照）



6.本体現場切詰め（フリー）〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉アルミ笠木・PS笠木・PS端部カバー仕様

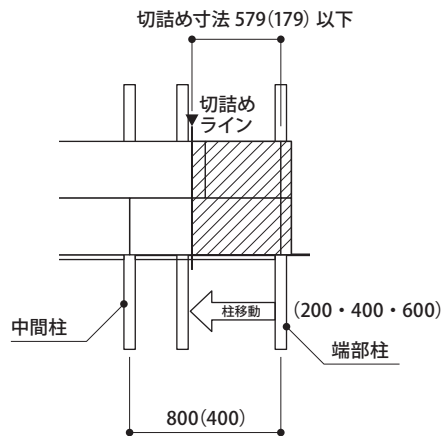
3.フリー切詰め部本体の組付

（ ）寸法は柱ピッチ400mmの場合です。

- 切詰め寸法により組み付けが異なります。下記参照にて柱建込み（ベース材の組付）後、パネルを組み付けてください。

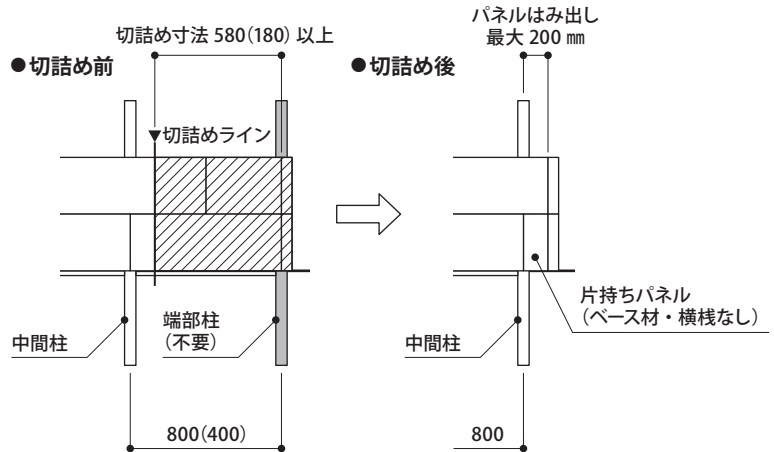
切詰め寸法が579（179）mm以下の場合

加工したパネル・部材を通常と同じように組み付けてください。（P.44参照）



切詰め寸法が580（180）mm以下の場合

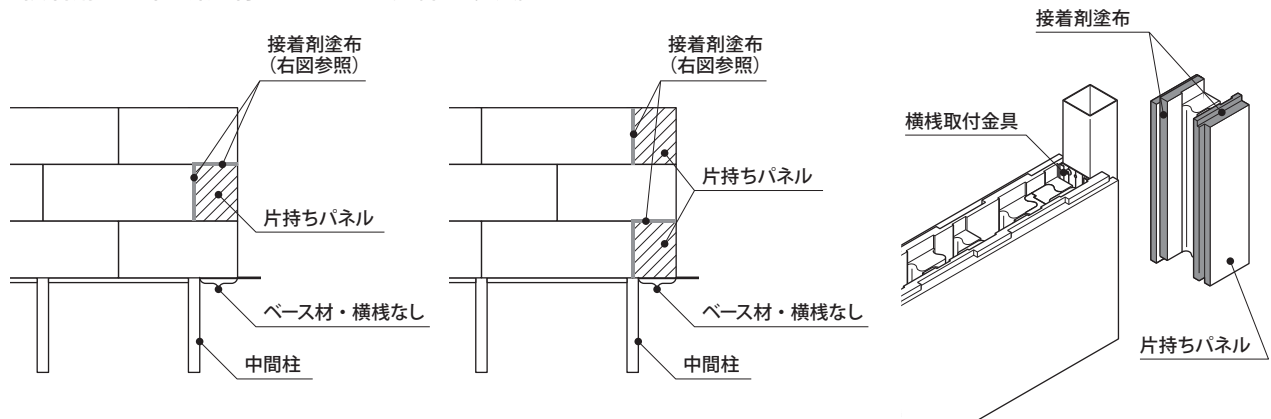
端部柱は必要ありません。（隣の間中柱が端部柱になります。）



※この場合、端部柱よりはみ出したパネル（片持ち部分）は、ベース材・横棧・横棧上は必要ありません。

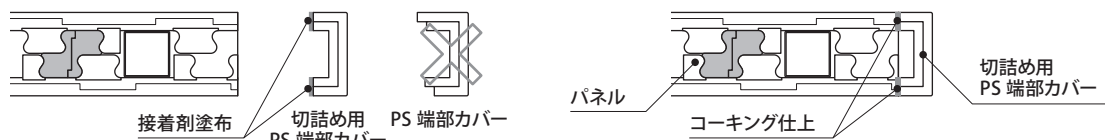
①片持ちパネルの組付

ベース材・横棧に固定されていない片持ちパネル（斜線部）は、他のパネルと接する側面及び上面に、接着剤を塗布し貼り付けてください。（下記参照）



②切詰め用端部カバー上及び、切詰め用端部カバー中間・下の取付

切詰め用端部カバー上及び、切詰め用端部カバー中間・下の接合部に接着剤を塗布し、切詰めしたパネルに貼り付けて下さい。



③PS笠木の取付

PS笠木に接着剤を塗布し、切詰めしたパネルに貼り付けてください。

④目地テープの貼付け〈現場塗装仕上用の場合〉

●目地無の場合

通常と同じように、パネルとPS端部カバーの接合部に目地テープを貼ってください。（P.40参照）

●パネルと端部カバーの接合部に隙間や段差がある場合

目地テープ貼り付け後、コーキング（変成シリコン系ノンブリードタイプ）にて隙間・段差をなくしてください。（P.40参照）

7.照明・インターホンの配線及び取付〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

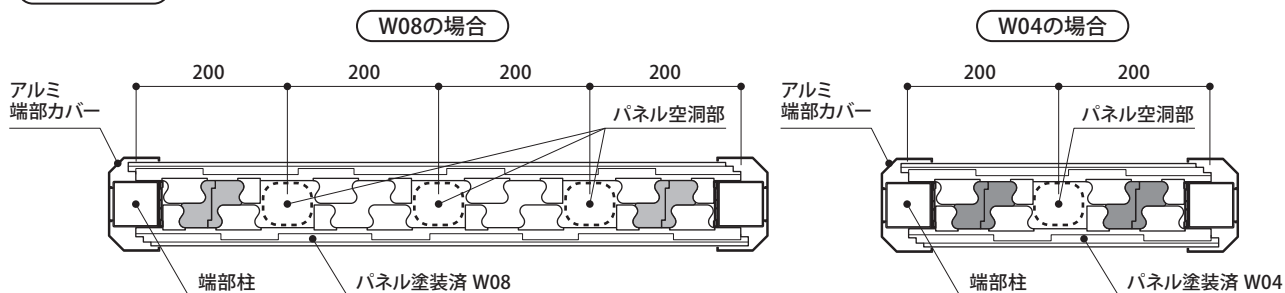
ご注意

配線は本体組み付け時に同時に行ってください。(本体組み付け後では、配線できません。)

1. 取付位置

①照明、インターホン取り付け位置は、配線可能なパネル空洞部になります。(下記参照)

横断面図

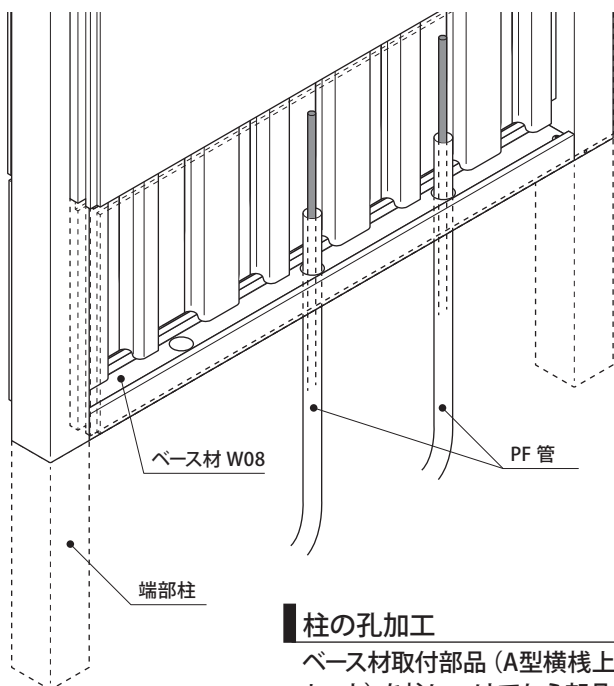


本図は塗装済(アルミ端部カバー仕様)の場合です。

2. 配線

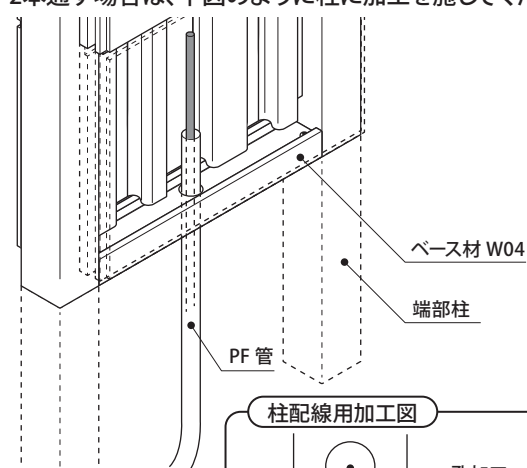
W08の場合

PF管を3本までベース材に通すことが可能です。

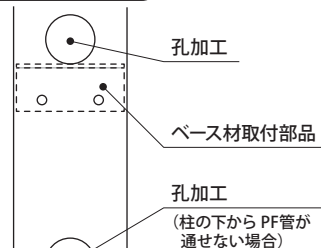


W04の場合

PF管を1本ベース材に通すことが可能です。
2本通す場合は、下図のように柱に加工を施してください。

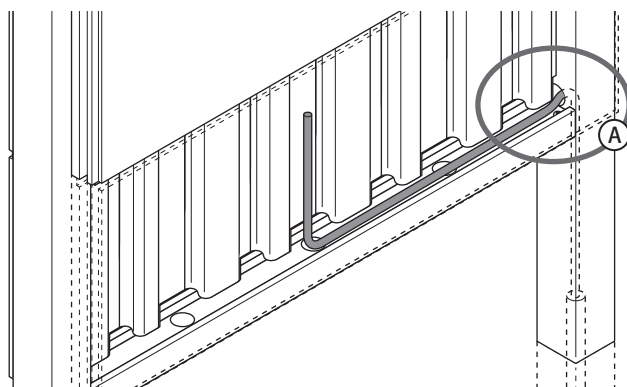


柱配線用加工図



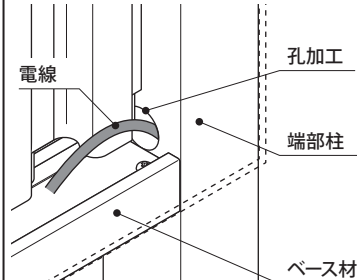
柱の孔加工

ベース材取付部品(A型横桟上・ベース材W08(W04)セット)を柱につけてから部品の上に孔をあけ、電線を通します。又、柱の下からPF管を通せない場合は、柱にPF管を通す孔をあけて電線を通してください。



A部拡大図

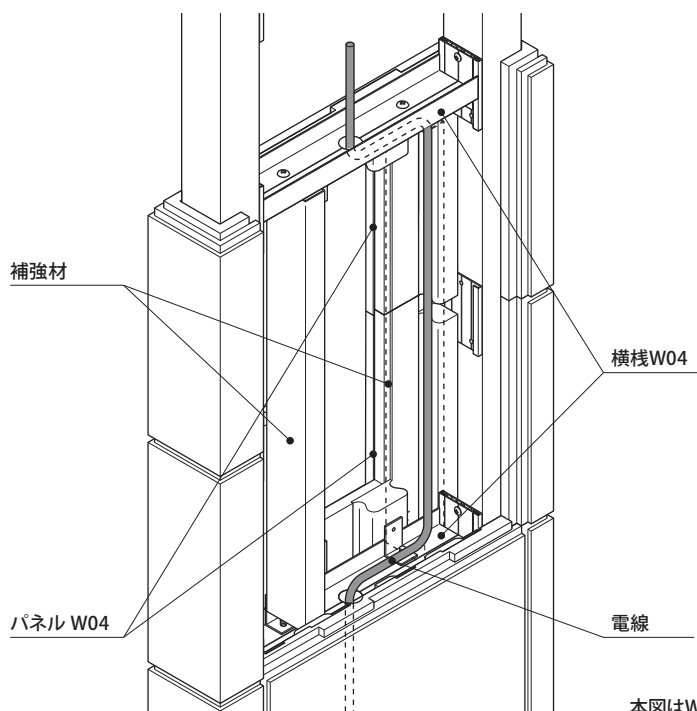
先に孔加工した孔から、電線を通します。



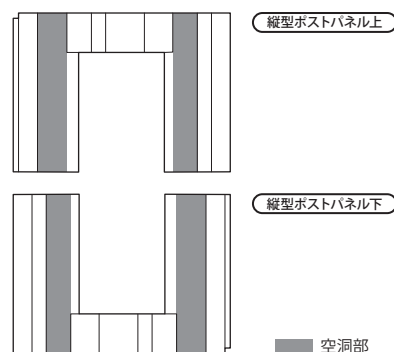
7.照明・インターホンの配線及び取付〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

ポストがある場合

縦方向はパネルの縦空洞部、横方向は横空洞部（横棧部）を利用して配線してください。



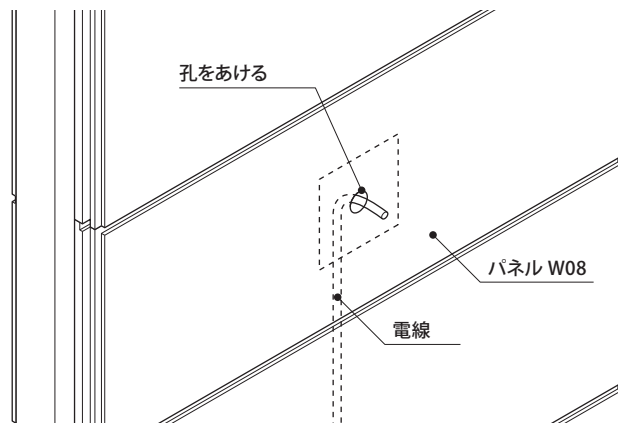
●縦空洞部



本図はW04縦型ポストの場合です。

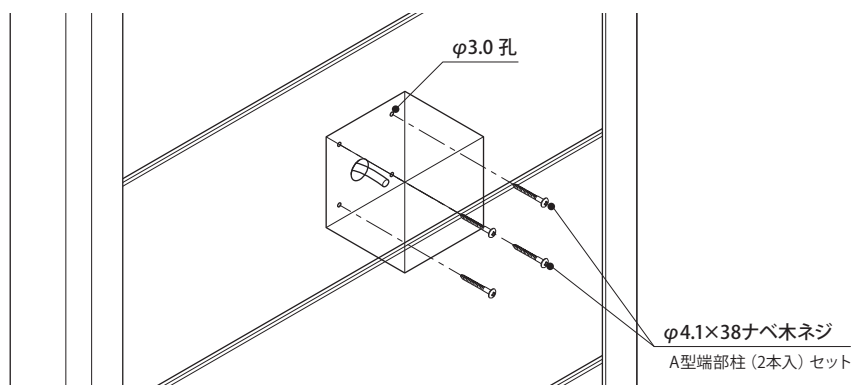
3.電線のパネルからの取出し

- ①照明・インターホン取付け位置からパネルに孔をあけ、電線は外に出しておいてください
(取り付け後は、パネルの外に電線を出すことはできません。)



4.照明・インターホンの取付

- ①照明・インターホンの取付け孔に合わせてパネルにφ3.0の孔をあけ、照明・インターホン取り付けネジ φ4.1×38ナベ木ネジに、発泡材用接着剤（弊社規格の接着剤）をネジ部に付け規格、固定してください。



木ネジ

接着剤を塗布してください。

発泡材用接着剤



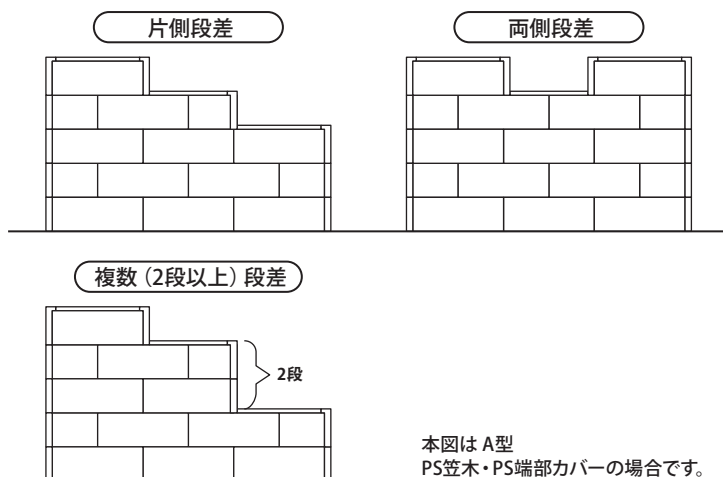
φ4.1×38ナベ木ネジ

8. 段差仕様〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

1. 段差仕様可否について

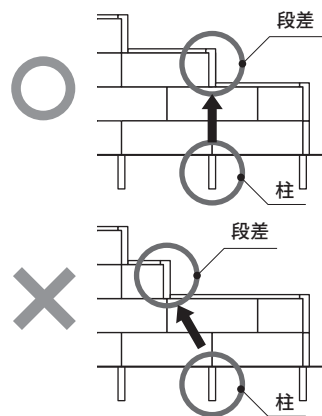
笠木は、アルミ笠木・アルミ笠木S・PS笠木共に対応可能ですが、端部カバーはPS端部カバーのみ対応可能です。
(アルミ端部カバーは対応不可です。)

2. 対応可能段差形状について



ご注意

段差は、必ず柱のある位置で行ってください。



3. 部材の加工及び組付

柱を建てる前に、段差部に使用する中間柱（段差中間柱）及び端部柱（段差端部柱）に下記の加工を行ってください。

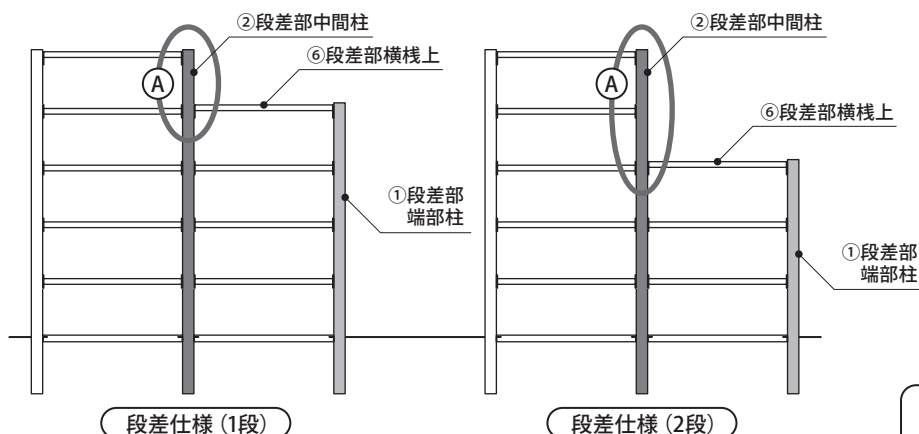
① 段差部端部柱の加工

- 低い方に使用する端部柱を段差数に合わせ、埋め込み側からカットしてください。(300×段差数)
- カットした端部柱にベース材取付金具用の孔及び、水抜き孔をカットしない端部柱と同じ位置（下から）にあけてください。

② 段差部中間柱の部品の取り外し

- 段差部に使用する中間柱の上部に付いている、笠木受け取付部品2個のうち段差側のみ1個取り外してください。
- 横棧取付金具を段差数に合わせて取り外してください。
(1段の場合…最上部1個、2段の場合…最上部から2個)

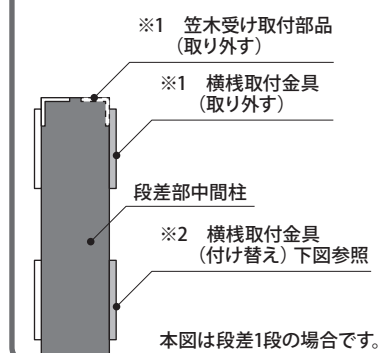
本図は A 型の場合です。



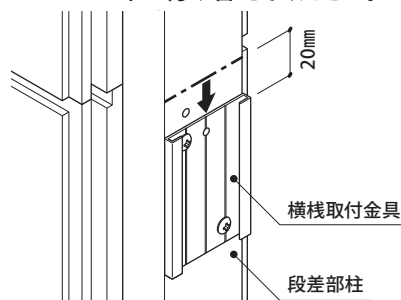
ご注意

段差部柱は必ず中間柱を使用してください。

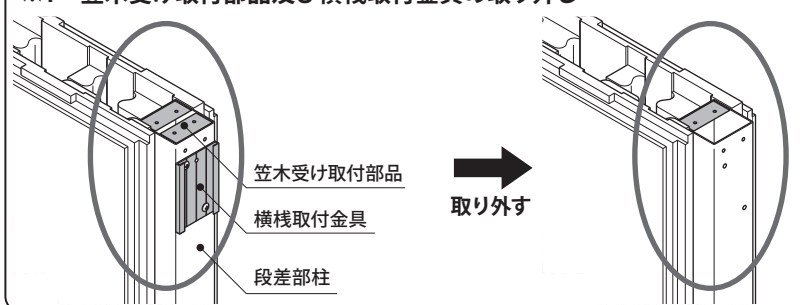
A部拡大図



- ※2 段差部横棧取付金具の付け替え
横棧上用の横棧取付金具を外し、20mm下に付け替えてください。



※1 笠木受け取付部品及び横棧取付金具の取り外し



8.段差仕様〈塗装済・現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

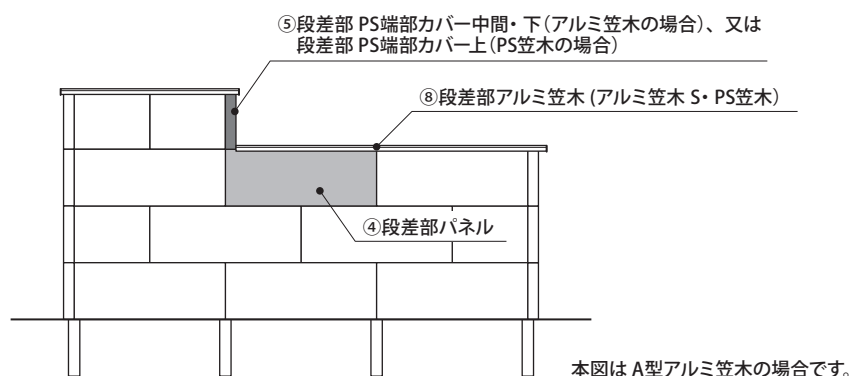
③段差部端部カバー及び笠木仕様部品

●笠木仕様の場合、段差部端部カバー及び段差部笠木は下記を取り付けてください。

笠木仕様	⑤段差部最上部端部カバー	⑧段差部笠木
アルミ笠木	PS端部カバー中間・下	アルミ笠木(アルミ笠木S)端部用(端部の場合)
		アルミ笠木(アルミ笠木S)中間用(連結の場合)
PS笠木	PS端部カバー上	PS笠木

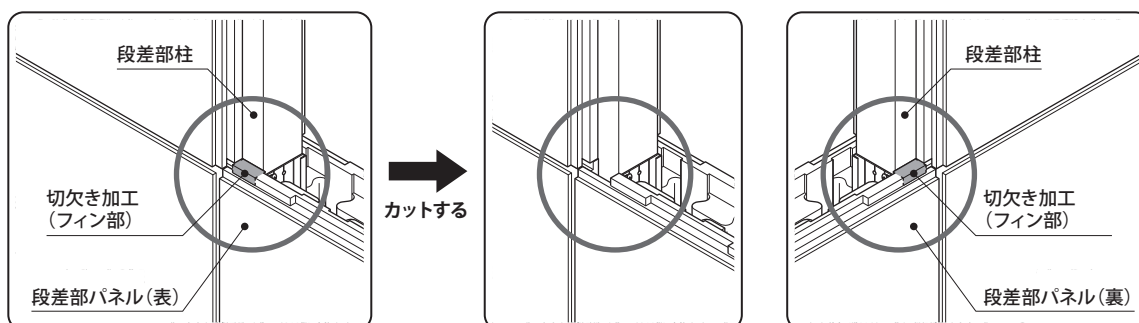
●アルミ笠木の場合……⑧段差部アルミ笠木は、必ず端部用(端部の場合)又は、中間用(連結の場合)を使用してください。(アルミ笠木Sも同様)

●PS笠木の場合……⑤最上部PS端部カバーは、PS端部カバー上になります。



④段差部パネルの切欠き加工

●段差部パネル上部のフィン部と段差部PS端部カバー中間・下が当たりますので、段差部PS端部カバーをあて、段差部パネルのフィンが当たる部分(表・裏)をカットしてください。

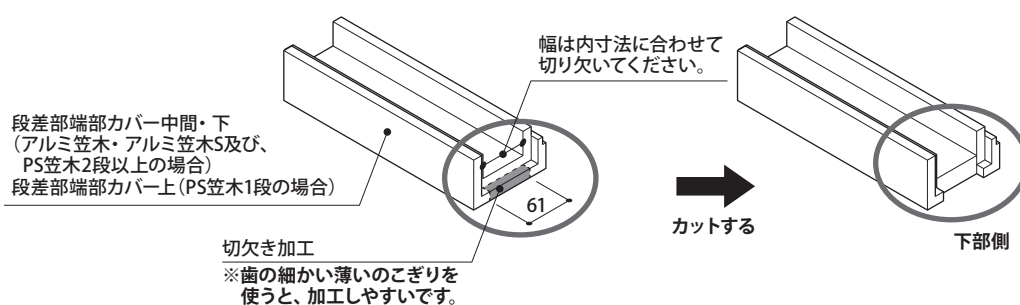


⑤段差部端部カバー中間・下(上)の切欠き加工。

●アルミ笠木の場合……段差部端部カバー中間・下に、下記のように切欠き加工を施してください。(アルミ笠木Sも同様)

●PS笠木の場合……段差部端部カバー上(1段の場合)に、下記のように切欠き加工を施してください。

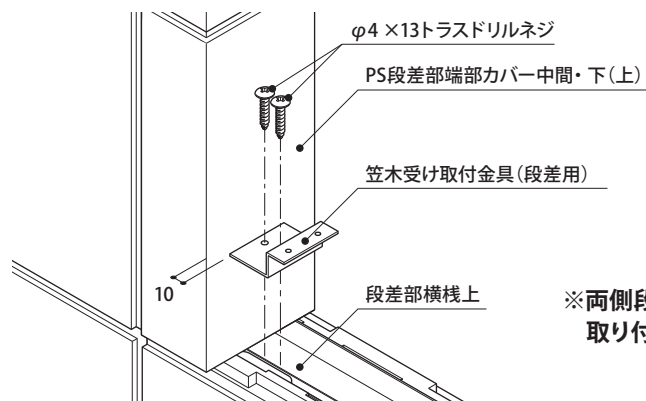
※2段以上の場合は端部カバー中間・下になります。



8.段差仕様〈塗装済・現場貼り仕上用共通〉

⑥段差部横桟上への笠木受け取付金具の取付（アルミ笠木・アルミ笠木Sの場合）〈塗装済・現場塗装仕上用〉

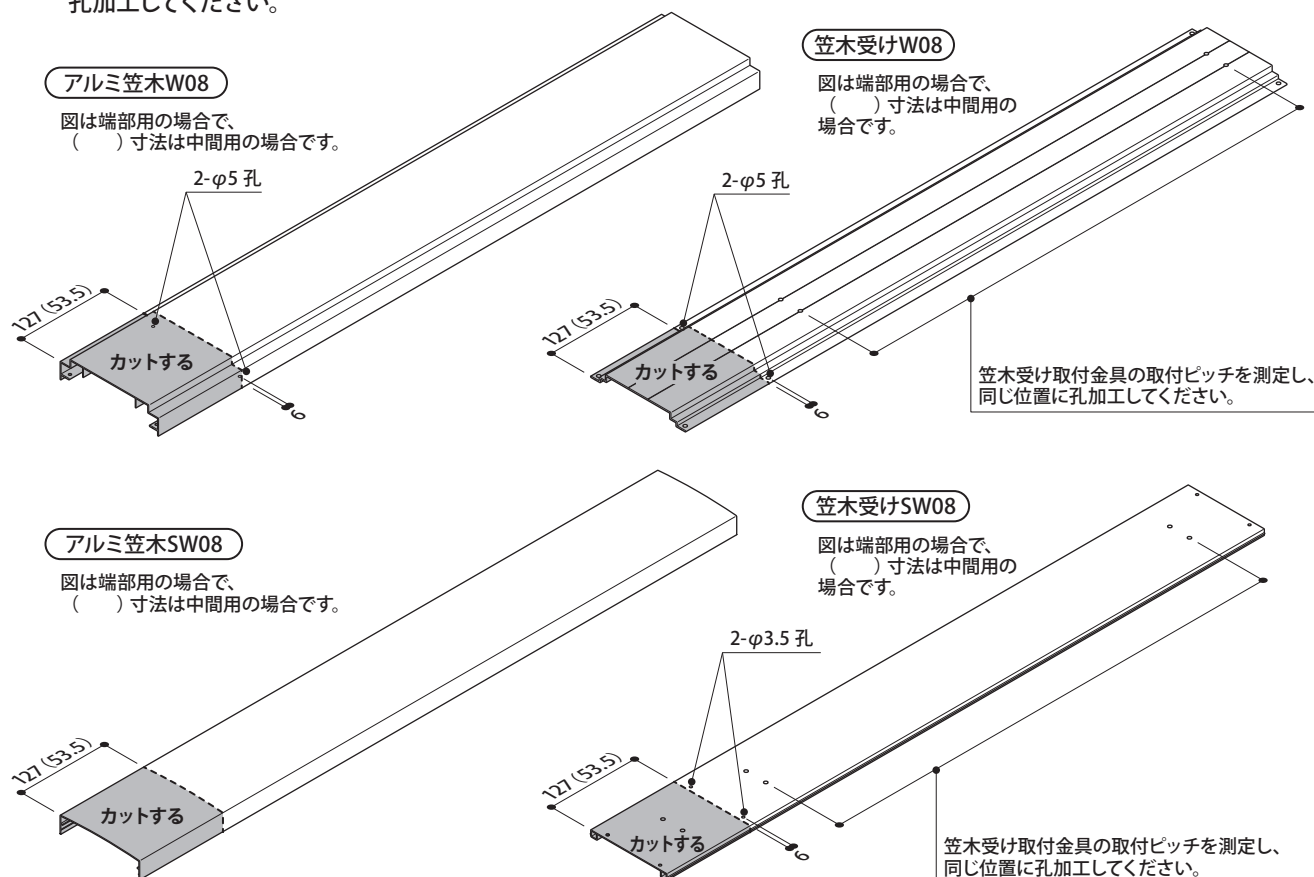
- アルミ笠木の場合、段差部端部カバー中間・下（上）を組み付け後、段差部横桟上の段差部側にPS段差部端部カバー中間・下から10mm離れた位置に、笠木受け取付金具をφ4×13トラスドリルネジで取り付けてください。（アルミ笠木Sも同様）



※両側段差の場合、反対側にも同じように取り付けてください。

⑦段差部アルミ笠木・笠木受けの加工、アルミ笠木S・笠木受けSの加工〈塗装済・現場塗装仕上用〉

- 段差部に使用するアルミ笠木・笠木受け、アルミ笠木S・笠木受けS（端部用、又は中間用）を下記寸法にカットし、孔加工してください。



⑧-1.アルミ笠木・笠木受け・笠木連結キャップ・笠木端部キャップの組付〈塗装済・現場塗装仕上用〉

- ①加工した笠木受けを、笠木受け取付金具にφ4×12トラス3種ネジで固定してください。
- ②笠木連結キャップ・笠木端部キャップを、アルミ笠木にφ4×18トラスタッピングネジ1種で止めてください。段差側の笠木キャップは、笠木連結キャップを使用してください。笠木端部キャップでは納まりません。

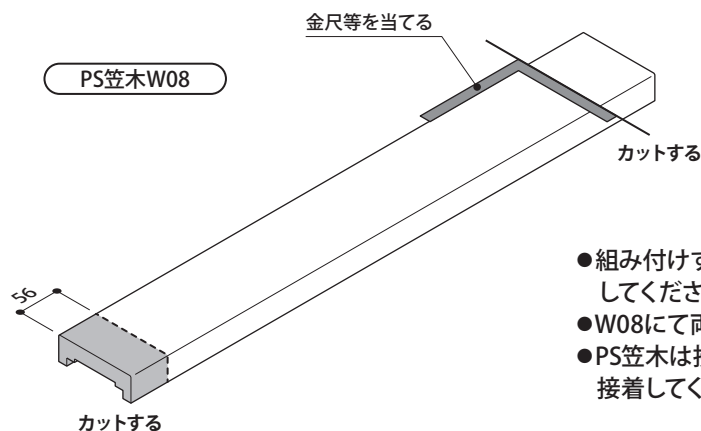
⑧-2.アルミ笠木S・笠木受けS・笠木S連結キャップ・笠木S端部キャップの組付〈塗装済・現場塗装仕上用〉

- ①加工した笠木受けSを、笠木受け取付金具にφ4×12トラス3種ネジで固定してください。
- ②笠木S連結キャップを、アルミ笠木受けSにφ4×18トラスタッピングネジ1種で止めてください。
- ③笠木S端部キャップを、アルミ笠木受けSにφ4×10トラスタッピングネジ1種で止めてください。段差側の笠木Sキャップは、笠木S連結キャップを使用してください。笠木S端部キャップでは納まりません。

8.段差仕様〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用共通〉

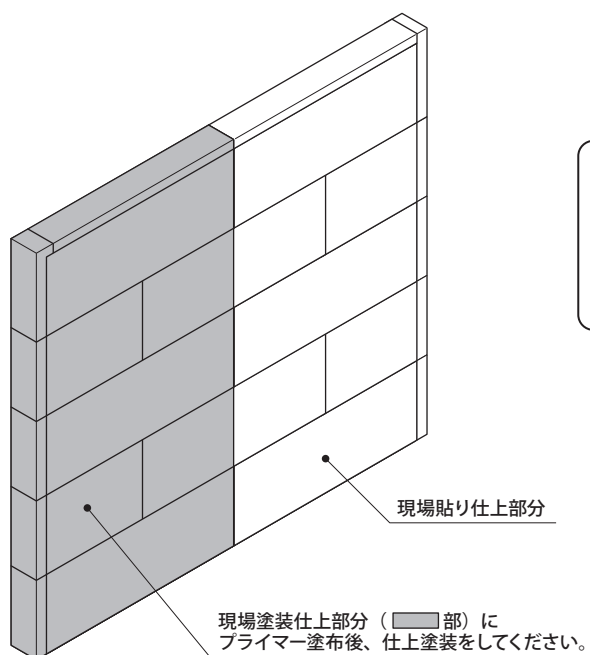
⑨段差部PS笠木の加工〈現場塗装仕上用・現場貼り仕上用〉

- 段差部に使用するPS笠木を、下記寸法にカットしてください。この時、金尺等を当て歯の細かいのこぎり等でカットするとまっすぐに切れます。カットした小口は段差がないように、ヤスリ等で仕上げてください。
(カットした面は段差側にしてください。逆にすると組み付けられません。)



- 組み付けする時は必ず、カットした側を段差側 (PS端部カバー側) にしてください。
- W08にて両側段差の場合、両側を56mmずつカットしてください。
- PS笠木は接着前に必ず、パネルの上に置いて位置出しをしてから接着してください。

9.部分的に塗装仕上げをする場合〈現場貼り仕上用〉



部材名	梱包名称
プライマー	プライマー (100ml) ・刷毛セット
	プライマーセット (1Kg)
	プライマーセット (10Kg)

ご注意

現場貼り仕上用にて部分的に塗装仕上げをする場合、当社規格のプライマーの塗布が必要です。
当社プライマー塗布後、仕上塗装をしてください。そのまま塗装したり、当社以外のプライマーを使用しないでください。
剥離の原因になります。

- 付属のプライマー100mlで約0.72㎡塗布できます。
(小口面 (30mm) だと約24m塗布できます。)
- プライマー1kgで約5~7.5㎡塗布できます。
塗装する面積に応じてプライマーセット (100ml・1kg・10kg) から選択してください。
- 1kg・10kgのプライマーセットには刷毛は付属されていません。
別途手配してください。

10.注意事項〈現場貼り仕上用〉

- 本仕様では、H2100で55kg/㎡以下・H2400では10kg/㎡以下の重量まで貼り付けできます。
- 上記重量以上の石材・タイル等の貼り付けはしないでください。
- 石材・タイル・ボード等の貼り付け方法は、それぞれの商品の取付説明書を参照してください。
- 石材・タイル・ボード等を貼り付ける接着剤は、石材・タイル用接着剤を使用してください。
[当社推奨品] セメダイン社 タイルエースPro・ニッタイ工業社 EY-21
有機溶剤が含まれていない接着剤を使用してください。
- 接着剤は全面接着で貼り付けてください。
- 接着剤が硬化する前に石材等の貼り材を貼り付けてください。
(接着剤の塗布量・硬化時間は接着剤の取付説明書を参照してください。)

EXIS 株式会社 **エクシス**